

令和 6 年 度



事業報告書

社会福祉法人 府中市社会福祉協議会

目 次

事業総括	2
------	---

I 社会福祉事業

1 地域福祉活動推進事業	
（1）法人運営事業	5 5
（2）地域福祉事業	3 4
（3）在宅福祉助け合い等事業	5 2
（4）ボランティア活動推進事業	5 6
（5）地域福祉活動助成金交付事業	6 0
（6）生活福祉資金貸付事務受託事業（東社協受託事業）	6 0
（7）ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業（東社協受託事業）	6 0
（8）福祉サービス利用援助事業（東社協受託事業）	6 1
（9）福祉サービス利用者総合支援事業	6 1
（10）地域包括支援センター推進事業	6 5
2 心身障害者福祉センター管理運営事業	
（1）指定管理事業	6 8
（2）障害者就労支援事業（市受託事業）	7 4
3 府中市子ども発達支援センター（児童発達支援部門）運営事業	
（1）発達相談・発達支援	7 5
（2）児童発達支援事業（通園 すてっぷ）	7 6
（3）地域支援・相談支援	7 8
4 府中ケアサポートセンター運営事業	7 9
5 は～もにぃ運営事業	8 2
6 応急小口資金貸付事業	8 4
7 歳末たすけあい運動	8 4

II 公益事業

1 ふれあい会館管理運営事業受託事業	8 5
2 地域包括支援センター運営事業	8 6

III 収益事業

1 販売事業	9 1
--------	-----

IV その他の事業

1 その他の事業	9 1
----------	-----

事業総括

令和6年度府中市社会福祉協議会事業計画の中から、次の重点項目を柱に事業の推進に取り組みました。進捗状況について次のとおりご報告します。

1 法人運営

自主財源の確保及び社協PRの一環として、ポスターを作成し、各自治会・町会等に掲示の協力依頼をしました。ご協力いただける自治会等の掲示板にポスターの掲示をさせていただいたほか、例年加入していただいている個人会員・団体会員へ今年度の加入についてのご案内を早めにし、会員加入の強化に努めました。

2 第4次地域福祉活動計画の推進

「第4次地域福祉活動計画」推進委員会を行い、第4次地域福祉活動計画73項目の今後の進め方や、検討し進捗した内容について推進委員に説明し、了承をして頂きました。今後とも、第3次地域福祉活動計画の強化発展を目指し、「わがまち支えあい協議会」の推進を重点目標に掲げた「第4次地域福祉活動計画」において、住民のみなさんが「気づく、動く、つながる」よう組織強化をはかり、包括的相談支援体制を構築していきます。

3 わがまち支えあい協議会の拡充

令和3年度より「わがまち支えあい協議会」が11の文化センター圏域で全て立ち上がり4年目となる6年度は、毎月の定例会と地域課題の解決に向けた様々な活動体の実施を通じて、地域福祉コーディネーターとともに、地域住民や関係団体と連携し、顔の見える関係を築きながら、地域福祉のさらなる拡充へ向け、取り組みました。

4 地域福祉・生活支援コーディネーター活動の推進

(1) 地域福祉コーディネーター活動

個別の課題に対する一人ひとりに寄り添った生活支援（個別支援）を行うとともに、その当事者の困りごとを地域住民が地域全体の問題として認識し解決できるような活動（地域支援）を、「わがまち支えあい協議会」のみなさんと創りだし、地域力を高めるための取り組みを実践しました。

(2) 生活支援コーディネーター活動

高齢者等が住み慣れた地域で安心・安全な在宅生活を継続していくために、必要な生活支援・介護予防サービスの提供体制をさまざまな機関と連携し実践しました。

5 困りごと相談会の拡充（相談拠点の拡充）

従来11の各文化センター圏域において、週に1回ずつ行われていた困りごと相談会を、相談拠点の各地域での拡充を目的に、令和3年度より令和5年度まで、5か所の文化センターにおいて週3日の実施に増加してまいりました。6年度においても、新たに2か所の文化センターにおいて、週3日に困りごと相談会を増加しました。

6 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施

災害支援・防災教育コーディネーターとの検討を重ね、有事の際に災害ボランティアセンターの早期開設と適切な情報の収集、およびボランティアの適切な派遣を行うべく、社協職員と一般参加を対象とした災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練を、実施しました。

7 防災まち歩きの実施

防災まち歩きを、新たに2か所の文化センター圏域で実施しました。また、以前に行った2か所のエリアでも復習を兼ねて、2回目の防災まち歩きを実施しました。

8 避難者孤立化防止事業の実施（新規）

令和6年能登半島地震の被災地から府中市内に避難してきている避難者に対して、必要と思われる府中市内の情報提供や、生活に必要な自転車の貸し出し、被災された方同士のサロン等を実施しました。

9 社会福祉法人等の地域公益活動

「わがまち支えあい協議会」を中心にしつつ、さらに地域活動が活性化するように、市内に法人本部を置く社会福祉法人・民間企業等が地域での公益活動に参画頂けるように、広報誌やホームページなどを通じて周知を行い、地域公益活動につなげ、参画頂いた結果についても、広報誌やホームページにて報告を行いました。

10 権利擁護センターふちゅうの推進

（1）中核機関としての市民や関係機関への周知

令和4年度に設立の成年後見制度利用促進協議会であがった意見などをもとに「地域連携ネットワークづくりに向けた取り組み」と「成年後見人等の担い手」について職員でチームを組み、取り組みに向けた具体的な内容の検討を進めています。さらに、国の第2期「成年後見制度利用促進基本計画」にて優先して取り組む項目としてあげられている「任意後見制度の利用促進」についても新たに検討を始めました。これまでの市内各団体への周知と併せ、府中市成年後見制度利用促進基本計画で位置づけられた中核機関として取り組みの充実に努めています。

（2）市民後見人の養成及び輩出

必要な福祉サービスを自分の判断で適切に選択・利用することが難しい方を支援する、地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）の担い手である生活支援員を上半期に養成しました。下半期には成年後見制度における後見業務の担い手である市民後見人を養成しました。

（3）認知症に関わる知識の普及啓発及び介護者支援

認知症となっても地域で安心して暮らせるよう、また、介護者の方々がより明るく介護できるよう、認知症に関わる講演会を行いました。

11 地域包括支援センターおしたての推進

（1）地域包括支援ネットワークの構築

地域の様々な社会資源が有機的に連携することができるよう、環境整備に努めました。また、わがまち支えあい協議会やそれに関連する地域活動の活性化に向けた連携を行いました。

（2）包括的・継続的ケアマネジメント支援

医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築し、介護支援専門員と各関係機関、地域資源との連携を支援しました。

（3）認知症対策

認知症の方やその家族へ総合的な支援を行うため、認知症地域支援推進員の配置や認知症家族介護者教室及び認知症サポーター養成講座を実施することにより自立生活のサ

ポート、関係機関との連携、普及啓発に努めました。

(4) 介護予防

社会的交流の少ない方や体力に自信のない方でも安心して利用できる身近な通いの場の提供や、介護予防の普及啓発や情報発信に努め、住民が主体的に実施できるような介護予防の知識獲得のための講座等を開催しました。

12 府中市子ども発達支援センターの推進（新規）

(1) 発達支援に特化した体制づくり

府中市子ども発達支援センターの事業運営にあたり、発達支援に特化した体制づくりを更に進めました。様々な相談や支援ニーズに対応するため、作業療法士及び言語聴覚士を常勤で採用し、常勤の心理士も増員しました。様々な事業に専門職を配置できています。また、職員全体の専門性向上をはかるため嘱託医による研修や子ども発達支援センター専門職による研修を実施しました。

(2) 府中市子ども発達支援センターの円滑な利用への取り組み

「あゆの子」から引き続き「子ども発達支援センター児童発達支援部門」での支援を希望される方に対して、支援経過等の共有について同意いただき、円滑に継続利用につながることができました。新規相談者については最初の相談窓口である市が担当する総合相談からの相談支援の流れについて、より円滑になるよう検討・改善を重ねています。学齢期の支援に関する「教育部門」との連携や役割分担についても同様に施設内で検討・協議を重ねながらよりよい仕組みづくりに取り組みました。

(3) 関係機関との連携推進

府中市子ども発達支援センター内の各部署（障害者福祉課及び教育相談、就学相談）の連携のために、全体会議や検討作業チームが設けられました。各事業の実情を知り、課題を明らかにすることで、子ども発達支援センターが府中市でより有効に機能していくための仕組み・連携づくりにむけて意見交換をしてきました。子育て世代包括支援センターみらい（母子保健担当・相談担当）、保育支援課、子ども家庭支援センターたちなど市内各機関との連携については従来通り継続しながら、「子ども発達支援センター」としての位置づけと「児童発達支援部門」としての役割を整理して伝えるようにしています。

13 指定管理者制度に基づく管理運営事業の充実

(1) 府中市立ふれあい会館

令和6年度は、大きな修繕等もなく会議室の貸し出しを行いました。一方で府中市公共施設マネジメントモデル事業検討協議会での「府中駅周辺公共施設の効率的な更新と活用」では老朽化に伴い、数年後のふれあい会館等の複合施設化も検討されておりますので、動向を注視しつつ必要な修繕等については府中市と協議をしながら市民サービスの低下とならないよう進めてまいります。

(2) 府中市立心身障害者福祉センター

ア 施設と地域活動の連携

地域が求める心身障害者福祉センター施設機能についての方向性を探るため、近隣住民を対象に「福祉センターの認知度等に関するアンケート」を実施しました。アンケート結果からは障害についての学びの機会や交流の場、地域交流活動、食の支援等を求める声が多くあり、今後の施設運営における方向性を整理することができました。

イ 多様化複雑化する福祉ニーズへの対応

障害当事者やその家族が抱える課題は多様化複雑化しており、重度化への対応もその課題の一つです。福祉センターでは、医療的ケアの充実と合わせ、生活介護事業に理学療法士、作業療法士を常勤採用してストレッチやリハビリテーションの時間を設

けるなど、活動プログラムの充実により重度化する利用者に対応しました。また、この専門性が地域の資源として活用できるよう試行的に市内福祉作業所等へ専門職を派遣し、自宅や職場等における支援者の具体的な留意点、支援方法等のアドバイスを行い、地域の支援力向上に努めました。

ウ 災害に備えた運営体制の充実

令和6年度は、8月に発生した台風10号の影響に伴い、多摩川の警戒レベルが3（高齢者等避難相当）となったため、その日（8月30日）は事業を休止する事態となりました。通所中の利用者がいる場合は、緊急避難も想定されることから10月に「多摩川の洪水時における避難確保計画」に基づき、実際にバスに乗車して避難する実践的な避難訓練を実施し、机上では想定してなかった避難時の課題等を明確にすることができました。

I 社会福祉事業

1 地域福祉活動推進事業

(1) 法人運営事業

ア 組織運営事業

(ア) 役員会等活動

当協議会は、地域福祉を推進する中核的団体として、地域に開かれた組織体制を確立するため、社会福祉、保健衛生その他関連のある公私関係者の参加や協働による法人運営を行う。

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a 理事会	回数 年4回 法人運営及び事業計画、会計予算等の決定及び事業を推進する。	5月30日（第1回） 出席13名（監事2名） 〔議決事項〕 第1号議案 役員候補者名簿の承認について 第2号議案 評議員候補者の推薦について 第3号議案 社会福祉法人府中市社会福祉協議会地域生活支援センターみ～な特定相談支援事業及び障害児相談支援事業運営規程の一部を改正する規程 第4号議案 社会福祉法人府中市社会福祉協議会地域生活支援センターみ～な一般相談支援事業運営規程の一部を改正する規程 第5号議案 社会福祉法人府中市社会福祉協議会府中市立心身障害者福祉センター作業生活実習訓練生活介護事業運営規程の一部を改正する規程 第6号議案 令和5年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会事業報告 第7号議案 令和5年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会収入支出決算 第8号議案 令和6年度第1回社会福祉法人府中市社会福祉協議会評議員会の開催について 第9号議案 社会福祉法人府中市社会福祉協議会役員賠償責任保険契約について 〔協議事項〕 ア 第44回福祉まつり（あったか府中ささえあいまつり）実行委員の選出について 〔報告事項〕 ア 職務執行状況報告について イ 各種委員会委員の委嘱について
		11月25日（第2回） 出席15名（監事2名） 〔議決事項〕 第1号議案 副会長の選定について 第2号議案 評議員候補者の推薦について 第3号議案 令和6年度第2回社会福祉法人府中市社会福祉協議会評議員会の開催について 第4号議案 社会福祉法人府中市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会設置規程の一部を改正する規程 第5号議案 社会福祉法人府中市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則 第6号議案 社会福祉法人府中市社会福祉協議会職員退職手当支給規程の一部を改正する規程 第7号議案 社会福祉法人府中市社会福祉協議会職員給与規

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		程の一部を改正する規程の専決処分の承認について 第8号議案 令和6年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会第1次収入支出補正予算 〔報告事項〕 ア 令和6年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会上半期事業報告について イ 令和6年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会上半期収入支出報告について ウ 職務執行状況報告について エ 府中市制施行70周年記念第44回福祉まつり（あったか府中ささえあいまつり）について オ 令和6年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会表彰状並びに感謝状贈呈者について 令和7年2月13日（第3回） 出席15名（監事2名） 〔議決事項〕 第1号議案 令和6年度第3回社会福祉法人府中市社会福祉協議会評議員会の開催について 第2号議案 令和7年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会事業計画基本方針重点項目について 第3号議案 施設長の他の重要な職員の選任について 第4号議案 社会福祉法人府中市社会福祉協議会被服貸与規程の一部を改正する規程 第5号議案 社会福祉法人府中市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の専決処分の承認について 〔報告事項〕 ア 令和7年度府中市からの補助金の状況について イ 令和7年度府中市からの受託事業について ウ 令和6年度歳末たすけあい運動事業実績について 令和7年3月13日（第4回） 出席11名（監事1名） 〔議決事項〕 第1号議案 社会福祉法人府中市社会福祉協議会役員等選任規程の一部を改正する規程 第2号議案 社会福祉法人府中市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程 第3号議案 社会福祉法人府中市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程 第4号議案 社会福祉法人府中市社会福祉協議会地域生活支援センターみ～な特定相談支援事業及び障害児相談支援事業運営規程の一部を改正する規程 第5号議案 社会福祉法人府中市社会福祉協議会地域生活支援センターみ～な一般相談支援事業運営規程の一部を改正する規程 第6号議案 社会福祉法人府中市社会福祉協議会作業生活実習訓練生活介護事業運営規程の一部を改正する規程 第7号議案 令和6年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会第2次収入支出補正予算 第8号議案 令和7年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会事

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		業計画 第9号議案 令和7年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会収入支出予算 第10号議案 施設の長他の重要な職員の選任について [報告事項] ア 令和7年度指定管理者制度に基づく管理運営について
	出席率の向上に努める。(80%以上の確保)	出席率 85.9%
b 評議員会	回数 年3回 法人の予算、決算、事業計画及び事業報告等を議決する。	6月17日（第1回） 出席17名（監事2名） [議決事項] 第1号議案 理事の選任について 第2号議案 令和5年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会事業報告 第3号議案 令和5年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会収入支出決算 [報告事項] ア 評議員の選任について 12月9日（第2回） 出席15名（監事2名） [議決事項] 第1号議案 令和6年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会第1次収入支出補正予算 [報告事項] ア 評議員の選任について イ 令和6年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会上半期事業報告について ウ 令和6年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会上半期収入支出報告について エ 府中市制施行70周年記念第44回福祉まつり（あったか府中ささえあいまつり）について 令和7年3月24日（第3回） 出席16名（監事1名） [議決事項] 第1号議案 令和6年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会第2次収入支出補正予算 第2号議案 令和7年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会事業計画 第3号議案 令和7年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会収入支出予算 [報告事項] ア 理事の所属変更について
	出席率の向上に努める。(80%以上の確保)	出席率 85.7%
c 監査	回数 年2回 理事の業務執行の状況及び法人財産の状況の監査を行う。	5月20日（第1回） 出席2名（監事） （a）令和5年度事業報告並びに収入支出決算 11月14日（第2回） 出席2名（監事） （a）令和6年度上半期事業報告及び上半期収入支出報告
d 評議員選任・解任委員会	回数 随時 評議員の選任及び解任を行う。	6月6日（第1回） 出席4名 [議決事項] 第1号議案 評議員の選任について 第2号議案 評議員の選任について 11月28日（第2回） 出席4名

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		第1号議案 評議員の選任について 第2号議案 評議員の選任について
e 第三者委員	回数 年1回（随時） 苦情の受付や苦情申出人と苦情解決責任者との話し合いへの立合い助言や解決案の調整を行う。	9月5日（第1回） 出席3名 （a）令和5年度苦情受付内容について
f 情報公開審査会	回数 随時 文書の不開示決定等に対する異議申出の調査審議を行う。	実施なし
g 個人情報保護審査会	回数 随時 個人情報の開示等請求の不承認等決定に対する異議申出の調査審議を行う。	実施なし
h 表彰審査会	回数 1回	10月1日（第1回） 出席3名 〔審議事項〕 （a）令和6年度被表彰候補者の決定について 〔報告事項〕 （a）令和5年度被表彰者について
i 地域福祉活動計画推進委員会	回数 年2回 活動計画の進行管理及び評価を行う。	7月22日（第1回） 出席10名 （a）第4次地域福祉活動計画評価票説明（Aチーム・Bチーム） 1月17日（第2回） 出席11名 （a）第4次地域福祉活動計画評価票説明（Aチーム・Bチーム）
j 府中ボランティアセンター運営委員会	回数 年2回 ボランティアセンターの円滑な運営とボランティア・市民活動の推進を図るための検討を行う。	12月6日（第1回） 出席9名 （a）令和5年度府中ボランティアセンター事業報告について （b）令和6年度府中ボランティアセンター事業実績について 3月21日（第2回） 出席9名 （a）連絡調整、報告方法について （b）令和7年度事業計画について
k は～もにいの運営委員会	回数 年2回 は～もにいの運営方針及び事業に関して検討する。	6月25日（第1回） 出席4名 （a）令和5年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会は～もにいの事業報告について （b）令和6年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会は～もにいの事業計画について （c）旧府中グリーンプラザ分館建替工事に伴う移転について 3月19日（第2回） 出席5名 （a）令和6年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会は～もにいの事業報告について （b）令和7年度社会福祉法人府中市社会福祉協議会は～もにいの事業計画について （c）旧府中グリーンプラザ分館建替工事に伴う移転について
l 権利擁護センターふちゅう運営委員会	回数 年2回 権利擁護センター事業の運営方針の検討及び事業に関する指導・助言等を行う。	8月20日（第1回） 出席6名 （a）令和5年度権利擁護センターふちゅう事業報告 （b）令和5年度市長による後見開始の審判申立実績 （c）令和6年度権利擁護センターふちゅう事業計画 （d）府中市市民後見人養成について （e）令和5年度成年後見制度報酬費用助成実績

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		3月21日（第2回） 出席6名 （a）令和6年度権利擁護センターふちゅう事業報告 （b）令和6年度市長による後見開始の審判申立実績 （c）令和6年度成年後見制度報酬費用助成実績 （d）令和7年度権利擁護センターふちゅう事業計画（案） （e）令和7年度府中市市民後見人養成事業（案）
m 権利擁護センターふちゅう事例検討会	回数 年6回 成年後見制度等の支援に係わる事例及び制度活用に関する仕組み等を検討し、制度の円滑な利用促進に努める。	5月21日（第1回） 出席10名 （a）令和5年度第1回事例検討会事例ケース候補者の再検討について （b）親族からのネグレクトや心理的虐待を受けている高齢男性の施設入所等における成年後見制度利用について （c）府中市在住の知的障害者のグループホーム利用費などの金銭管理及び障害福祉サービス等申請のための成年後見制度利用について （d）都外のグループホームに入所している知的障害者の成年後見制度申立てについて （e）子ども達と音信不通の高齢男性の金銭管理、今後予想される施設入所等、契約行為に備えるための成年後見制度利用について （f）令和4年度第5回事例検討会事例ケース後見人の交代について 6月18日（第2回） 出席10名 （a）親族がいるがキーパーソンではなく、事実上身寄りがいない状況で施設入所を検討している高齢男性の成年後見制度の利用について （b）キーパーソンに何らかの障害の疑いがあり、金銭管理や書類の管理等ができない。施設入所や入院等にかかる手続きや支払いのための成年後見制度利用について （c）脳梗塞を発症し独居困難となった、支援可能な親族がいない高齢者の支援 （d）キーパーソン不在の高齢女性。金融機関の整理・施設利用料支払いのための成年後見制度の利用について （e）キーパーソン不在の高齢男性が、必要な支払いを行い、衣食住を確保するための成年後見制度の利用について （f）介護老人保健施設から有料老人ホームへの転居にあたり、契約等のため成年後見制度が必要となる方について （g）身寄りのない特養入所者の施設利用料など金銭管理の為の成年後見制度利用について 7月16日（第3回） 出席9名 （a）長男からの暴力や金銭搾取があり、在宅生活困難な事例 （b）キーパーソン不在の高齢女性の入院費等の支払いのための成年後見制度利用について （c）キーパーソン不在の重度障害者男性の書類管理や金銭管理等のための成年後見制度利用について （d）キーパーソン不在の高齢女性の書類管理および金銭管理等のための成年後見制度利用について （e）管理費が払えなくなり、遺産相続とマンションの売却が急務となっている精神障がいのある方の成年後見制度の利用について （f）キーパーソン不在の在宅復帰が困難な入院中の認知症高

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		齢者の支援について (g) 息子の支援が期待できない高齢女性の成年後見制度の利用について (h) 親族がいない高次脳機能障害の方の施設入所に伴う成年後見制度利用について 9月17日（第4回） 出席10名 (a) 令和5年度第5回事例検討会事例ケース候補者の再検討について (b) 在宅困難、身寄りがいない高齢者の成年後見制度利用について (c) キーパーソン不在の高齢男性。金銭管理・施設利用料支払いのための成年後見制度利用について 11月19日（第5回） 出席8名 (a) 長女から経済的虐待を受けていた認知症の高齢女性が、安心できる環境で穏やかに暮らすための成年後見制度の利用について (b) 認知症により多額の資産管理が困難で、消費者被害のリスクもある方の成年後見制度利用について (c) 身元引受人も成年後見制度利用を検討している特養入所者の金銭管理の為の成年後見制度利用について (d) 特別養護老人ホーム入所中の高齢男性の成年後見制度利用について 12月17日（第6回） 出席10名 (a) 令和5年度第6回事例検討会ケース候補者の再検討について (b) 親族死亡し事務手続きや金銭管理ができなくなった事例 1月21日（第7回） 検討事例なく開催中止 3月18日（第8回） 出席10名 (a) キーパーソン不在の統合失調症患者脳梗塞後片麻痺の金銭管理について (b) 認知症が進行し金銭管理が難しくなった方の成年後見制度利用について (c) 認知症のため精神病院で長期療養が必要となり、養護老人ホームを退所することになった事例
n 府中市市民後見人推薦委員会	回数 適宜 権利擁護センターふちゅう事例検討会で検討され、市民後見人がふさわしいと判断された事案について、市民後見人候補者の選考及び推薦を行う。	4月16日（第1回・書面開催） 出席9名 (a) 令和5年度第5回事例検討会において、栃木県ぱあとなあに推薦依頼することが決定したが、その後入所予定の施設が市内に変更になった方の後見制度利用について（再検討） 6月18日（第2回） 出席9名 (a) 令和5年度第1回事例検討会に諮りぱあとなあ東京に推薦依頼をすることに決定していたが、ぱあとなあ東京からの依頼により令和6年度第1回事例検討会にて市民後見人を候補者とするに決定した方について (b) 府中市在住の知的障害者のグループホーム利用費などの金銭管理及び障害福祉サービス等申請のための成年後見制度利用について 8月20日（第3回・書面開催） 出席9名 (a) キーパーソンに何らかの障害の疑いがあり、金銭管理や書類の管理等ができない。施設入所や入院等にかかる手続

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		きや支払いのための成年後見制度利用について (b) キーパーソン不在の高齢女性。金融機関の整理・施設利用料支払いのための成年後見制度利用について (c) 老人保健施設から有料老人ホームへの転居にあたり、契約等のため成年後見制度利用が必要となる方について (d) 身寄りのない特養入所者の施設利用料など金銭管理の為の成年後見制度利用について (e) キーパーソン不在の高齢女性の書類管理および金銭管理等のための成年後見制度利用について (f) 息子の支援が期待できない高齢女性の成年後見制度の利用について 12月17日（第4回・書面開催） 出席9名 (a) 身元引受人も成年後見制度利用を検討している特養入所者の金銭管理の為の成年後見制度利用について (b) 特別養護老人ホーム入所中の高齢男性の成年後見制度利用について (c) 息子の支援が期待できない高齢女性の成年後見制度の利用について 3月31日（第5回・書面開催） 出席9名 (a) 認知症が進行し金銭管理が難しくなった方の成年後見制度利用について
o 権利擁護センター府中成年後見制度利用促進協議会	回数 年2回 本人に身近な支援者や後見人等から構成されるチームに対し、専門的助言等の支援や地域で生まれた課題などに対する解決策等を検討する。	7月30日（第1回） 出席11名 [議題] (a) 地域連携ネットワークについて [報告] (b) 身寄りのない単身高齢者等の生活上の課題に対応するための支援 (c) 権利擁護センターふちゅうプロジェクト 1月28日（第2回） 出席10名 [議題] (a) 地域連携ネットワークについて ア 権利擁護支援を行う3つの場面と「権利擁護支援の地域連携ネットワークの機能」を強化するための取組 イ グループワーク テーマ「発見、つながりのためのネットワークづくり」 ・権利擁護とのかかわり ・権利擁護が必要だと気づいた時
p 心身障害者福祉センター運営委員会	回数 年2回 心身障害者福祉センターの管理運営及び事業計画に関して、当協議会に意見具申等を行う。	6月26日（第1回） 出席12名 (a) 委員長との互選について (b) 令和5年度心身障害者福祉センター事業報告について (c) 福祉避難所の概要について 3月27日（第2回）※オンライン併用 出席14名 (a) 令和6年度心身障害者福祉センター事業進捗状況について (b) 心身障害者福祉センター認知度等に関するアンケート調査結果について (c) 令和7年度心身障害者福祉センター事業計画について

(イ) 内部会議

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a 役職員会	回数 年14回	(a) 役職員会議 14回

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
議	会務の執行を円滑に推進するために開催する。	
b 業務連絡会	回数 年48回 役職員会議で決定した事項を適切に処理し、各課での課題等を検討し、各事業の円滑化を図るために開催する。	(a) 業務連絡会 ・ 総務課・地域活動推進課・権利擁護課 12回 ・ 心身障害者福祉センター 24回 ・ 子ども発達支援センター 12回
c 衛生委員会	衛生委員会(法人全体) 回数 年4回 事業場衛生委員会(3カ所) 回数 年36回 職場の安全衛生及び職員の健康管理に関する事項を調整し、審議するために開催する。	(a) 衛生委員会 4回 (b) 事業場衛生委員会 ・ ふれあい会館 12回 ・ 心身障害者福祉センター 12回 ・ 子ども発達支援センター 12回
d 地域福祉活動計画プロジェクト	回数 年4回 地域福祉活動計画における行動計画の進捗状況の確認と調整を法人内で横断的に行う。	(a) 第4次地域福祉活動計画推進プロジェクト ・ ふれあい会館 2回 (b) 第5次地域福祉活動計画策定プロジェクト ・ ふれあい会館 5回
e 虐待防止・権利擁護並びに身体拘束適正化委員会	(a) 府中ケアサポートセンター 年1回以上 (b) は～もにいい 年1回以上 (c) 心身障害者福祉センター 年3回 (d) 子ども発達支援センター 年3回 虐待の防止等、適正な措置を行うため、虐待と疑われる事例の検証並びに防止のための研修等を行う。	(a) 府中ケアサポートセンター 2回 (b) は～もにいい 2回 (c) 心身障害者福祉センター 3回 (d) 子ども発達支援センター 3回
f 感染対策委員会	(a) 府中ケアサポートセンター 回数 随時 (b) は～もにいい 回数 随時 (c) 心身障害者福祉センター 年4回 (d) 子ども発達支援センター 年4回 適切な感染予防・再発防止策等必要な措置を講ずるため、感染に関する最新情報の把握	(a) 府中ケアサポートセンター 1回 (b) 心身障害者福祉センター 5回 (c) 子ども発達支援センター 4回

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
	き事故内容、改善策を報告する。 安心安全なサービス提供のため、事故原因の分析を踏まえ改善策等を検討する。	労災事故 1件 ○府中ケアサポートセンター ・市への報告を要する事故 0件 ・届出基準外事故 2件 ・労災事故 1件 ○は～もにい ・市への報告を要する事故 1件 ・届出基準外事故 9件 (b) 心身障害者福祉センター ・都・市への報告を要する事故 5件 ・市のみへの報告を要する事故 0件 ・届出基準外事故 15件 ・労災事故 1件 (c) 子ども発達支援センター ・都・市への報告を要する事故 3件 ・市のみへの報告を要する事故 1件 ・届出基準外事故 62件 ・労災事故 3件
e ふれあい募金箱の設置	設置数 43件 ふれあい募金箱を市内の店舗等に設置し、自主財源の確保に努める。	(a) 設置数 38件
f 被災地への職員の派遣	令和6年能登半島地震による被害に際し、東京都社会福祉協議会からの要請に基づき石川県に職員の派遣を実施した。	(a) まちづくり推進係職員 ・職員数：1名 ・派遣先：内灘町 ・派遣期間：令和6年3月31日（日）～4月6日（土） (b) 府中ボランティアセンター職員 ・職員数：1名 ・派遣先：輪島市 ・派遣期間：4月24日（水）～30日（火）

(エ) 事務局機能

質の高いサービス提供に向けて、東京都社会福祉協議会や関係機関が実施する研修会等に参加するとともに、内部研修を実施し、職員の基本的・専門的能力の向上に努める。

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a 職員研修の実施	階層別研修(法人全体) ○J T研修 随時 新任研修 随時 中堅職員研修 随時 管理職研修 随時 全体研修 随時	※「東社協」は東京都社会福祉協議会の略 ※「東ボラ」は東京ボランティア・市民活動センターの略 ※「全社協」は全国社会福祉協議会の略 4月・7月・9月・10月 ・新規採用職員研修（内部研修） 4月～3月 ・O J T研修（D A N Z 人材教育研究所） 5月～6月 ・令和6年度区市町村社協新任職員研修 7月・情報セキュリティ研修（内部研修） 7月～9月 ・府中刑務所見学（6回）
	総務研修 随時	6月・東京都共同募金会地区協力会、同地区配分推せん委員会

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		事務説明会（東京都共同募金会／オンライン） ・府中市関連団体職員合同研修会「カスハラ対応の対策とポイント」（府中市関連団体事務局長会） ・雇用主研修「採用・職場におけるハラスメント防止のためにー基本的人権の視点からー」（東京都） 7月・令和6年度使用者向けセミナーⅠ「職場で取り組む『働きがい』改革～多様な人材が活躍するために～」（東京都） ・令和6年度男女雇用平等セミナー（使用者向け）「企業における介護離職防止対策」（東京都） ・令和6年度 使用者向けセミナーⅠ「職場全体で取り組む『働きがい』改革～多様な人材が活躍するために～」（東京都） ・令和6年度第1回区市町村社協運営管理研修「ちょっと聞きたい 会費・募金どうしてる？」（東社協） 9月・令和6年度障害者雇用促進セミナー（多摩地区ハローワーク） ・中期経営計画策定セミナー（全社協） 9月～ ・社会福祉法人会計実務講座 初級コース（全社協／中央福祉学院ロフォス湘南） 11月・多様な働き方セミナーⅢ「パートタイム・有期雇用労働者の雇用管理～ケースごとの実務対応～」（東京都） 1月・社会福祉法人の運営・経営上の様々な問題点と課題に関する研修（府中市） ・公正採用選考人権啓発推進員研修（ハローワーク府中） ・年金制度説明会（府中年金事務所） 2月・「やさしい日本語」に関するオンラインイベント 第5回 やさにちフォーラム（公益財団法人東京都つながり創生財団） ・北多摩南部ブロック社協職員研修会「災害発生！参集命令？業務は？自分はなにをすればいい？？～その時に備えよう～」（北多摩南部ブロック社協職員連絡会）
	地域福祉研修 随時	4月・特例貸付新任職員研修会（東社協） 5月・特例貸付事務説明会（東社協） ・福祉職員キャリアパス対応生涯研修 新任研修（東社協） ・東京ホームタウンプロジェクト支援プログラム説明会（東京都／オンライン） ・地域福祉の推進に向けたシンポジウム（東京都） ・生活支援体制整備事業情報交換会（東社協） 6月・福祉職員キャリアパス対応生涯研修 管理職員研修（東社協） ・東京都多重債務問題対策協議会情報連絡部会研修「多重債務問題に関する研修」新任向け（東京都） ・東京都多重債務問題対策協議会情報連絡部会研修「多重債務問題に関する研修」経験者向け（東京都） ・東京都社会福祉協議会 生活福祉資金事業説明会（東社協） ・東京都認知症地域対応力向上研修全3回（東京都健康長寿医療センター）

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		・区市町村社協地域福祉コーディネーター養成研修＜基礎研修編＞（東社協／オンライン） ・生活福祉資金事業説明会（東社協／オンライン） ・令和6年度東京都認定調査員新規研修（東京都） ・令和5年度東京都若年性認知症相談支援研修（基礎・フォローアップ、市町村向け）（東京都／オンライン） ・生活支援コーディネーター初任者研修（東社協／オンライン全2回） ・福祉有償運送制度に関する勉強会（東京ハンディキャブ連絡会） ・東京都居住支援協議会総会（東京都／オンライン／オブザーバー出席） 7月・市区町村介護予防事業担当者向け研修 総論（東京都健康長寿医療センター／オンライン） ・施設長のための経営講座 社会福祉法人会計入門研修（東社協／オンライン） ・東京都若年性認知症相談支援研修（東京都／オンライン・会場） ・重層的支援体制構築推進人材養成研修事前説明会（厚生労働省、株式会社N T Tデータ経営研究所／オンライン） ・ひきこもり支援者向け研修ひきこもり概論（東京都福祉保健財団／オンライン） ・ひきこもり支援者向け研修家族支援「実践編」（東京都福祉保健財団／オンライン） ・ひきこもり支援者向け研修家族支援「講義編」（東京都福祉保健財団／オンライン） ・区市町村社協地域福祉コーディネーター養成研修＜実践研修編＞（東社協／全4回） ・福祉職員キャリアパス対応生涯研修 初任者研修（東社協／オンライン全2回） ・災害ボランティアコーディネーター養成講座運営者コース初任者向け（東ボラ／オンライン） ・住民参加型たすけあい活動部会総会（東社協／オンライン） ・生活福祉資金フォローアップ支援事業における業務用アプリに関する説明会（東社協） 8月・施設長のための経営講座 財務マネジメント初級研修～会計責任者の役割を果たすための基礎知識を身につけよう～（東社協／オンライン） ・生活支援コーディネーター現任者研修Ⅰ（東社協全6回） ・生活福祉資金 教育支援資金研修（東社協） ・相談支援員研修会 家計管理支援のコツ（東京都ひとり親家庭支援センターはあと／オンライン） ・府中市居住支援協議会部会（府中市） 9月・区市町村介護予防事業担当者向け研修 実践Ⅱ（東京都健康長寿医療センター／オンライン全6回） ・住民参加型たすけあい活動部会コーディネーター学習会（東社協／オンライン） ・民生委員調査書等の見直しにかかる生活福祉資金貸付制度の運用変更案説明会（東社協）

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		・ 民生委員要領変更 意見交換会（東社協） 10月 ・ やさしい日本語（東京都つながり創生財団） ・ いきがい助け合いオンラインフェスタ2024目指せ地域共生社会ごちゃまぜにつなごう（公益社団法人さわやか福祉財団／オンライン） ・ ひきこもり支援者向け研修 訪問相談支援講義編（東京都福祉保健財団／オンライン） ・ ひきこもり支援者向け研修 訪問相談支援実践編（東京都福祉保健財団／オンライン） ・ 生活支援コーディネーター現任研修Ⅱ（東社協） ・ 区市町村社協地域福祉コーディネーター養成研修＜実地研修編＞（東社協／会場及び他社協全6回） ・ 高次脳機能相談支援研修会（東京都心身障害者福祉センター／オンライン） ・ 都内区市町村社協職員基礎研修（東社協全3回） ・ 住民参加型たすけあい活動部会コーディネーター学習会（東社協／オンライン） ・ 特例貸付の今後の対応事務説明会（東社協／オンライン） 11月 ・ 摂食障害研修「摂食障害へのより良い支援のために支援者は何を理解しておくべきか」（都立多摩総合精神保健福祉センター／オンライン） ・ 居住支援研修会（一般社団法人全国居住支援協議会／オンライン全4回） ・ ひきこもり支援者向け研修 居場所編（東京都福祉保健財団／オンライン） ・ 若者支援研修「思春期・青年期の若者支援」（都立多摩総合精神保健福祉センター／オンライン） ・ 地域福祉コーディネーターリーダー研修会（全社協） ・ 府中市多職種研修会「災害時に在宅療養の方をどう支えるか」（府中市） ・ 住民参加型たすけあい活動部会コーディネーター学習会（東社協／オンライン） ・ 特例貸付意見交換会（東社協） ・ 2024年度居住支援研修会（一般社団法人全国居住支援法人協議会／オンライン） 12月 ・ 防災士研修（防災士研修センター） ・ 生活福祉資金担当職員研修会（東社協） ・ 2024年度居住支援研修会（一般社団法人全国居住支援法人協議会／オンライン） ・ 府中市居住支援協議会勉強会～居住支援の概要と住宅セーフティネット住まい相談～（府中市居住支援協議会事務局） ・ 府中市居住支援協議会部会（府中市居住支援協議会事務局） ・ ひきこもり支援研修「ひきこもりの方を理解する～支援する上で大切なこと～」（都立多摩総合精神保健福祉センター／オンライン） 1月 ・ 支援力アップ塾（東ボラ） ・ 生活支援体制整備事業情報交換会 ・ 住民参加型たすけあい活動部会総会（東社協／オンライ

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		ン) ・生活福祉資金担当職員 関連制度研修会 (東社協) ・北多摩南部ブロックボランティア担当者k i n t o n e 学習会 (北多摩南部ブロック社協ボランティア担当者会議) ・アウトリーチ支援者研修2「病識が乏しい対象者と信頼関係を築き、治療を受け入れてもらうコミュニケーション技法LEAPを学ぶ」(都立多摩総合精神保健福祉センター／オンライン) 2月・地域福祉フォーラム (東社協／オンライン) ・総合相談・生活支援事例検討会 (全社協／オンライン) ・PDCAサイクルに沿った取組の推進に資する研修会 (厚生労働省／オンライン) ・ひきこもり支援者向け研修 オープンダイアログ (東京都) ・避難者の孤立化防止事業研修会 (東社協) ・児童虐待防止ネットワーク関係機関研修会 (府中市／オンライン) ・やさになちフォーラム (東京都つながり創生財団／オンライン) ・東京都キャラバンメイト養成研修 (東京都) ・文化センター圏域自主防災連絡会連携事業防災シンポジウム (府中市) ・令和7年度ボランティア保険等説明会 (東社協／オンライン) ・東京都社会福祉協議会 特例要項変更説明会 (東社協) ・首都直下地震時等の災害ボランティア活動2025連携ワークショップ「令和6年能登半島地震から学ぶ」(東社協) ・首都直下地震時等の災害ボランティア活動2025連携ワークショップ・スピンオフ・プログラム勉強会 (東社協) ・東京都内社会福祉協議会職員連絡会災害対策検討部会研修 (都内職連災害対策検討部会／オンライン) 3月・若年性認知症に関する介護障害事業者向けの研修会 (東京都／オンライン) ・シニア・プレシニアの社会参加のためのオンラインプラットフォーム説明会 (東京都／オンライン) ・府中市障害福祉人材確保対策研修 (府中市) ・分野を超えて考えるフォーラム「それぞれの女性支援とこれからの協働」(東社協) ・地域づくりをすすめるコーディネーター連絡会 (東社協) ・齋藤環先生と元当事者で考えるひきこもりのホンネ (育て上げネット／オンライン)
	障害者就労支援研修 随時	通年・ケース検討会 6回 (内部研修) 6月・生活支援員養成講習聴講 (権利擁護センターふちゅう) ・府中市関連団体職員合同研修会「カスハラ対応の対策とポイント」(府中市関連団体事務局長会) 7月・令和6年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修 (東京都／オンライン) ・工賃アップセミナー基礎編 (東京都) 12月・虐待防止・権利擁護研修 (府中市福祉作業所等連絡協議

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		会) ・ 高齢障害者の介護保険と障害福祉サービス（地域生活支援センターあけぼの） ・ ヤングケアラー講座基礎講座（府中市） 1月・工賃アップセミナー応用編（東京都） 2月・災害対策と対応について（北多摩南部ブロック社協） 3月・記録の書き方（府中市）
	権利擁護研修 随時	4月・地域福祉権利擁護事業 新任専門員・業務担当者研修会（東社協） 5月・苦情対応機関 基礎研修（福祉サービス運営適正化委員会） ・ 第1回成年後見制度推進機関職員フォローアップ研修（東社協／オンライン） 6月・区市町村社協「地域福祉コーディネーター養成研修＜基礎編＞（東社協／オンライン） ・ 府中市関連団体職員合同研修会「カスハラ対応の対策とポイント」（府中市関連団体事務局長会） ・ 第1回東京都認知症地域対応力向上研修（東京都長寿医療センター認知症支援推進センター／オンライン） 7月・地域福祉権利擁護事業 新任生活支援員研修（東社協／オンライン） ・ 第2回成年後見制度推進機関職員フォローアップ研修「高齢者等終身サポート事業」（東社協／オンライン） 8月・区市町村長申立て研修（東京都／オンライン） ・ 地域福祉権利擁護事業 専門員現任研修（フォローアップ研修）「アセスメントについて」（東社協） 9月・第3回東京都認知症地域対応力向上研修（東京都長寿医療センター認知症支援推進センター） ・ 区市町村苦情対応機関 専門研修（福祉サービス運営適正化委員会） ・ 地域福祉権利擁護事業 専門員研修「介護保険の理解～関係機関の役割を知り、チームで利用者を支えるために」（東社協） ・ 成年後見制度利用促進体制整備研修（基礎研修）（厚生労働省／オンデマンド） 10月・成年後見制度利用促進体制整備研修（基礎研修）（厚生労働省／オンライン） ・ 第2回高次脳機能障害者相談支援研修会（東京都心身障害者福祉センター） 11月・災害ボランティアセンター設置運営訓練職員研修（府中社協） ・ 地域福祉権利擁護事業 専門員現任研修「地域福祉権利擁護事業にかかわる法律の基礎知識」（東社協／オンライン） 12月・法人後見「基礎研修」（東社協／オンライン） ・ 成年後見制度利用促進体制整備研修（応用研修）（厚生労働省／オンライン） 1月・成年後見制度利用促進体制整備研修（応用研修）（厚生労働省／オンライン） ・ 市民後見人養成「フォローアップ研修」（東社協／オン

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		ライン) ・ 現任生活支援員研修 (東社協／オンライン) 2月・法人後見「応用研修」 (東社協／オンライン) ・ 地域福祉権利擁護事業専門員現任研修「事例検討」 (東社協／オンライン)
	心身障害者福祉センター研修 (a) 基本研修 随時	「共通」 7, 9月 ・ 新任研修 (内部研修) 7月・風水害時における実効性ある避難体制の確立に向けたフォローアップ研修会 (府中市) 8月・社会福祉法人会計実務講座 入門コース (全社協／中央福祉学院 ロフォス湘南) 9月・労働基準法等に関する研修～福祉事業所に求められる労務管理とは～ (東社協／オンライン) 9月, 10月 ・ 社会福祉法人会計実務講座 初級コース (全社協／中央福祉学院 ロフォス湘南) ・ 環境法令研修 (府中市) 11月・多様な働き方セミナーⅢ「パートタイム・有期雇用労働者の雇用管理～ケースごとの実務対応～」 (東京都) ・ 利用者支援研究会・事務スタッフ会「福祉施設における労務の基本確認と留意事項」 (東社協知的発達障害部会)
	(b) 作業生活実習訓練研修 随時	通年・新規採用職員への研修・ケース検討会・活動プログラムの検討 (内部研修) 4月・施設における感染症対策研修 (内部研修) 5月・感覚遊具の使い方について (内部研修) 6月・重症心身障害者の骨折について (内部研修) ・ 脳性マヒについて (内部研修) ・ 強度行動障害支援アドバンス研修公開基礎講座 (東社協) 7月・重症心身障害者の骨折について (伝達研修) ・ プール開始前確認事項 (内部研修) 7月～8月 ・ 第47回てんかん基礎講座 (日本てんかん協会／オンライン) 8月・令和6年度強度行動障害支援者養成研修 基礎研修 (東京都福祉保健財団／オンライン・演習) ・ 令和6年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修 (東京都／オンライン) 8月～9月 ・ 令和6年度第1回東京都サービス管理責任者基礎研修 (東京都／オンライン) 9月・第9回ダウン症支援セミナー (日本ダウン症協会／オンライン) ・ 令和6年度第1回合同学習会「知的障害者の中年期、高年期の支援について」 (東社協・都通研) ・ 第35回地域療育講習会 (都立府中療育センター／オンライン) 11月・医療的ケア児等受入促進研修 (東京都) ・ 令和6年度強度行動障害支援者養成研修 基礎研修 (東京都福祉保健財団／オンライン・演習)

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		12月・施設における感染症対策（吐物処理）について（内部研修） ・令和6年度障害者支援施設等支援力育成派遣事業「リハビリ職等意見交換会」（東社協） 12月～1月 ・虐待防止研修（内部研修） 1月・介助時の身体の使い方について（内部研修） ・作業療法士、理学療法士向け装具勉強会（内部研修） ・「意思決定支援に向けて現場の支援で知っておきたいこと」（東社協／オンライン） ・下肢装具の研修（O T／P T対象内部研修） 1月～2月 ・令和6年度強度行動障害支援者養成研修 実践研修（東京都福祉保健財団／オンライン・演習） 2月・新任職員研修（東社協） ・知的発達障害部会 利用者支援研究会「アセスメントから始まる行動障害の特性理解」（東社協） ・摂食について（内部研修） ・虐待防止セルフチェックの振り返り（作業部門）（内部研修） 3月・令和6年度障害者支援施設等支援力育成派遣事業成果報告会「高齢・重度化・強度行動障害への対応を考える」（東社協／オンライン） ・令和6年度府中市障害福祉人材確保対策研修「記録の書き方研修」（府中市）
	（c）機能訓練研修 随時	通年・ケース検討会 33回（内部研修） 7月・災害時フォローアップ研修（府中市） 2月・「障害者支援施設等支援力育成派遣事業令和6年度 成果報告会」（東社協）
	（d）地域生活支援研 修 随時	通年・ケース検討会10回（内部研修） 5月・東京都障害支援区分認定調査員研修（東京都／オンライン） ・東京都相談支援従事者現任研修に関する実習説明会（東京都心身障害者福祉センター／オンライン） 6月・精神保健福祉基礎研修2～精神科領域の疾病の理解～（都立多摩総合精神福祉センター／オンライン） 7月・精神保健福祉に関する障害年金の基礎知識～支援者として知っておきたいこと～（都立多摩総合精神保健福祉センター／オンライン） ・障害者・高齢者虐待防止研修（都立多摩総合精神保健福祉センター／オンライン） 8月・東京都障害者虐待防止・権利擁護研修（東京都福祉保健財団／オンライン） 9月・東京都サービス管理責任者研修及び児童発達支援管理責任者更新研修（東京都心身障害者福祉センター／オンライン） ・東京都相談支援従事者初任者研修に関する実習説明会（東京都心身障害者福祉センター／オンライン） ・東京都障害者ピアサポート研修（基礎）（東京都） ・弱視者・中途視覚障害者のための講習会（地域生活支援センターみ～な） ・東京都相談支援従事者初任者研修（東京都心身障害者福祉センター／オンライン）

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		10月・東京都精神障害計画相談支援従事者等養成研修（一般社団法人東京精神保健福祉士協会／オンライン） ・ヤングケアラー講座 基礎講座（一般社団法人ケアラーワークス／オンライン） ・東京都サービス管理責任者研修及び児童発達支援管理責任者更新研修（東京都／ルミエール府中） ・令和6年度第1回小児在宅医療サポートチーム勉強会（東京都立小児総合医療センター／オンライン） ・令和6年度東京都相談支援従事者初任者研修（東京都心身障害者福祉センター／国立オリンピック記念青少年センター） ・医療監察制度の概要について、触法者への地域における支援について等（府中市／府中市第二庁舎） ・東京都強度行動障害支援者養成研修 基礎研修（東京都／オンデマンド） 11月・サイトワールド（NPOサイトワールド／錦糸町マルイ） ・東京都強度行動障害支援者養成研修 基礎研修（東京都／LINKFOREST） ・令和6年度府中市支援者・関係機関向け研修ヤングケアラー講座（一般社団法人ケアラーワークス／市民活動センタープラッツ） ・令和6年度東京都相談支援従事者初任者研修（東京都心身障害者福祉センター／国立オリンピック記念青少年センター） 12月・高齢障害者の介護保険と障害福祉サービス（地域生活支援センターあけぼの／市民活動センタープラッツ） ・東京都障害者ピアサポート研修 専門（東京都／ルミエール府中） ・東京都相談支援従事者専門別研修 介護支援専門員との連携（東京都心身障害者福祉センター／オンライン） 1月・令和6年度東京都相談支援従事者初任者研修（東京都心身障害者福祉センター／東京都社会福祉保健医療研修センター） 2月・東京都障害者ピアサポート研修 フォローアップ（東京都／ルミエール府中） 3月・令和6年度府中市障害福祉人材確保対策研修 記録の書き方研修（府中市／市役所第二庁舎） ・令和6年度府中市障害福祉人材確保対策研修 発達障害と愛着の視点（府中市／市役所第二庁舎）
	（e）就労支援研修 随時	通年・ケース検討会10回（内部研修） 5月・東京都障害支援区分認定調査員研修（東京都／オンライン） 6月・デジタル技術活用支援者養成研修（聴覚障害）（東京都障害者IT地域支援センター） ・精神保健福祉基礎研修1「精神保健福祉施策について、法制度の基礎・近年の動向」「精神科で扱われる障害」（都立多摩総合精神保健福祉センター／オンライン） ・精神保健福祉基礎研修2～精神科領域の疾病の理解～（都立多摩総合精神保健福祉センター／オンライン） 7月・令和6年度就労支援課題別セミナー（東京障害者職業セン

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		ター) ・ 大人の発達障害研修「発達障害の基礎知識と支援～デイケアの臨床と実践から」（都立多摩総合精神保健福祉センター／オンライン） ・ 地域連携研修「多問題家族支援～問題の捉え方と関係機関の連携」（都立多摩総合精神保健福祉センター／オンライン） 9月・令和6年度東京都就労支援機関連携スキル向上事業（東京都） ・ デジタル技術活用支援者養成研修（高次脳・失語症等）（東京都障害者IT地域支援センター） 10月・就労支援課題別セミナー発達障害者を中心としたアセスメントの視点を学ぶ（東京障害者職業センター／東京支部東京障害者職業センター） ・ 令和6年度東京都就労支援機関連携スキル向上事業定着支援研修実践コース（株式会社ニューズベース／東京都社会福祉保健医療研修センター） ・ 医療監察制度の概要について、触法者への地域における支援について等（府中市／府中市第二庁舎） 11月・就労支援課題別セミナー第5回ジョブマッチング求職者支援のノウハウを学ぶ（東京障害者職業センター／東京支部東京障害者職業センター） 1月・高次脳機能障害者支援促進事業2024年度学習会（地域生活支援センターあけぼの／市民活動センタープラッツ） ・ 東京都精神科医療地域連携事業2024年度公開講演会 烏山病院99（東京都／烏山区民会館ホール） 3月・令和6年度第2回障害者雇用連絡会議（ハローワーク青梅／オンライン） ・ 令和6年度府中市障害福祉人材確保対策研修 記録の書き方研修（府中市／府中市役所第二庁舎） ・ 令和6年度府中市障害福祉人材確保対策研修 発達障害と愛着の視点（府中市／府中市役所第二庁舎）
	子ども発達支援センター研修 （a）共通研修 随時	「共通」 4月・新任研修「基本編」（内部研修） ・ 新任研修「心理編」（内部研修） ・ 新任研修「実践編」（内部研修） ・ センターの役割・事業・受給者証の手続き（内部研修） ・ 職員指針と基本事項（内部研修） ・ あゆの子からはばたきへ（内部研修） ・ 府中市児発センターの役割と対象児（内部研修） 5月・感染症研修（内部研修） 6月・令和6年度区市町村社協新任研修「伝達」研修（内部研修） 7月・児発部門につながるまで（内部研修） ・ 関係機関職員研修「発達の見立てと特性理解」（内部研修） ・ 関係機関職員研修「ことば・コミュニケーションの育ちを考える」（内部研修） 7月～8月 ・ 子育て世代包括支援センター「みらい」（見学） ・ 令和6年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修 管理者コース（東京都福祉保健財団）

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		8月・川崎葉子医師による勉強会「用語について」（内部研修） ・川崎葉子医師による勉強会「発達障害に起こりやすい問題とその経過」（内部研修） 9月・府中市の特別支援教育について（内部研修） 10月・発達のみちすじと発達支援（内部研修） ・用語について（内部研修） ・感染症予防研修（内部研修） 11月・災害ボランティアセンター設置運営訓練（府中社協） 12月・心肺蘇生法とA E Dについて（内部研修） 1月・障害者虐待防止・権利擁護研修（内部研修） ・発達支援の「愛着」の視点（内部研修） ・中途新任研修「事業説明・指針」（内部研修） ・教師が身に付けるべき特別支援教育の専門性（府中市教育委員会） ・賀川学園見学（小金井市） ・港区立児童発達支援センターぱお見学（港区） ・町田市子ども発達支援センター見学（町田市） 2月・令和6年度児童虐待防止ネットワーク関係機関研修会（府中市子育て世代包括支援センターみらい） ・北多摩南部ブロック社協職員研修「災害発生！その時に備えよう」（北多摩南部ブロック社協） ・知って、学んで、活用しよう！成年後見制度（全社協） ・府中市（新）教育センター見学（市内） 3月・児童発達支援部門全体研修「1年のまとめ」（内部研修） ・常勤全体研修（内部研修）
	（b）児童発達支援事業研修 随時	通年 4月・環境調整の実践（内部研修） ・安全計画研修（内部研修） 4月～9月 ・発達検査同席研修（内部研修） 5月・感覚統合遊具の基本（内部研修） 6月・ペアレントプログラム講習（内部研修） 9月・障害児療育研究会職員交流（障害児療育研究会） 10月～3月 ・発達検査同席研修（内部研修） 11月・障害児療育研究会職員交流（障害児療育研究会） 12月・東京都感染対策リーダー養成研修（東京都） ・東京都児童発達支援管理責任者実践研修（東京都福祉保健財団） 1月・令和6年度強度行動障害支援者養成研修（東京都福祉保健財団） 2月・障害児療育研究会実践発表会（障害児療育研究会）
	（c）子ども発達支援研修 随時	通年 4月・グループ支援の実践（内部研修） 5月・感覚統合遊具の基本（内部研修） ・安全計画研修（内部研修） 8月・発達の見立てと特性理解（内部研修） 10月・令和6年度多様な働き方セミナー「パートタイム・有期雇用労働者の雇用管理」（東京都） 3月・第5回「やさになちフォーラム」やさしい日本語研修（東京

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		都つながり創生財団)
	(d) 地域支援・相談 支援研修 随時	通年 9月・東京都精神障害者計画相談支援従事者等養成研修事業 (一般社団法人東京精神保健福祉士協会) ・労働基準法に関する研修 (東社協) 10月・東京都精神障害者計画相談支援従事者等養成研修事業 (一般社団法人東京精神保健福祉士協会) ・会計中級研修 (全社協) 11月・令和6年度多様な働き方セミナーⅢ「パートタイム・有期 雇用労働者の雇用管理」 (東京都)
	介護予防支援及び地域 包括支援等研修 年36回	6月・令和6年度東京都認定調査員新規研修 (東京都) ・令和6年度東京都地域包括支援センター職員研修 (初任者 研修) (東京都) ・令和6年度府中市ケアマネジャー等支援事業「新任居宅介 護支援専門員研修会」 (府中市) 7月・令和6年度第1期東京都介護支援専門員再研修 (東京都福 祉保健財団／オンライン) ・令和6年度生活支援コーディネーター初任者研修 (東京 都) ・共生社会に向けた地域づくりセミナー (エーザイ株式会 社) 8月・令和6年度認知症地域支援推進員研修 (認知症介護研究・ 研修東京センター／オンライン・会場) ・令和6年度認知症初期集中支援チーム研修会 (東京都) ・令和6年度区市町村職員等高齢者権利擁護研修 (東京都 福祉保健財団) ・令和6年度東京都心不全サポート事業 第3回介護・介護 関係者向け研修会 (榊原記念病院) 9月・認知症対応力向上研修 (東京都) ・令和6年度府中市アドミニストレーター養成研修 (府中 市) ・令和6年度東京都地域包括支援センター職員現任者研修 (東京都福祉保健財団) 10月・認知症初期集中支援チーム員研修会 (東京都) ・府中市アドミニストレーター養成研修 (府中市) ・東京都キャラバンメイト養成研修 (東京都) ・令和6年度東京都認定調査員現任研修 (東京都) ・東京都地域包括支援センター職員現任研修 (管理者向け) (東京都保健福祉財団) ・令和6年度区市町村職員等高齢者権利擁護研修「権利擁 護テーマ別実践研修」 (東京都保健福祉財団) ・在宅医療勉強会 (医療法人社団 悠翠会) 11月・認知症対応力向上研修 (東京都) ・令和6年度自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議アド バイザー養成フォローアップ研修 (東京都保健福祉財団) ・令和6年度区市町村職員等高齢者権利擁護研修「擁護者に よる高齢者虐待対応研修」 (東京都保健福祉財団) ・令和6年度府中市在宅医療・介護連携推進事業に係る多職 種研修会 (府中市) ・府中市認知症疾患医療センター専門職向け研修会「高齢

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		者における多剤処方の問題について」（府中市認知症疾患医療センター根岸病院） ・令和6年度東京都病院勤務以外の看護師等「認知症対応力向上研修」（公益社団法人東京都看護協会） ・令和6年度自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議アドバイザー養成フォローアップ研修（東京都） 12月・府中市アドミニストレーター養成研修（府中市） ・令和6年度東京都認定調査員現任研修（東京都） ・府中市居住支援協議会勉強会（府中市居住支援協議会） 1月・東京都介護支援専門員等専門研修Ⅱ（東京都保健福祉財団） ・令和6年度第2回東京都地域包括支援センター職員等情報交換会「通いの場から行きつけの場へ」（東京都保健福祉財団） ・第4回看護・介護関係者向け研修会「再入院せずに冬を乗り切る！」（公益社団法人榊原記念病院） ・令和6年度府中市病院・居宅介護支援事業所・地域包括支援センターとの情報交換会（地域包括支援センター在宅療養担当者連絡会）（府中市） ・令和6年度第2回東京都チームオレンジ・コーディネーター研修（東京都） 2月・令和6年度東京都地域包括支援センター職員研修現任者研修（Ⅰ・Ⅱ）（東京都保健福祉財団） ・アドバンス・ケア・プランニング取組推進研修（東京都） ・「ACP」（人生会議）について学びましょう（東京都看護協会） ・介護事業者のための業務継続計画（BCP）策定後の研修（厚生労働省） ・児童虐待防止ネットワーク関係機関研修会（府中市） ・令和6年度若年性認知症関係者等学習会（東社協） 3月・令和6年度府中市介護サービス事業所研修会「認知症ケアの考え方を学ぼう」（府中市） ・「地域包括支援センターにおける介護予防サービス計画等の作成へのリハビリテーション専門職の効果的な関与やAI・ICT等を活用した効率化に関する調査研究事業」（厚生労働省） ・令和6年度保険者機能強化のための区市町村職員研修（東京都） ・令和6年度認知症地域推進員「すいしんセッション」（認知症介護研究・研修東京センター） ・「ICTを活用した自立支援型サービス推進事業」の事業報告会（府中市） ・令和6年度第3回東京都介護予防推進会議（東京都）
	ケアサポートセンターヘルパー研修 随時	4月・ヘルパーの倫理（内部研修） 6月・感染症と食中毒（内部研修） ・うつ病と適応障害（多摩総合医療センター） ・夏の脱水対策（介護予防推進センター） 7月・お薬の基礎と認知症治療（内部研修） 9月・ヒヤリハットと事故防止（内部研修） 10月・虐待防止と権利擁護（内部研修）

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		12月・高齢障害者の介護保険と障害福祉サービス（あけぼの） ・認知症ケアの「食」に関するアプローチ（府中市訪問介護部会） ・介護職員向け「姿勢・動作チェック」（内部研修） 1月・認知症とその対応（内部研修） 2月・BCP・業務継続計画について（内部研修） 3月・虐待予防研修（内部研修）

（オ） 会員管理

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果			
a 会員募集	個人会員 件数 2,300件 団体会員 件数 300件 会費収入目標額 300万円 財政基盤の確立を図 るため、会員増強に努 める。会員制度の整備 や、オンライン決済の 導入を検討する。	(a) 件数			
			個人会員	団体会員	合計
		会員会費	1,301件	164件	1,465件
		会員寄付金	36件	16件	52件
		合計	1,337件	180件	1,517件
		【参考】自治会一括で加入されている団体会員の世帯数を個人 会員として換算すると17,281件であり、全体の実績に反映す ると、個人会員は18,618件となります。			
b 普及宣伝	各種イベントや関係 機関・団体の例会でP Rや訪問等を行う。	(b) 実績額 3,022,551円			
		(a) 会員募集資材の作成、配付等 (b) 事業を通じての説明及び依頼			

（カ） 表彰関係

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a 表彰	表彰規程に基づき、賞状を授与する。	表彰状贈呈者（式典にて） （a）市民表彰 ・一時多額寄付者 2件 ・継続的寄付者 1件 ・労力提供者 12件 （b）役職員等表彰 ・評議員 1件 感謝状贈呈者（随時） （a）市民表彰 ・第4条第1号 一時多額寄付者 7件 ・第4条第4号 5件

イ 調査・研究・企画・広報事業

（ア） 調査・研究活動

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果																					
a 各種委員会の開催	委員会数 18委員会 効率的な組織や事業経営を行うため、各種委員会等を開催するなど調査研究等を行う。	現員数137名（3月31日現在） <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th><th>定数（名）</th><th>現員数（名）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>（a）理事会</td><td>10～17</td><td>16</td></tr> <tr> <td>（b）評議員会</td><td>18～25</td><td>19</td></tr> <tr> <td>（c）監査</td><td>2</td><td>2</td></tr> <tr> <td>（d）評議員選任・解任委員会</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr> <td>（e）第三者委員</td><td>3(以内)</td><td>3</td></tr> <tr> <td>（f）情報公開審査会</td><td>3</td><td>3</td></tr> </tbody> </table>	名 称	定数（名）	現員数（名）	（a）理事会	10～17	16	（b）評議員会	18～25	19	（c）監査	2	2	（d）評議員選任・解任委員会	4	4	（e）第三者委員	3(以内)	3	（f）情報公開審査会	3	3
名 称	定数（名）	現員数（名）																					
（a）理事会	10～17	16																					
（b）評議員会	18～25	19																					
（c）監査	2	2																					
（d）評議員選任・解任委員会	4	4																					
（e）第三者委員	3(以内)	3																					
（f）情報公開審査会	3	3																					

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果	
		(g) 個人情報保護審査会	3 3
		(h) 表彰審査会	3 3
		(i) 地域福祉活動計画推進委員会	15(以内) 11
		(j) 府中ボランティアセンター運営委員会	10(以内) 9
		(k) は～もに運営委員会	5 5
		(l) 権利擁護センターふちゅう運営委員会	6 6
		(m) 権利擁護センターふちゅう事例検討会	10 10
		(n) 法人後見受任検討委員会	6 6
		(o) 府中市市民後見人推薦委員会	9 9
		(p) 権利擁護センターふちゅう成年後見制度利用促進協議会	11 11
		(q) 心身障害者福祉センター運営委員会	20(以内) 17
		計	138～152 137
b 第4次地域福祉活動計画推進のための調査研究	研修 第4次地域福祉活動計画を推進するための調査研究の実施や研修等を受講する。		

(イ) 広報発行

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果	
a ふちゅうの福祉の発行	回数 年6回 発行部数 306,900部 当協議会の活動が市民の方々に理解されるよう発行する。	5月・7月・9月・11月・1月・3月 (a) 発行回数・部数(新聞折込含) 6回 280,050部 (b) チラシ配布 6回 24,000部	
b まちづくりニュースの発行	回数 年6回 発行部数 15,000部 小地域での福祉活動や地域のボランティア活動等の紹介を行う。	(a) ボランティアの協力による配付等 6回 14,800部	
c 機関紙の発行	年4回 6,000部 おしたてだよりを発行する。 年3回 3,000部 センター新聞ともだちを発行する。	(a) 機関紙「おしたてだより」の発行 発行回数・部数(春・夏・秋・冬号) 4回 4,333部 (b) 機関紙「センター新聞ともだち」の発行 発行回数・部数 2回 2,000部	
d 有料広告の掲載	有料枠(1回) 6枠 広報紙「ふちゅうの福祉」に有料広告を掲載する。	広告枠 36枠 広告料 712,800円 (a) 5月1日号 6枠 (b) 7月1日号 6枠 (c) 9月1日号 6枠 (d) 11月1日号 6枠 (e) 1月1日号 6枠 (f) 3月1日号 6枠	
e Conn ectふち	回数 年3回 157,500部 新たな人材や企業と	8月・12月・3月 (a) 発行回数・部数(新聞折込含) 3回 132,600部	

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
ゆうの発行	つながるため、地域活動の情報を発信する。	

(ウ) 普及宣伝

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a パンフレットの発行等	当協議会のしおり 随時 各種事業、地域行事でのPR 随時	(a) しおり等の発行 ・ 社会福祉協議会パンフレット ・ 社会福祉協議会事業紹介 (b) 各種行事を通してのPR (c) 社協PRポスターの作成・配付 (d) マスコットキャラクター「ふわり」ノベルティグッズの製作・活用
b ホームページ等による情報提供	アクセス数 20,000件 福祉関係情報の提供を行う。SNS等を活用し福祉情報の発信に努める。	(a) ホームページによる情報提供 アクセス実績数 67,278件 (b) 社協事業の情報のほか、福祉関係情報の定期的な発信

ウ 連絡・調整事業

(ア) 施設団体等連絡調整

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a 関係機関・団体等との連絡調整	随時 府中市や東京都社会福祉協議会等が主催する会議に出席し、連絡調整を行う。 府中市をはじめとする各関係機関・団体等と連携を深め地域福祉が着実に前進するよう努める。	・ 福祉推進企業・団体の福祉事業に協力 通年 ・ 区市町村社協部会委員会（東社協） 2回 ・ 区市町村社協会長・役員・事務局長研究協議会 1回 ・ 区市町村社協事務局長会（東社協） 4回 ・ 区市町村ボランティア・市民活動推進団体事務局連絡会議 4回 ・ 2024年度区市町村ボランティア・市民活動センター運営委員 およびセンター長等合同会議 3回 ・ 利用者支援区市町村連絡会 2回 ・ 地域福祉権利擁護事業業務連絡会 2回 ・ 北多摩南部ブロック社協会長等役職員連絡会総会 1回 ・ 北多摩南部ブロック社協会長等役職員連絡会 1回 ・ 北多摩南部ブロック社協会長等役職員連絡会総務系業務担当者会議 1回 ・ 北多摩南部ブロック社協生活福祉資金事業連絡会 0回 ・ 北多摩南部ブロック社協事務局長会 2回 ・ 北多摩南部ブロック社協地域福祉権利擁護事業等推進機関連絡会議 2回 ・ 北多摩南部ブロック社協職員連絡員会議 4回（オンライン2回・会場2回） ・ 北多摩南部ブロック社協ボランティア担当者会議 4回 ・ 北多摩南部ブロック社協地域福祉コーディネーター連絡会 2回 ・ 北多摩南部ブロック社協生活福祉資金貸付事業等推進機関連絡会議 1回 ・ 北多摩南部ブロック社協職員研修会 1回 ・ 府中市民生委員児童委員協議会（会長会・地区協議会・全体会） 61回（会長会11回、全体会2回、地区協議会48回） ・ 府中市総合計画審議会 3回 ・ 府中市総合計画起草委員会 4回

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		・府中市青少年問題協議会 1回 ・府中市防火防災対策推進協議会 1回 ・府中市保健計画・食育推進計画推進協議会 2回 ・産前産後家事・育児支援事業連絡会 2回 ・府中市福祉のまちづくり推進審議会 1回 ・府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進等協議会 3回 ・府中市空き家等対策協議会 2回 ・府中市子ども・子育て審議会（紙面開催含む） 7回 ・府中市地域子ども・子育て応援連絡会 1回 ・府中市市民協働推進会議 5回 ・府中市障害者等地域自立支援協議会 3回 ・府中市関連団体事務局長会 2回 ・府中市要保護児童対策地域協議会代表者会議 1回 ・府中市要保護児童対策地域協議会乳幼児会 1回 ・府中市要保護児童対策地域協議会児童生徒会 1回 ・府中市要保護児童対策協議会全体会 1回 ・府中市自殺対策関係者連絡会 1回 ・府中市自殺対策推進会議 1回 ・府中市青少年対策地区委員会 4回 ・府中市合同水防訓練 1回 ・総合防災訓練各機関担当者会議（府中市） 1回 ・総合防災訓練（メイン会場・サブ会場） 3回 ・高齢者地域支援連絡会（地域包括支援センター） 4回 ・府中市介護認定審査会全体会 1回 ・府中市介護認定審査会 12回 ・ヤングケアラーサポートブック作成委員会 3回 ・府中市ヤングケアラーネットワーク会議 2回 ・つながろう会（高次脳機能障害者支援関係者連絡会） 2回 ・多職種事例検討会（地域包括支援センターみなみ町） 1回 ・府中市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム連絡会議 2回 ・府中市障害者差別解消支援地域支援連絡会議 2回 ・府中市障害者差別解消支援地域支援連絡会議 作業部会 1回 ・権利擁護担当者連絡会（府中市） 6回 ・認知症地域支援推進員連絡会（府中市） 6回 ・府中市地域支援ネットワーク関係者連絡会 4回 ・府中市介護予防事業検討会議 6回 ・短期集中予防サービス事業に係る自立支援ケア会議 6回 ・短期集中予防サービス事業に係る全体意見交換会 0回 ・府中市元気一番フェスティバル会議 0回 ・地域リハビリテーション活動支援検討会議 6回 ・介護予防事業作業部会 7回 ・府中市生活支援コーディネータ連絡会 2回 ・生活支援コーディネーター・地域包括支援センター連絡会（1.5層会議） 1回 ・府中市在宅医療・介護連携会議 2回 ・府中市在宅医療・介護連携会議 日常の療養支援部会 2回 ・府中市在宅医療・介護連携会議 認知症部会 3回 ・東京都居住支援協議会総会（オンライン） 1回

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		・府中市居住支援協議会総会 1回 ・府中市居住支援協議会部会 1回 ・府中市居住支援協議会講習会 1回 ・府中市包括支援センター長会議 12回 ・精神保健福祉関係機関連絡会 1回 ・精神保健福祉事例検討会 12回 ・孤立化防止事業地区連絡会議 1回 ・ふちゅう子育て応援団連絡会議 12回 ・府中市みんなで楽しむ軽スポーツ大会実行委員会事前会議 1回 ・府中市みんなで楽しむ軽スポーツ大会協力者会議 1回 ・府中市みんなで楽しむ軽スポーツ大会反省会 1回 ・子育てひろばのわ（ふちゅう子育て応援団連絡会） 1回 ・社会福祉法人多摩同胞会評議員会 0回 ・社会福祉法人白梅会評議員会 1回 ・社会福祉法人仁和会評議員会 2回 ・社会福祉法人多摩同胞会緑苑入所判定会議 4回 ・社会福祉法人多摩同胞会泉苑入所判定会議 3回 ・社会福祉法人多摩同胞会あさひ苑入所判定会議 4回 ・支援対象児童等見守り強化事業連絡会 6回 ・府中市相談支援包括化推進連絡会 1回 ・府中市生活福祉課との連絡会 1回 ・特例貸付フォローアップ事業打ち合わせ 9回 ・生活福祉資金 教育支援資金3者会議 1回 ・府中刑務所視察委員会 3回 ・2024年度「夏の体験ボランティア事業」連絡会 1回 ・夏の体験ボランティア情報交換会2024 1回 ・区市町村ボランティア・市民活動推進機関災害担当者会議 2回 ・区市町村災害時ボランティア担当者会議 1回 ・東京都内社会福祉協議会職員連絡会運営委員会 2回 ・東京都内社会福祉協議会職員連絡会災害対策検討部会（オンライン5回・会場1回） 6回 ・東京都社会福祉協議会区市町村社協地域福祉所管課長係長会 1回 ・第10回市民協働まつり実行委員会 3回 ・地域包括支援センターネットワーク関係者連絡会 4回 ・高齢者地域支援連絡会（熱中症見守り事業について）【押立町地区9月17日・2月27日、白糸台地区7月23日、清水が丘・八幡町地区9月2日】 4回 ・府中市福祉作業所等連絡協議会 5回 ・府中市福祉作業所等連絡協議会ちゅうN e t 会議 5回 ・府中市計画相談事業所連絡会 1回 ・東京都ひきこもりサポートネット活動報告会 1回 ・首都直下地震時等の災害ボランティア活動2025連携ワークショップ会議 7回 ・地域包括支援センター主任介護支援専門員連絡会 4回 ・東京都成年後見地域連携ネットワーク会議 1回 ・東京都成年後見制度推進機関連絡会 1回 ・多摩地域自治体・社会福祉協議会と弁護士会との懇談会 1回

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果				
		・ 地域福祉権利擁護事業センター長会議 1回				
		・ 府中市在宅医療・介護連携会議 意思決定支援部会 1回				
		・ 成年後見制度推進機関テーマ別研究会議 2回				
		・ 地域福祉権利擁護事業令和7年度委託費説明会 1回				
		「心身障害者福祉センター拠点」				
		・ 府中市障害者計画推進協議会 3回				
		・ 地域福祉活動計画推進委員会 2回				
		・ 住吉・分梅・南町ささえあい協議会 11回				
		・ 府中市みんなで楽しむ軽スポーツ大会実行委員会 2回				
		「作業生活実習訓練（生活介護事業）」				
		・ 府中市福祉作業所等連絡協議会 4回				
		・ W a i W a i フェスティバル実行委員会 5回				
		・ W a i W a i フェスティバル実行委員会担当者会議 6回				
		・ 府中市障害者地域自立支援協議会が主催する懇話会 1回				
		・ 移行支援会議 1回				
「地域生活支援センターみ～な」						
・ 府中市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム連絡会議 1回						
・ 府中市障害者計画推進協議会 3回						
・ 府中市障害者等地域自立支援協議会（全体会） 1回						
・ 運営会議（W e b） 12回						
・ 障害者等地域自立支援協議会 地域移行部会 5回						
・ 府中市指定特定相談支援機関連絡会 12回						
・ 支援センター連絡会（W e b） 12回						
・ 定期連絡会 2回						
・ 関係機関連絡会（会場・オンライン併用） 1回						
・ 精神保健福祉地活センター連絡会 12回						
・ 府中市医療的ケア児等コーディネーター連絡会 1回						
・ 精神保健福祉事例検討会 10回						
「府中市障害者就労支援センターみ～な」						
・ 府中市障害者就労支援機関連絡会 5回						
・ 多摩地域就労支援事業団体連絡会 2回						
・ オープナー・府中市・み～な情報交換会 2回						
		「子ども発達支援センター拠点」				
		・ 府中市障害認定審査会 16回				
		・ 府中市医療的ケア児支援推進連携会議 2回				
		・ 障害児療育研究会役員会 3回				
		・ 府中市児童発達支援事業連絡会 1回				
		・ 放課後等デイサービス事業所連絡会 1回				
		・ 府中市児童発達支援事業連絡会、放課後等デイサービス事業所連絡会（合同） 1回				
		・ 府中市特定相談支援（障害児相談支援）機関連絡会 12回				
		・ 東京都立武蔵台学園学校運営連絡協議会 3回				
		「地域包括支援センターおしたて」				
・ 府中市地域包括支援センター長会議 12回						
・ 地域支援ネットワーク関係者連絡会 4回						
b 団 体 へ の 協 力	団体数 1団体 赤い羽根共同募金運動に事務局として協力する。	(a) 会 議 の 開 催 <table><tr><th>名 称</th><th>回 数</th></tr><tr><td>府中市共同募金協力委員会</td><td>2回</td></tr></table>	名 称	回 数	府中市共同募金協力委員会	2回
名 称	回 数					
府中市共同募金協力委員会	2回					

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果		
		府中市共同募金協力会 地区配分推せん委員会	2回	
c 招 待 事 業 等 の 調 整	件数 年5件 他団体からの招待事業について、福祉関係団体等へ周知するとともに参加者の取りまとめなどの連絡調整をする。	0件		
d 後援・協 賛	回数 年20回 福祉に寄与することを目的に実施する団体等の活動に対して、後援・協賛を行う。	(a) 4月1日～8月30日 第2回府中にほんご作文コンクール（府中 J S L 学習支援の会） (b) 6月16日 発達障害への理解を広める会（株式会社コーチャーズ） (c) 6月22日 2024年度無料法律相談会（弁護士法人多摩パブリック法律事務所） (d) 7月3日 T O K Y O シ テ ィ ポ ッ プ 花 火 2024（東京 S U G O I 花火実行委員会） (e) 7月29日 第23回ふれあいチャリティゴルフ大会（ふれあいチャリティゴルフ大会実行委員会） (f) 8月25日 けやきフェスタ2024『よさこい i n 府中』（けやきフェスタ2024よさこい i n 府中実行委員会） (g) 9月21日 障害者地域交流企画あけぼのまつり（社会福祉法人あけぼの福祉会・府中市肢体不自由児者父母の会） (h) 10月12日 まちのばあば・じいじと親子でおやつづくりカフェ（くつろぎユニッツ&ヴィオラ） (i) 10月26日 第10回府中市事業と暮らしの無料相談会（府中市事業と暮らしの無料相談会実行委員会） (j) 10月27日 けやき音楽祭2024 J A Z Z i n F U C H U（J A Z Z i n F U C H U 実行委員会） (k) 11月3日 建設産業ユニオン東多摩支部府中稲城地区住宅デー（首都圏建設産業ユニオン東多摩支部） (l) 11月30日、12月1日 市政施行70周年記念・府中市障害者（児）福祉啓発事業第16回 W a i W a i フェスティバル（第16回 W a i W a i フェスティバル実行委員会） (m) 12月7日、12月14日 外国ルーツの子どもたちと家族のための絵本と音楽のファミリーコンサート（N P O 法人府中 J S L 日本語支援協会） (n) 12月14日		

事 項	目 標・概 要	結 果
		東京武蔵府中ロータリークラブ奉仕プロジェクト委員会 活動展示会（東京武蔵府中ロータリークラブ） （o）12月28日、1月5日 年末年始困りごと相談会（NPO法人フードバンク府中） （p）3月10日 第24回ふれあいチャリティゴルフ大会（ふれあいチャリティゴルフ大会実行委員会） （q）3月16日 参加・体験・感動！第12回府中ふれあいこどもまつり（府中ふれあいこどもまつり実行委員会）

（2）地域福祉事業

ア 地域福祉事業

（ア）福祉まつり（あったか府中ささえあいまつり）事業

事 項	目 標・概 要	結 果
a 福祉まつり（あったか府中ささえあいまつり）	参加者数 延10,000名 「気づく・動く・つながる!!みんなが主役!地域でささえあいまちづくり」を基本理念とし、市民に福祉への興味・関心・理解を広げ、誰もが暮らしやすい地域となるよう地域福祉の推進を図る。	第44回福祉まつり（あったか府中ささえあいまつり） 10月6日（日）10:00～16:00 （a）開催場所 けやき並木通り・ペDESTリアンデッキ （b）来場者数 約20,900名 （c）参加団体数 88団体 （d）内容 ①点字／PRブース ②体験コーナー（手話／点字／福祉／競技用車いす／デフバドミントン／デフ自転車競技／スタートランプ） ③メインステージ ④ボランティア紹介ステージ ⑤特設Webサイト開設 （e）実行委員 14名 （f）実行委員会 第1回 5月29日（ふれあい会館） 8名 第2回 8月9日（ふれあい会館） 12名 第3回 9月25日（ふれあい会館） 11名 第4回 11月27日（ふれあい会館） 11名 （g）参加団体説明会 第1回 7月3日（ふれあい会館） 38団体 （オンライン） 12団体 第2回 8月30日（ふれあい会館） 24団体 （オンライン） 28団体

（イ）「わがまち支えあい協議会（地区社協）」推進事業

事 項	目 標・概 要	結 果
a 「わがまち支えあい協議会」推進	地区数 11地区 地域住民が主体的に地域課題を把握して解決する場「わがまち支えあい協議会」を支援する。	（a）押立・車返ささえあい協議会 活動者数 延1,351名 ①会議 延37回 延264名 ・みんなの会（定例会） 12回 延126名 ・とりまとめ会（役員会） 9回 延41名 ・各チーム会議 ちょこっとお手伝いチーム 12回 延75名 イベントチーム 3回 延19名 ・高齢者地域支援連絡会（おしたて） 1回 延3名 ②地域活動 延238回 延1,087名

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		・ちょこっとお手伝い 75回 延77名 利用者 延75名 ・にこにこカフェ 10回 延52名 参加者 延88名 ・地域の寺子屋 11回 延47名 参加者 延177名 協力（学校） ・フードパントリー 13回 延136名 利用者 延303世帯 ・フードパントリー（弁当配布） 8回 延19名 利用者 延240名 ・フードドライブ 3回 延8名 協力者 延6名 協力（学校） ・南白小下校時の見守り 78回 延306名 協力（学校） 地域活動のサポート ・ホッとすぺーす（子ども食堂） 15回 延255名 ③PR活動 ・押立公園夏祭り（準備含む） 3回 延81名 協力（学校） ・カレーパーティ 1回 延16名 協力（団体） ・キッチンカーパーティ 1回 延10名 ・PR活動チラシ配布 2回 延20名 ・講演会 1回 延4名 参加者 延19名 ・フレイル予防体験会 11回 延17名 参加者延100名 ・クリスマス会 1回 延22名 参加者 延118名 ・地域文化祭 2回 延11名 ・上映会 1回 延3名 参加者 延92名 ・南白小感謝状授与式 1回 延2名 ・府中警察署感謝状贈呈式 1回 延1名 ④その他 ・フードドライブ（社協受け取り） 1件
		(b) ささえあい四谷 活動者数 延1,274名 ①会議 延19回 延292名 ・定例会 12回 延226名 ・役員会 1回 延7名 ・各チーム会議 - ちょこっとお手伝い打ち合わせ 1回 延20名 - サロン部会打ち合わせ 3回 延24名 - フード部会打ち合わせ 2回 延15名 ②地域活動 延431回 延982名 ・菜々のつどい 11回 延104名 参加者 延205名 ・ゆうやけ四谷 202回 延323名 ・ゆうやけ日新 103回 延146名 ・フードドライブ 24回 延84名

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		協力者 延66名 協力（団体、施設、学校） ・子どもボランティア体験 6回 延50名 参加者 延9名 ・フードパントリー 5回 延56名 利用者 延73世帯 ・ちょこっとお手伝い 31回 延65名 利用者 延34名 ・お楽しみ広場 34回 延95名 参加者 延335名 ③PR活動 ・ささえあい四谷だより配布 12回 延14名 配布数 1,135部 ・キューピーマヨネーズ教室 1回 延6名 参加者 延34名 ・フリーマーケット 1回 延19名 参加者 延80名 ・文化センターまつり 1回 延20名 ④その他 ・フードドライブ（社協受け取り） 50件
		（c）住吉・分梅・南町ささえあい協議会活動者数 延1,418名 ①会議 延31回 延407名 ・定例会 12回 延231名 ・役員会 10回 延59名 各チーム会議 ・おかえり広場打ち合わせ 8回 延112名 ・サロン打ち合わせ 1回 延5名 ②地域活動 延172回 延1,011名 ・だれでもふらっとサロン 12回 延109名 参加者 延145名 ・ちょこっとお手伝い 29回 延41名 利用者 延30名 ・フードパントリー 9回 延107名 利用者 延257世帯 ・フードドライブ 52回 延56名 協力者 延53名 協力（団体） ・おかえり広場 48回 延558名 参加者 延483名 ・手作りお仲間広場 12回 延63名 参加者 延46名 ③PR活動 ・地域納涼祭り（準備片付け含む） 4回 延43名 ・自治会挨拶 3回 延14名 ・地域文化祭 2回 延12名 ・福祉センター祭 1回 延8名 ④その他 ・フードドライブ（社協受け取り） 87件
		（d）中央ささえあいの会 活動者数 延648名 ①会議 延23回 延298名 ・全体会（定例会） 12回 延199名 ・役員会 4回 延49名

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		各チーム会議 ・ サロン打ち合わせ 7回 延50名 ②地域活動 延124回 延350名 ・ ちょこっと支援 62回 延70名 利用者 延63名 ・ よるカフェ・つながり 6回 延30名 参加者 延27名 ・ 中央ささえあい談笑会 9回 延39名 参加者 延8名 ・ 中央ささえあい談笑会（八幡町） 12回 延36名 参加者 延34名 ・ フードドライブ 10回 延20名 協力者 延20名 ・ フードパントリー 4回 延44名 利用者 延149世帯 ・ フードバンク府中棚卸（協力） 13回 延34名 ③PR活動 ・ ミニ福祉まつり 1回 延10名 ・ チラシ配布 5回 延53名 ・ まち歩きワークショップ 1回 延2名 ・ 福祉まつり 1回 延12名 ④その他 ・ フードドライブ（社協受け取り） 57件
		(e) わがまち支えあいの会～小柳・是政・清水が丘エリア～ 活動者数 延1,953名 ①会議 延28回 延372名 ・ 定例会 12回 延226名 ・ 役員会 5回 延29名 ・ 小柳町支え愛の会 南府中自治会エリア連絡会 6回 延68名 南町会エリア連絡会 4回 延33名 合同エリア研修会 1回 延16名 ②地域活動 延879回 延1,581名 ・ あいさつし隊 4回 延29名 ・ 八小登校時の見守り 45回 延270名 ・ わがまちふれあい散歩会 9回 延42名 参加者 3名 協力（団体） ・ 縁側サロンこれまさ 10回 延76名 参加者 延101名 ・ ちょこっとお手伝い 4回 延4名 利用者 延4名 ・ 保育園登園支援 29回 延54名 利用者 延29名 ・ フードドライブ 1回 延7名 地域の活動サポート ・ ひがしふちゅう駅前こども食堂 12回 延80名 【小柳町支え愛の会】 ○30分程度のちょこっとお手伝い 560回 延584名 利用者 延630名 地域活動のサポート

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		○地域交流ひろば運営支援 50回 延102名 ○小柳小パトロール 93回 延94名 ○「かじやま」のつどい 51回 延141名 参加者 延250名 ③P R活動 ・是政文化センター祭り（準備含む） 3回 延30名 ・地域文化祭（準備含む） 3回 延43名 ・まち歩きワークショップ 1回 延3名 ・チラシ配布 3回 延21名 ・小柳小感謝の会 1回 延1名
		(f) わがまちありすの会～朝日・多磨・紅葉・若松～ 活動者数 延1,164名 ①会議 延26回 延226名 ・定例会 12回 延169名 ・役員会 13回 延54名 各チームの打ち合わせ ・イベント 1回延3名 ②地域活動 延312回 延938名 ・ゆる～い生活支援ありすの手 57回 延70名 利用者 延59名 ・てばなす 6回 延19名 参加者 延8名 ・フードパントリー 9回 延82名 利用者 延261世帯 ・フードパントリー（弁当配布） 3回 延19名 利用者 延180名 ・フードドライブ 82回 延147名 協力者 延147名 協力（企業、学校） ・みまもり隊 121回 延432名 ・ちよこつと（居場所） 12回 延61名 参加者 延92名 ・互ちそう会 2回 延20名 参加者 延5名 ③P R活動 ・P R活動チラシ配布 10回 延28名 協力者延38名、協力（団体） ・学習会 1回 延8名 ・地域清掃活動 7回 延30名 ・ゆずり♡マーケット 2回 延22名
		(g) ささえあいの会～白糸台・若松町・清水が丘・小柳町～ 活動者数 延897名 ①会議 延24回 延261名 ・定例会 12回 延179名 ・役員会 12回 延82名 ②地域活動 延311回 延636名 ・みんなのつどいしらいと 12回 延53名 参加者 延132名 ・フードドライブ 10回 延10名 協力者 延10名 ・若松小登校見守り 42回 延157名

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		・ちょこっとお手伝い 191回 延231名 利用者 延191名 ・みんなの居場所しらいと 3回 延5名 参加者 延1名 ・みんなの居場所わかまつ 12回 延54名 参加者 延92名 ・たちばな元気かい 24回 延41名 参加者 延284名 ・みんなのひろば 9回 延45名 参加者 延54名
		③P R活動 ・カバさんのおそうじ（地域清掃活動） 8回 延40名
		④その他 ・フードライブ（社協受け取り） 2件
		(h) 新町ささえあいの会 活動者数 延1,446名
		①会議 延21回 延296名
		・定例会議 12回 延235名
		・役員会 6回 延47名
		・各チームの会議 サロン打ち合わせ 2回 延5名
		・学校打ち合わせ 1回 延9名
		②地域活動 延189回 延1,150名
		・木曜サロン 50回 延149名 参加者 延452名
		・栄町金曜サロン 11回 延45名 参加者 延126名
		・ふれあいサロンほどほど 12回 延25名 参加者 延81名
		・ちょこっとお手伝い 27回 延45名 利用者 延27名
		・六小登校時見守り 29回 延361名
		・フードパントリー 3回 延42名 利用者 延64世帯
		・フードドライブ 8回 延31名 協力者 延77名、協力（学校）
		・リビングせんげん 22回 延98名 利用者 96名
		地域活動のサポート
		・新町子どもカレー食堂 12回 延206名
		③P R活動
		・地域清掃活動 10回 延105名 協力者12名 協力（団体、企業）
		・新町文化センター祭り 1回 延9名
		・福祉まつり 1回 延12名
		・自治会イベント 1回 延5名
		・勉強会（交通安全教室） 1回 延14名 協力（企業）
		・府中高校防災訓練 1回 延3名
		④その他
		・フードドライブ（社協受け取り） 60件

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		(i) かたまち支えあいの会 活動者数 延492名 ①会議 延12回 延219名 ・ 定例会 12回 延219名 ②地域活動 延60回 延273名 ・ ささえ愛ぽかぽかサロン 6回 延52名 参加者 延38名 ・ ちょこっとお手伝い 30回 延48名 利用者 延30名 ・ フードパントリー 3回 延36名 利用者 延47名 ・ フードドライブ 12回 延64名 協力者 延123名 協力（団体、施設） ③P R活動 ・ 活動チラシ配布 8回 延69名 ・ まち歩きワークショップ 1回 延4名 ④その他 ・ フードドライブ（社協受け取り） 12件
		(j) 武蔵台・北山・西原ささえあいの会 活動者数 延607名 ①会議 延24回 延288名 ・ 定例会 12回 延207名 ・ 役員会 12回 延81名 ②地域活動 延87回 延319名 ・ みんなのひろば北山町 5回 延23名 参加者 延50名 ・ みんなのひろば武蔵台 4回 延18名 参加者 延29名 ・ ちょこっとお手伝い 26回 延35名 利用者 延26名 ・ フードパントリー 4回 延34名 利用者 延115世帯 ・ フードドライブ 13回 延51名 協力者 延136名 ・ 武蔵台小見守り うまだし 19回 延25名 ③P R活動 ・ チラシ配布 3回 延40名 ・ 地域清掃活動 9回 延51名 ・ 武蔵台文化センター祭り（準備含む） 3回 延26名 ・ 福祉まつり 1回 延16名 ④その他 ・ フードドライブ（社協受け取り） 14件
		(k) にしふエリアささえ愛の会 活動者数 延1,589名 ①会議 延27回 延228名 ・ 定例会 12回 延175名 ・ 役員会 11回 延31名 ・ 各チームの会議 サロン打ち合わせ 3回 延20名 学校打ち合わせ 1回 延2名 ②地域活動 延517回 延1,361名 ・ わがまちサロンにしふらっと！ 11回 延105名 参加者 延86名

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		・ ちょこっとお手伝い 25回 延43名 利用者 延25名 ・ 学童クラブからの帰宅同行 214回 延413名 ・ フードドライブ 56回 延74名 協力者 延104名 協力（学校、団体） ・ フードパントリー 4回 延29名 利用者 延56世帯 ・ 五小登校時見守り活動 192回 延606名 ③ P R 活動 ・ 地域清掃活動 5回 延33名 ・ 十中生徒との地域清掃活動 1回 延4名 参加者 延22名 ・ 活動報告書送付 4回 延8名 配布数 111部 ・ 西府文化センターまつり 1回 延9名 ・ 勉強会（交通安全教室） 1回 延12名 ・ 本宿小学童クラブとの懇談会 1回 延4名 ・ 福祉まつり（準備含む） 2回 延21名 ④ その他 ・ フードドライブ（社協受け取り） 4件
		わがまち支えあい協議会ボランティア説明会 4回 延21名 11月9日 中央エリア 1回延3名 参加者 延19名 12月7日 西エリア（四谷・住吉） 1回延8名 参加者 延19名 12月21日 西エリア（武蔵台・西府） 1回延6名 参加者 延11名 1月25日 東エリア 1回延9名 参加者 延10名

(ウ) 地域福祉コーディネーター活動事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a 生活支援 コーディネーターによる支援	第1層（市内全域） 1名配置 第2層（11地区） 11名配置 地域支援数 8,000件 大きな転換期である 2025年に向けて、地域 の多様な関係主体やサー ビスを提供する事業 主体として連携して生 活支援体制の充実・強 化を図る。	(a) 関係機関との連携 ・ 高齢者支援課担当 随時 ・ 介護予防推進センター 随時 ・ 地域包括支援センター 随時 (b) 地域支援 ・ ふれあいいきいきサロン活動 - 連絡会 1回 - 交流会 1回 ・ わがまち支えあい協議会定例会 18回 ・ 高齢者生活支援員養成研修就労相談会 1回 (c) 内部会議等 ・ 第4次地域福祉活動計画推進委員会 1回 ・ 地域福祉コーディネーター・生活支援コーディネーター ミーティング 毎月2回 ・ 係担当別ミーティング 随時開催 ・ 課内会議 毎月1回 (d) 外部会議等 ・ 生活支援コーディネーター・地域包括支援センター連絡会 (1.5層会議) 1回 ・ 府中市地域支援ネットワーク関係者連絡会 4回 ・ 府中市介護予防事業検討会議 6回 ・ 府中市介護予防事業作業部会 7回 ・ 府中市地域リハビリテーション活動支援検討会議 6回

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		・府中市認知症地域支援推進員連絡会 6回 ・短期集中予防サービス事業に係る自立支援ケア会議 6回 ・短期集中予防サービス事業評価会議 19回 ・生活支援コーディネーター連絡会（全体会含） 2回 ・晴見町連携づくり会議 4回 ・府中市民生委員児童委員協議会（地区協議会） 5回 ・府中市高齢者保健福祉計画・介護予防事業計画推進等協議会 1回 （e）研修 ・生活支援コーディネーター初任者研修（東社協／オンライン） 1回 5名 ・生活支援コーディネーター現任者研修Ⅰ（東社協／8月～2月／全6回） 2名 ・生活支援コーディネーター現任者研修Ⅱ（東社協／10～11月／全1回） 2名 ・市区町村介護予防事業担当者向け研修 総論編（東京都健康長寿医療センター／オンライン） 3名 ・市区町村介護予防事業担当者向け研修 実践編Ⅱ（東京都健康長寿医療センター／オンライン／全6回） 3名 ・東京ホームタウンプロジェクト「地域参加のトビラ」事業説明会、コーディネート向上研修（東京都／オンライン） 1回1名 ・第49回高齢者就労支援（E S S E N C E）研究会 1回2名 ・東京都認知症地域対応力向上研修 第1回、第3回 1名 ・東京都若年性認知症相談支援研修（オンライン） 3名 ・東京都キャラバンメイト養成研修 1名 ・東京都若年性認知症に関する介護事業者向けの研修会（オンライン） 3名 ・シニア・プレシニアの社会参加のためのオンラインプラットフォーム説明会（オンライン） 1名 ・生活支援体制整備事業情報交換会（2回） 1名 ・生きがい助け合いオンラインフェスタ2024目指せ地域共生社会ごちゃまぜにつなごう（オンライン） 1名 ・府中市多職種研修会 3名 （f）研修等協力 ・介護予防推進センター - 体力測定会（社会参加説明） 6回 - ルミエールdeフレイル予防（社会参加説明） 1回 70歳までのフルコース教室「社会参加について ボランティア活動」講義 3回 「ボランティアってなんだろう」講義 1回 ・元気いっぱいサポーターリーダー養成講座「地域で支えあうまちづくり活動」講義 1回 ・高齢者生活支援員養成研修就労相談会 1回 ・長いいききフェスタ 1回 ・できるをつなぐプロジェクト「健康フェス」 1回 ※第2層の生活支援コーディネーターの活動は地域福祉コーディネーターの地域支援と合わせて記載
b 地域福祉 コーディネ	各文化センター圏域に 複数名配置	（a）個別支援 11,302件 ・あんしんつながり事業訪問 387回

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
一ターによる支援	個別支援年8,000件 地域支援年7,000件 制度の狭間にある困りごとを抱えている方の社会的孤立の解消を図るため、各文化センターエリアに地域福祉コーディネーターを配置し住民主体の地域づくりを進める。	・緊急食糧支援 42回 ・避難者の孤立化防止事業訪問 6回 (b) 地域支援 8,051件 ・高齢者地域支援連絡会（地域包括支援センター） 13回 ・PTA連合会役員会 2回 ・PTA連合会理事会 1回 ・認知症カフェ「ゆずカフェ」 11回 ・フレイル予防講習会（4日目社会参加説明）包括主催 58回 ・日本郵便局長会 1回 ・一般社団法人むさし府中青年会議所総会 1回 ・地域若者サポートステーション調布 1回 ・認定特定非営利活動法人 育て上げネット 1回 ・NEC（日本電気株式会社） 3回 ・スーパーマーケットライフ 2回 ・JAマインズ 1回 ・ヤングケアラー啓発イベント「ともにつながる」 1回 ・この指とまれふれあいサロン 1回 ・都立府中東高等学校 2回 ・ホッとすぺーす(子ども食堂) 4回 ・みんなで涼む会 1回 ・オープンサロン談話室 2回 ・オドロパ押立 1回 ・コープ野村介護保険勉強会 1回 ・どんど焼き 1回 ・青少年対策第六地区委員会 1回 ・にっころ食堂運営支援 8回 ・まち歩きワークショップ 1回 ・ふらっとカフェ（よつや正吉苑） 1回 ・八中フードドライブ 1回 ・四谷小フードドライブ 1回 ・四谷自主防災連絡会 2回 ・ご近助会フードドライブ 6回 ・実行組合 2回 ・青少年対第八地区委員会 1回 ・八中水平避難体験学習 1回 ・八中における避難所開設訓練 1回 ・総合防災訓練（日新小） 1回 ・西部地区包括合同地域ケア会議（ケアマネサロン） 1回 ・四谷文化センターまつり 1回 ・府中四谷郵便局 1回 ・中島通り自治会 1回 ・近所の場作り懇談会 3回 ・東京エレクトロン株式会社 5回 ・南町小防災訓練 1回 ・分梅町南部自治会役員会 1回 ・クリーンファイブ地域清掃活動 1回 ・都営南町4丁目アパート自治会防災訓練 1回 ・コープみらいミニコープ府中南店 2回 ・地域活動支援センターみ～なの地域交流イベント 1回

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		・井戸端サロン 1回 ・ちいきのわ食堂 1回 ・まちの縁がわ テラツツア 2回 ・地域納涼祭り（住吉） 1回 ・多職種事例検討会（みなみ町） 1回 ・南町西部自治会役員会 1回 ・ささえ隊ネット連絡会（南町） 1回 ・府中わかば幼稚園 1回 ・脳活ゲームでリフレッシュ 1回 ・住吉文化センター防災訓練 1回 ・分梅町防災訓練 1回 ・南町防犯パトロール 1回 ・府中市心身障害者福祉センターまつり 1回 ・晴見町連携づくり会議 6回 ・ミニ福祉まつり i n晴見町 1回 ・地域活動スペース四季の風 2回 ・Dキャリア 1回 ・寿町二丁目自治会 1回 ・やまもも 2回 ・コミュニティカフェこれまさHUG体験 1回 ・クラブリムザ運営委員会 10回 ・リムザ防災訓練 1回 ・リムザフェスティバル 1回 ・リムザフードドライブ 1回 ・グループホームこもれび家族子ども食堂企画 2回 ・くつろきユニッツ&ヴィオライベント 1回 ・ひがしふちゅう駅前こども食堂 11回 ・多世代交流会「ちいきハーモニー」 1回 ・かじやまのつどい 2回 ・九中学校出張ボランティア 1回 ・是政一丁目町会 例大祭 1回 ・ゆるつなカフェ 1回 ・是政文化センター夏祭り 1回 ・是政文化センター地域文化祭 1回 ・南白小出張ボランティア 1回 ・多摩同胞会家族支援連絡会 1回 ・まんぷく子ども食堂 4回 ・てらこや多磨町 1回 ・サロンすまいる 1回 ・多磨町サロン 2回 ・あおばこどもの居場所 2回 ・多磨町会福祉部会 2回 ・紅葉丘文化センター夏祭り 1回 ・紅白S C連絡会 3回 ・府中紅葉丘郵便局 1回 ・府中若松町郵便局 1回 ・紅葉丘エッセイクラブ 1回 ・いどばた「もってって市」 1回 ・あんずっこサロン 1回 ・発達障害への理解を広める会 1回

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		・ 二中出張ボランティア 1回 ・ 十小ボランティア教室 1回 ・ 府中けやきの森学園 1回 ・ こども食堂まんなかキッチン 1回 ・ 朝日町もってって市 1回 ・ 人見自治会人見つながりフェス 1回 ・ アメリカンスクール 1回 ・ ふれあいサロン「もみじ」 1回 ・ 詩吟を楽しむ会 2回 ・ タマロード商店祭 1回 ・ 楽しく新聞ちぎり絵の会 1回 ・ ともしび 1回 ・ 青少年対策第二地区委員会スタンプラリー 1回 ・ S A Aワークショップ 1回 ・ トヨタモビリティ東京府中白糸台店 1回 ・ 発達障害交流会 i n 府中イベント 1回 ・ 新町文化センター納涼祭り 1回 ・ 国分市社協たまりばの会「どうぶの朝ごはん」 2回 ・ 学園通り自治会役員会 1回 ・ 栄町オレンジカフェ 5回 ・ しんまちオレンジカフェ 8回 ・ たけのこ会 4回 ・ ふれあいクラブ浅間 5回 ・ 府中 J S L 学習支援の会 1回 ・ 五中フードドライブ 2回 ・ 新町小フードドライブ 1回 ・ 六小フードドライブ 1回 ・ 府中栄町郵便局 1回 ・ 府中学園通郵便局 1回 ・ 府中浅間郵便局 1回 ・ 府中市総合防災訓練（五中） 1回 ・ 青少年対策第六地区委員会 1回 ・ アイあい広場 14回 ・ 明星高等学校1年生 3回 ・ 明星高等学校インターアクトクラブ 1回 ・ 都立府中高校地域防災訓練 3回 ・ トヨタモビリティ東京府中の森店 11回 ・ 民生委員との情報交換会（新町） 1回 ・ 府中五中校内カフェ 1回 ・ 武蔵台小うまだし 1回 ・ サロンたんぼぼ 2回 ・ カフェ・ルピナス 5回 ・ 青少年対策第七地区委員会 1回 ・ 武蔵台文化センター祭り 1回 ・ トヨタモビリティ府中西原町店 1回 ・ 西原町盆踊り大会 1回 ・ 北山ふれあいサロン 1回 ・ 西原ネットワークサロン 1回 ・ 白鳥寮クリスマス会 1回 ・ れいめい事業協同組合 日本に来たばかりの技能実習生

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		- たちと交流しよう（オンライン） 1回 ・西府文化センター祭り 1回 ・ほうせん子ども食堂 2回 ・本宿町三丁目シニアクラブ令和会役員会 1回 ・地区民生委員と地域包括支援センターにしふとの情報交換会 2回 ・本宿町三丁目自治会納涼盆踊り大会 1回 ・本宿町三丁目自治会フードドライブ 1回 ・五小フードドライブ 1回 ・十中地域貢献プロジェクトチーム 1回 ・トヨタモビリティ東京U-CAR府中店 1回 ・こどもの居場所@府中 1回 ・こども食堂 i n 府中ベース104 1回 ・サロン麻の葉 1回 ・体操 茶話会 1回 ・健康マージャン和の会 1回 ・ふれあい食堂いきいきプラザ 1回 ・光明府中南保育園夏祭り 1回 ・いきいきプラザ祭り 1回 ・片町文化センターまつり 1回 ・MINANOフードドライブ 1回 ・あけぼの会 1回 ・東桜会 1回 ・避難者の孤立化防止事業合同サロン 1回 ・避難者の孤立化防止事業災害当事者勉強会 1回 (c) 困りごと相談会の実施 延回数1,869回 延件数4,165件 ・武蔵台文化センター 266回 437件 ・押立文化センター 155回 275件 ・住吉文化センター 274回 664件 ・紅葉丘文化センター 266回 670件 ・新町文化センター 274回 908件 ・片町文化センター 51回 133件 ・白糸台文化センター 50回 92件 ・是政文化センター 284回 653件 ・中央文化センター 32回 51件 ・西府文化センター 51回 71件 ・四谷文化センター 164回 209件 ・押立車返団地集会所 2回 2件 (d) 内部会議 ・わがまち振り返り、ケース共有、検討 毎朝 ・事例検討会議 毎月1回 ・係担当別打ち合わせ 随時 ・コーディネーターミーティング 毎月2回 ・課内会議 毎月1回 ・係長会議 毎月2回 ・業務連絡会 毎月1回 (e) 外部会議等 ・府中市民生委員児童委員協議会（地区協議会） 24回 ・府中市子ども・子育て審議会（府中市） 7回 ・府中市地域子ども・子育て応援連絡会 1回

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		・府中市ヤングケアラーネットワーク会議 2回 ・府中市ヤングケアラーサポートブック作成委員会 3回 ・府中市在宅医療・介護連携会議 2回 ・府中市在宅医療・介護連携会議 日常の療養支援部会 2回 ・府中市在宅医療・介護連携会議 認知症部会 3回 ・府中市市民協働推進会議 5回 ・府中市市民協働・共創促進事業審査会 1回 ・府中市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム連絡会議 2回 ・府中精神保健福祉協議会例会 1回 ・府中市精神保健福祉事例検討会 10回 ・府中市精神保健福祉関係機関連絡会 1回 ・計画相談事業所連絡会 1回 ・相談支援包括化推進連絡会 1回 ・生活福祉課との連絡会 1回 ・フードバンク府中 定例会 6回 ・介護認定審査会全体会 1回 ・介護認定審査会 12回 ・総合計画グループミーティング 1回 ・つながろう会（高次脳機能障害者支援関係者連絡会） 1回 ・運営推進会議 - 小規模多機能居宅介護ケアホームこまつ 4回 - 小規模多機能居宅介護よつや正吉苑 4回 - あさひ苑認知症対応型通所介護 1回 - はなまるホーム・紅葉丘 1回 - 白鳥寮 2回
		(f) 研修 ・区市町村社協地域福祉コーディネーター養成研修＜基礎研修編＞（東社協／オンライン） 1回 8名 ・区市町村社協地域福祉コーディネーター養成研修＜実践研修編＞（東社協） 4回 5名 ・区市町村社協地域福祉コーディネーター養成研修＜実地研修編＞（東社協） 6回 1名 ・地域福祉コーディネーターリーダー研修（全社協） 1回 1名 ・地域づくりをすすめるコーディネーター連絡会 1回 1名 ・地域福祉フォーラム 地域力無限大 1回 1名 ・重層的支援体制構築推進人材養成研修事前説明会（オンデマンド） 1回 3名 ・地域福祉の推進に向けたシンポジウム（東京都） 1回 2名 ・総合相談・生活支援事例検討会（全社協） 1回 2名 ・災害ボランティアコーディネーター養成講座 運営者コース初任者編（東京ボランティア市民活動センター／オンライン） 1回 2名 ・ひきこもり支援者向け研修 ひきこもり概論（東京都福祉保健財団／オンライン） 1回 4名 ・ひきこもり支援者向け研修 家族支援「講義編」（東京都

事 項	目標・概要	結 果
		福祉保健財団／オンライン) 1回 2名 ・ひきこもり支援者向け研修 家族支援「実践編」(東京都保健福祉財団／オンライン) 1回 2名 ・ひきこもり支援者向け研修 訪問相談支援「講義編」(東京都福祉保健財団／オンライン) 1回 2名 ・ひきこもり支援者向け研修 訪問相談支援「実践編」(東京都保健福祉財団／オンライン) 1回 2名 ・ひきこもり支援者向け研修 「居場所編」(東京都保健福祉財団／オンライン) 1回 2名 ・ひきこもり支援者向け研修「オープンダイアログ」(東京都保健福祉財団／オンライン) 1回 1名 ・齋藤環先生と元当事者で考えるひきこもりのホンネ 1回 1名 ・東京都多重債務問題対策協議会情報連絡部会研修「多重債務問題に関する研修」新任向け(東社協／オンライン) 1回 4名 ・分野を超えて考えるフォーラム「それぞれの女性支援とこれからの協働」 1回 1名 ・相談支援員研修会「家計管理支援のコツ」(東京都ひとり親家庭支援センターはあと／オンライン) 1回 4名 ・令和6年度府中市障害福祉人材確保対策研修 2回 4名 ・年金制度職員内部研修 1回 ・府中市障害福祉人材確保対策研修「記録の書き方」「発達障害と愛着障害」 2回2名 ・精神保健福祉研修 摂食障害(オンライン) 1回1名 ・精神保健福祉研修 若者支援 1回1名 ・精神保健福祉研修 ひきこもり支援(オンライン) 1回1名 ・精神保健福祉研修 アウトリーチ支援1(オンライン) 1回1名 ・精神保健福祉研修 アウトリーチ支援2 1回1名 (g) 研修講師協力 ・新任民生委員事務説明会 随時 ・民生委員協議会研修 子育て部会 1回 ・民生委員協議会研修 生活福祉部会 1回 ・西東京市社会福祉協議会 1回 ・江東区社会福祉協議会 1回 ・徳島県北島町包括・社協SC協議 1回 ・徳島県北島町の住民会議 1回 ・日本社会事業大学 1回 ・教職員研修 1回 ・西部地区包括合同地域ケア会議～府中社協の事業について理解を深めよう～ 1回 ・明治安田生命株式会社 1回 ・金融ジェロントロジー研究会 1回 ・フクシを知ろう、なんでもセミナー(東社協) 1回

(エ) ふれあいいきいきサロン

事 項	目標・概要	結 果
a サロン交流会	回数 年1回 サロン活動者、これ	(a) サロン交流会 1回 2月8日「Let's 地域交流活動 サロン交流会」 29名

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
	から立上げようとしている人、興味のある人を対象に交流会を行い、地域の支えあい活動を広めるとともに、サロン活動が地域課題解決のためのツールとして浸透するよう「わがまち支えあい協議会」への参加を促す。	・レクリエーション（活動のヒント）：①カード作り ②オリジナル体操 ・懇談
b サロンマップ連絡会	回数 年1回 サロン活動のネットワークづくりのための連絡会を開催する。	(a) サロンマップ連絡会 1回 6月17日「仲間であつたろう！サロンマップ連絡会」24名
c サロンマップの作成	回数 年1回 ふれあいいきいきサロンマップを作成し市民へ周知することで、サロン活動の普及啓発と活動者への支援を図る。	わがまちサロンマップ作成（各文化センターごと） 600部

(オ) 地域福祉リーダー養成研修

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a 講演会	回数 年2回 「わがまち支えあい協議会（地区社協）」の中心的な役割を担う人材を育成するとともに、市民の関心と気運を高めるため、講演会を開催する。	(a) 第1回 わがまちタウンミーティング 8月27日 参加者 67名 ・テーマ 『いつまでも、いきいきと地域で暮らすために』 ・「地域の課題の種」アンケート集計報告 ・生活支援体制整備事業について ・パネルディスカッション コーディネーター：日本社会事業大学社会福祉学部教授 菱沼幹男 氏 - 登壇者：白糸台エリア 知久 氏 武蔵台エリア 関 氏 - 事例報告「支えられる高齢者も地域で支える側に」 ・事例検討 (b) 第2回 わがまちタウンミーティング 2月16日 参加者 55名 ・テーマ 『“みらい”に活力を！ ～見つけようやりがい、いきがい～』 ・パネルディスカッション「私のやりがい、いきがい」 コーディネーター：日本社会事業大学社会福祉学部教授 菱沼幹男 氏 - 登壇者：地域活動について（新町ささえあいの会） 就労活動について（シルバー人材センター） 健康づくりについて（いきいきプラザ） ・活動紹介 いきいきプラザ（介護予防推進センター）、いきいきワーク府中、府中市シニアクラブ連合会、府中市市民活動センタープラッツ、府中市シルバー人材センター、わがま

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		ち支えあい協議会、府中市社会福祉協議会 ・ 懇談
b 地域なんでも相談員養成研修	回数 年1回 住民とのパイプ役を担っていただけるよう相談員の育成を行う。	〔第1日目〕 9月7日 32名 ①地域なんでも相談員の役割 ②相談員としての気づきのポイント ③傾聴講座 (※研修期間中にわがまち支えあい協議会へ参加) 〔第2日目〕 9月21日 27名 ①気づきのワーク振り返り ふわりまち歩きシート ②一人の困りごとから地域での支えあいを考える 〔第3日目〕 10月26日 24名 ①わがまち支えあい協議会に参加しての振り返り ②相談記録シートの記入 ③話の聞き方ポイント
c 地域なんでも相談員連絡会	回数 年2回 相談員同士の連携を深め、地域の支えあい活動への積極的な参加を促す。	(a) なんでも相談員連絡会 1回 3月1日 39名 (b) 地域なんでも相談員エリア懇談会 8回 白糸台エリア 1回 延6名 紅葉丘エリア 2回 延16名 中央エリア 1回 延3名 西府エリア 1回 延5名 押立エリア 2回 延14名 新町エリア 1回 延10名

(カ) 火災見舞事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果															
a 火災見舞	件数 随時 火災等の災害を受けた被災者又はその遺族に対して被災状況に応じ、見舞金、弔慰金を贈る。	(a) 件数 4件 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 訳</th><th>件 数</th><th>金 額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全 焼</td><td>0件</td><td>0円</td></tr> <tr> <td>半 焼</td><td>4件</td><td>20,000円</td></tr> <tr> <td>弔慰金</td><td>0件</td><td>0円</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>4件</td><td>20,000円</td></tr> </tbody> </table>	内 訳	件 数	金 額	全 焼	0件	0円	半 焼	4件	20,000円	弔慰金	0件	0円	合 計	4件	20,000円
内 訳	件 数	金 額															
全 焼	0件	0円															
半 焼	4件	20,000円															
弔慰金	0件	0円															
合 計	4件	20,000円															

(キ) 緊急援護事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a 緊急援護	件数 随時 事情により、帰宅に要する交通費の援護を求める生活困窮者に府中市福祉事務所を通じて緊急援護費を支給する。	(a) 件数 5件

(ク) 食の支援を通じたネットワーク事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a 食の支援を通じたネットワーク	住民主体によるフードバンク活動を支援し、「わがまち支えあい協	(a) わがまち支えあい協議会を通じた食の支援 (再掲：34～41頁参照)

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
	議会」と連携した食を通じた地域の支えあい体制づくりを目指す。 各地域で実施されるフードドライブ・フードパントリー活動の後方支援。	

イ 児童福祉事業

(ア) 保育園園外行事支援事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a 芋畑等の借上げ	団体数 20団体 私立保育園児の園外行事支援事業として、芋畑等を借上げ、自然に親しむ機会を提供する。また、保育園や保護者へ社協PRに努める。	(a) さつまいも掘り 10月23日～11月8日 保育園 18団体

(イ) 支援対象児童等見守り強化事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a 訪問員見守り	依頼件数 70件 訪問件数 2,000件 要保護児童対策地域協議会が対象とする支援対象児童等の居宅を訪問するなどし、状況の把握を通じて子どもの見守り体制の強化を図る。	(a) 対象世帯数・対象者数 91件 (85世帯 167名) (b) 訪問件数 延2,681件 キャンセル109回
b 連絡会	回数 年6回 当協議会、子育て世代包括支援センター、訪問員等が出席し、ケースの確認、事業効果の検証、事業課題の解決に向けた協議を行う。	(a) 見守り事業連絡会 6回 (b) 訪問員連絡会 1回 3月15日 26名
c 訪問員の育成	回数 年2回 訪問件数の増加を想定し、地域なんでも相談員を対象に、訪問員の育成を行う。また、訪問員の学習の機会や、情報交換をする機会を作る。	(a) 事前オリエンテーション 2回 10名 (b) 訪問員登録者数 40名

ウ 在宅福祉サービス事業

(ア) ハンディキャブ貸出事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a ハンディ	登録者数 265名	(a) 登録者 371名

事 項	目標・概要	結 果
キャブ貸出	貸出件数 75件 高齢者や身体に障害のある方で、車いすを使用している方や福祉関係団体等にハンディキャブ(車いす移動車)の貸出しをする。	(b) 貸出件数 延 68件

(イ) 福祉有償運送事業

事 項	目標・概要	結 果
a 福祉有償運送	登録者数 55名 移送件数 60件 高齢者や身体に障害のある方で車いすを使用していることなどにより、公共交通機関を利用することが困難な方に運転協力者がハンディキャブ等で移送する。	(a) 登録者数 60名 (b) 移送件数 延 93件

(ウ) 車いす等貸出事業

事 項	目標・概要	結 果																														
a 車椅子の貸出	車いすステーション 拠点数 8ヶ所 貸出件数 250件 制度の狭間で車いすを借りることもできない方々に無料で車いすの貸出しをする。 貸出体制の整備と長期利用者へのフォローを行う。	(a) 市内車いすステーション貸出実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th><th>事業者名</th><th>件数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>府中市社会福祉協議会</td><td>105</td></tr> <tr><td>2</td><td>府中市地域包括支援センター泉苑</td><td>64</td></tr> <tr><td>3</td><td>府中市地域包括支援センターおしたて</td><td>7</td></tr> <tr><td>4</td><td>府中市立心身障害者福祉センター</td><td>7</td></tr> <tr><td>5</td><td>府中市地域包括支援センターしんまち</td><td>67</td></tr> <tr><td>6</td><td>府中市地域包括支援センターかたまち</td><td>6</td></tr> <tr><td>7</td><td>府中市地域包括支援センターにしふ</td><td>2</td></tr> <tr><td>8</td><td>府中市地域包括支援センターみなみ町</td><td>22</td></tr> <tr><td colspan="2">合 計</td><td>280</td></tr> </tbody> </table>	No.	事業者名	件数	1	府中市社会福祉協議会	105	2	府中市地域包括支援センター泉苑	64	3	府中市地域包括支援センターおしたて	7	4	府中市立心身障害者福祉センター	7	5	府中市地域包括支援センターしんまち	67	6	府中市地域包括支援センターかたまち	6	7	府中市地域包括支援センターにしふ	2	8	府中市地域包括支援センターみなみ町	22	合 計		280
No.	事業者名	件数																														
1	府中市社会福祉協議会	105																														
2	府中市地域包括支援センター泉苑	64																														
3	府中市地域包括支援センターおしたて	7																														
4	府中市立心身障害者福祉センター	7																														
5	府中市地域包括支援センターしんまち	67																														
6	府中市地域包括支援センターかたまち	6																														
7	府中市地域包括支援センターにしふ	2																														
8	府中市地域包括支援センターみなみ町	22																														
合 計		280																														
b テントの貸出	貸出件数 随時 自治会や福祉団体、ボランティアグループ等が開催する福祉関係行事などにテントの貸出しをする。	(a) 貸出件数 5件																														

(3) 在宅福祉助け合い等事業

住み慣れた地域で市民が支えあう会員制の事業を行う。

ア 在宅福祉助け合い事業

(ア) 会員の状況

事 項	目標・概要	結 果
a 会員数	利用会員数 300世帯 400名	(a) 利用会員 325名 ・新規登録者 88名

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
	市内に住むおおむね60歳以上の方及び心身に障害がある方でサービスを必要とする方。 協力会員数 280名 心身ともに健全で社会福祉及び本事業を理解し、サービスの提供に協力する方。	・ 退会者 119名 (b) 協力会員 329名 ・ 新規登録者 46名 ・ 退会者 15名 ※産前産後家事・育児支援事業の協力会員の数も含む

(イ) サービス内容

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果			
a 基本サービス	訪問相談件数 1,000件 電話相談件数 8,800件 来所相談件数 400件	(a) 職員による相談対応			
		区 分		件 数	
		訪問相談		1,126件	
		電話相談		5,053件	
		来所相談		386件	
		合 計		6,565件	
		(b) 協力会員活動状況			
		区 分		内 容	
		活動延人数		2,298名	
		活動延日数		8,052日	
活動延時間		11,362時間			
b 家事サービス	活動回数 8,800件 協力会員によるサービス（掃除、洗濯、買物・外出代行、食事作り、話し相手）（認知症見守り等支援事業含む）	家事サービス			9,361回
c 介護サービス	活動回数 1,200件 協力会員によるサービス（散歩・外出介助、通院通所介助、食事介助、排泄介助、入浴介助）（認知症見守り等支援事業含む）	介護支援サービス			1,014回
d 家庭支援サービス	活動回数 500件 協力会員によるサービス（ペットの世話、庭の手入れ、ゴミ捨て、入院時援助、留守宅援助、衣替え、大掃除、簡易修理）	家庭支援サービス			258回
e 食事サービス	昼食 480食 夕食 4,200食 委託業者によるサービス（弁当の配達）	区 分		食 数	延世帯数
		昼食		66食	6世帯
		夕食		3,690食	229世帯
		合 計		3,756食	235世帯

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
f 生きがいづくりサービス	新規検討中	※【中止】

(ウ) 研修

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a ボランティア協力会員入門研修	回数 年12回 新たにボランティアや協力会員として、活動を始めたい方のための入門研修を行う。	(a) ボランティア・協力会員入門研修 ・ 定期開催 12回 参加者 89名 協力会員登録 42名 ・ 臨時開催 3回 参加者 3名 協力会員登録 2名
b レベルアップ研修	介護研修 回数 年1回 参加者数 10名 家事研修 回数 年1回 参加者数 30名	介護研修 0回0名 家事研修 8月3日 コミュニケーショントレーニング 参加者 26名
c 協力会員連絡会	回数 年1回 協力会員へ情報提供及び会員同士の情報交換を行う。	3月8日 参加者 20名

イ 認知症見守り等支援事業（市受託事業）

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
(ア) 認知症見守り等支援	利用者数 10名 延時間数 250時間 認知症傾向の症状により日常生活を営むことに支障がある方（在宅福祉助け合い事業の利用会員）に、在宅生活の継続及び質の向上並びに介護している家族の身体的及び精神的負担の軽減を図るため見守り、話し相手及び散歩の付添を行う。	(a) 利用者数 9名 (b) 利用時間数 232.5時間

ウ 住宅セーフティネット住まい相談事業（市受託事業）

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
(ア) 住宅セーフティネット住まい相談	相談件数 150件 住宅確保要配慮者を対象とした住まい相談の窓口となり、府中市住宅課と連携し民間賃貸住宅への住居確保を目指すと共に、入居後の地域における生活支援までも一体的に支援する。	a 相談件数 (a) 相談者数 ・ 相談シート記入者 36名 (b) 住み替え完了件数 23件 (c) 多職種連携件数 27件 b 会議・研修等への出席 (a) 東京都居住支援協議会総会（東京都／オンライン） 1回（オブザーバー出席） (b) 府中市居住支援協議会部会（府中市居住支援協議会事務局） 2回 (c) 府中市居住支援協議会勉強会～居住支援の概要と住宅セーフティネット住まい相談～（府中市居住支援協議会事務局）

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		局) 1回 (d) 2024年度居住支援研修会（一般社団法人全国居住支援法人協議会／オンライン） 4回 (e) 担当者内部研修（個人情報保護） 12回 延36名

エ 産前産後家事・育児支援事業（市受託事業）

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果																		
(ア) 産前産後家事育児支援事業	利用者数 50名 延時間数 1,500時間 妊娠中または子育て家庭の家事・育児負担を軽減し、安心して日常生活を送れるよう、食事の準備や片付け、掃除などの家事支援、オムツ交換やもく浴介助の育児支援、定期検診や予防接種などの付き添い、未就学児の兄・姉の世話や送迎などをおこなう。	a 利用会員 51名 (a) 新規登録者数 50名 (b) 利用時間数 1,232時間																		
(イ) サービス内容	a 基本サービス 訪問相談件数 200件 電話相談件数 1,200件 来所相談件数 50件	(a) 職員による相談対応 <table><tr><th>区 分</th><th>件 数</th></tr><tr><td>訪問相談</td><td>158件</td></tr><tr><td>電話相談</td><td>1,200件</td></tr><tr><td>来所相談</td><td>55件</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1,413件</td></tr></table> (b) 協力会員活動状況 <table><tr><th>区 分</th><th>内 容</th></tr><tr><td>活動延人数</td><td>220名</td></tr><tr><td>活動延日数</td><td>782日</td></tr><tr><td>活動延時間</td><td>1,232時間</td></tr></table>	区 分	件 数	訪問相談	158件	電話相談	1,200件	来所相談	55件	合 計	1,413件	区 分	内 容	活動延人数	220名	活動延日数	782日	活動延時間	1,232時間
	区 分	件 数																		
	訪問相談	158件																		
	電話相談	1,200件																		
	来所相談	55件																		
合 計	1,413件																			
区 分	内 容																			
活動延人数	220名																			
活動延日数	782日																			
活動延時間	1,232時間																			
b 家事支援 活動件数 250件	家事支援 443回																			
c 育児支援 活動件数 1,800件	育児支援 1,400回																			

(ウ) 研修

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a 育児支援研修	回数 年3回 新たに育児支援活動を始めたい協力会員のための研修を行う。	5月28日 参加者 8名 9月12日 参加者 4名 1月11日 参加者 5名
b レベルアップ研修	回数 年1回 参加者数 30名 協力会員のレベルアップを目的に必要性の高いテーマに基づく研修を開催する。	11月16日 「産後うつ～助産師の視点から～」 参加者 16名
c 協力会員連絡会	回数 年1回 協力会員への情報提	6月22日 参加者 10名

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
	供及び会員同士の情報交換を行う。	
d ふちゅう ママパパ応 援隊研修	産前産後家事・育児支援事業に登録している協力会員向けにみらい主催で研修を行う。	2月5日「子供の食事と栄養」 参加者 9名

オ 居住保証事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a 居住保証	相談件数 100件 申請件数 30件 保証件数 50件 住宅に困窮する高齢者世帯及び心身に障害のある方がいる世帯に、賃貸借契約に係わる保証人が得られない場合、当協議会が保証人となる。	(a) 相談件数 (情報提供を含む) 54件 (b) 申請件数 (更新申請を含む) 11件 (c) 保証件数 (累計) 18件

(4) ボランティア活動推進事業

ボランティア活動やNPO団体等の市民活動を支援するため、府中ボランティアセンターを運営する。

ア 市民啓発推進事業

(ア) 普及宣伝

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a 情報の提供	各種行事でのPR活動回数 4回 ボランティア活動に関する普及宣伝を行う。	(a) ふちゅうの福祉への掲載 18回 (b) 各種行事でのPR活動 6回 (水防訓練・ボランティア体験・福祉まつり・総合防災訓練・市民協働まつり・児童生徒のボランティア活動紹介展) (c) まちづくりニュースの発行 (再掲: 29頁参照) (d) 市広報紙へ掲載 20回

(イ) 各種活動支援

さまざまな人材を活用するため、技術や趣味などをもっている方にボランティアとして登録してもらい、市内の施設や団体・企業等とのつながりを推進する。

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果															
a 相談支援	相談件数等 ニーズ相談件数 100件 ボランティア活動相談件数 200件 福祉教育相談件数 200件 その他相談件数 300件 ボランティア活動をしたい方と必要とする方、及びNPO団体等の市民活動団体等の市	(a) 相談件数 <table border="1"> <tr> <td>1</td><td>ニーズ相談</td><td>130件</td></tr> <tr> <td>2</td><td>ボランティア活動相談</td><td>238件</td></tr> <tr> <td>3</td><td>児童生徒のボランティア活動普及事業関係相談 (ボランティア体験含む)</td><td>469件</td></tr> <tr> <td>4</td><td>その他相談 (地域福祉コーディネーターによるボランティア相談)</td><td>1,221件</td></tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td><td>2,058件</td></tr> </table>	1	ニーズ相談	130件	2	ボランティア活動相談	238件	3	児童生徒のボランティア活動普及事業関係相談 (ボランティア体験含む)	469件	4	その他相談 (地域福祉コーディネーターによるボランティア相談)	1,221件	合 計		2,058件
1	ニーズ相談	130件															
2	ボランティア活動相談	238件															
3	児童生徒のボランティア活動普及事業関係相談 (ボランティア体験含む)	469件															
4	その他相談 (地域福祉コーディネーターによるボランティア相談)	1,221件															
合 計		2,058件															

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果																																													
	民活動団体や企業等からの相談を受け、助言、援助、連絡調整等を行う。																																														
b 交流事業	連絡会の開催回数 1回 地域における市民の自主的な活動を促進するため、ボランティアグループ等の活動紹介を行うなど、地域でのボランティア活動を共有する。	ボランティア連絡会の開催 3月29日 参加者 9名																																													
c ボランティアへの活動支援	登録ボランティアの名簿及び活動状況の管理やボランティア活動に対する実態調査を実施し、ボランティアが円滑に活動できるよう受給調整等の支援を行う。 活動者実態調査人数 500名	(a) 登録ボランティア活動状況 ・ 障害児(者)、高齢者、児童、行事手伝い等 延2,191名 内、趣味・特技を活かしての個人活動 延586名 (b) ボランティア登録状況 ①個人登録 <table><tr><th>年齢</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>構成比</th></tr><tr><td>20歳未満</td><td>1名</td><td>1名</td><td>2名</td><td>0.5%</td></tr><tr><td>20～29歳</td><td>3名</td><td>2名</td><td>5名</td><td>1.2%</td></tr><tr><td>30～39歳</td><td>4名</td><td>9名</td><td>13名</td><td>3.0%</td></tr><tr><td>40～49歳</td><td>8名</td><td>17名</td><td>25名</td><td>5.9%</td></tr><tr><td>50～59歳</td><td>9名</td><td>54名</td><td>63名</td><td>14.8%</td></tr><tr><td>60～69歳</td><td>33名</td><td>94名</td><td>127名</td><td>29.9%</td></tr><tr><td>70歳以上</td><td>47名</td><td>143名</td><td>190名</td><td>44.7%</td></tr><tr><td>合計</td><td>105名</td><td>320名</td><td>425名</td><td>100.0%</td></tr></table> ②団体登録 56団体	年齢	男	女	計	構成比	20歳未満	1名	1名	2名	0.5%	20～29歳	3名	2名	5名	1.2%	30～39歳	4名	9名	13名	3.0%	40～49歳	8名	17名	25名	5.9%	50～59歳	9名	54名	63名	14.8%	60～69歳	33名	94名	127名	29.9%	70歳以上	47名	143名	190名	44.7%	合計	105名	320名	425名	100.0%
年齢	男	女	計	構成比																																											
20歳未満	1名	1名	2名	0.5%																																											
20～29歳	3名	2名	5名	1.2%																																											
30～39歳	4名	9名	13名	3.0%																																											
40～49歳	8名	17名	25名	5.9%																																											
50～59歳	9名	54名	63名	14.8%																																											
60～69歳	33名	94名	127名	29.9%																																											
70歳以上	47名	143名	190名	44.7%																																											
合計	105名	320名	425名	100.0%																																											
d 活動の場の提供及び機材の貸出	随時 ボランティア活動室及び印刷機の利用を登録しているボランティア団体に場及び機材の貸出しを行い、活動を支援する。	(a) 活動の場の提供及び機材の貸出 ・ ボランティア活動室等の貸出 415回 ・ ボランティア活動に必要な機材の貸出 434回 (印刷機・点字プリンター・点字板・車椅子・白杖・高齢者疑似体験セット・HUG)																																													
e ボランティア保険の加入	随時 全国社会福祉協議会及び東京都社会福祉協議会が実施するボランティア保険・行事保険の加入窓口を設置し、ボランティア活動を支援する。	(a) 全社協ボランティア保険 <table><tr><td>1</td><td>福祉サービス総合補償</td><td>9件</td><td>1,134名</td></tr><tr><td>2</td><td>ボランティア行事用保険</td><td>138件</td><td>18,868名</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>147件</td><td>20,002名</td></tr></table> (b) 東社協ボランティア保険 <table><tr><td>1</td><td>ボランティア保険加入手続き</td><td>424件</td><td>4,542名</td></tr><tr><td>2</td><td>行事保険加入手続き</td><td>59件</td><td>2,168名</td></tr><tr><td>3</td><td>行事保険(当日参加型)加入手続き</td><td>110件</td><td>4,312名</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>593件</td><td>11,022名</td></tr></table>	1	福祉サービス総合補償	9件	1,134名	2	ボランティア行事用保険	138件	18,868名	合 計		147件	20,002名	1	ボランティア保険加入手続き	424件	4,542名	2	行事保険加入手続き	59件	2,168名	3	行事保険(当日参加型)加入手続き	110件	4,312名	合 計		593件	11,022名																	
1	福祉サービス総合補償	9件	1,134名																																												
2	ボランティア行事用保険	138件	18,868名																																												
合 計		147件	20,002名																																												
1	ボランティア保険加入手続き	424件	4,542名																																												
2	行事保険加入手続き	59件	2,168名																																												
3	行事保険(当日参加型)加入手続き	110件	4,312名																																												
合 計		593件	11,022名																																												
f 使用済み切手の収集	随時 使用済み切手の収集を行う。	(a) 使用済み切手の収集 寄付件数 93件																																													

イ 養成研修事業

(ア) ボランティア講座の開催

新たにボランティアや、助け合い事業での協力会員として活動を始めたい方のための入門研修や活動経験のある方や活動を継続的にを行っている方などの技術向上を図るため、専門研修を開催する。

事 項	目標・概要	結 果
a ボランティア協力会員入門研修（再掲）	回数 年12回 新たにボランティアや協力会員として活動を始めたい方のための入門研修を行う。	(a) ボランティア・協力会員入門研修（再掲：55頁参照） 15回 92名
b 専門研修	回数 年1回 参加者数 30名 必要性の高いテーマに基づく研修を開催する。	傾聴講座 11月25日・28日 28名

(イ) ボランティア体験の開催

事 項	目標・概要	結 果
a ボランティア体験	ボランティア体験 参加者数 150名 小学生と保護者・中学生・高校生・大学生等や市民を対象にボランティア体験を開催し、体験学習による福祉の理解やボランティア活動のきっかけづくりの場を提供する。	ボランティア体験 7月～ (a) 中学生以上 (b) 小学生と保護者 受入団体 52団体 81名／延159名 8組17名／延22名
b 企業研修への協力	回数 年1回 企業が実施する新人研修への協力を行う。	(a) 三菱UFJ銀行新人研修 5月15日・16日 受入施設 6施設 30名／延60名

(ウ) 福祉教育の推進

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果			
a 児童生徒のボランティア活動普及事業協力校	指定校数 40校 連絡会の開催 回数 年2回 福祉教育を推進するために、協力校の指定をし、活動費の助成を行う。	(a) 府中市社協指定校数			
		府中市社協指定校 40校	内 訳	小学校 22校 中学校 11校 高校・その他 7校	助成金交付 26校
b 児童生徒のボランティア活動紹介展	回数 年1回 ボランティア活動普及事業協力校で行われているボランティア活動の紹介展を開催する。	(b) 協力校連絡会			
		5月29日 17校 12月10日 17校			
c 教職員に対する研修	府中市市立小・中学校教職員研修	(a) 福祉体験研修（初任）			
		8月21日 参加教職員 46名			

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
会	回数 1回 出席者数 50名 小学校・中学校の教員に対する研修会や高等学校関係者の情報の共有化を図るための講座等を開催する。	(内、小学校教諭31名 中学校教諭15名)
d 出張ボランティア教室	車いす、ガイドヘルプ体験など 回数 40回 参加者数 2,000名 講師の派遣など 回数 40回 参加者数 2,400名 出張ボランティア教室を実施し、学校や企業、自治会等の団体が行う福祉活動を支援する。さらには、社会福祉法人等の協力のもと、関わりを促し、福祉教育が地域で深められる活動となるよう働きかける。	(a) 福祉体験機器の貸出 95回 (b) 車椅子体験、ガイドヘルプ体験など 15回 1,597名 (c) 手話・点字指導者、講師の派遣など 12回 1,203名

(エ) 災害支援ボランティア（防災ボランティア）の推進

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a 各種訓練	水防訓練 回数 年1回 総合防災訓練 回数 年1回 災害ボランティアセンター設置運営訓練 回数 年1回 防災まち歩き 回数 年4回 災害ボランティア講座 回数 年6回 災害支援ボランティア講座や訓練を実施し、災害支援ボランティアの育成に努める。また、有事に備え、災害ボランティアと地域ニーズのマッチング等の訓練を行う。 また、防災の視点でまち歩きを実施する。	(a) 水防訓練 6月2日 7名 (b) 初めての災害ボランティア講座 7月20日（ふれあい会館） 29名 (c) 災害ボランティアスタッフ養成講座 8月17日・8月24日 延 16名 (d) 災害を経験された方から学ぶ勉強会 9月21日 21名 (e) 総合防災訓練 9月14日（府中第五中学校サグ会場） 職員 2名 10月5日（第七小学校サグ会場） 職員 2名 10月27日（日新小学校） 職員 3名 (f) 防災まち歩き 10月12日片町文化センター周辺 24名 10月13日中央文化センター周辺 29名 11月9日押立文化センター周辺 14名 11月30日住吉文化センター周辺 26名 (g) 職員全体研修災害ボランティア設置運営訓練 11月17日（ふれあい会館） 140名 (h) 災害困りごとワークショップ 8名 (i) アドバイザー講師依頼 5回 (j) アドバイザー打合せ 3回 (k) 防災士資格取得 職員 2名

(5) 地域福祉活動助成金交付事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
ア 地域福祉活動助成金交付	交付団体数 50団体 地域課題を住民が主体となって解決する活動を行っている福祉活動団体に活動費の一部を助成する。	(ア) 地域交流サロン活動 28団体 1,425,000円 (イ) その他の地域福祉活動 15団体 824,000円 (ウ) 福祉関係団体 6団体 262,000円 (エ) わがまち支えあい協議会 11団体 1,650,000円

(6) 生活福祉資金貸付事務受託事業（東社協受託事業）

低所得世帯、障害者世帯や要介護高齢者世帯に、生活の安定と経済的自立を図ることを目的に貸付けと必要な相談支援を行う。

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
ア 福祉資金	生業・出産・療養等の具体的な利用目的がある場合に該当する資金の貸付けを民生委員の相談援助活動により行う。	〔対象等〕 民生委員の相談援助活動により、低所得世帯、障害者世帯及び要介護高齢者世帯に貸付けを行った。 (ア) 福祉費 1件（累計 103件）
イ 教育支援資金	学校教育法に規定する高校、専門学校大学等の授業料や入学する際に必要な入学金の貸付けを民生委員の相談援助活動により行う。	〔対象等〕 民生委員の相談援助活動により、所得が少ない世帯に貸付けを行った。 (ア) 就学支度費 8件（累計 268件） (イ) 教育支援費 16件（累計 389件）
ウ 緊急小口資金	緊急かつ一時的に困窮している世帯が資金の貸付けによって、その後の生活及び償還の見通しが立つ場合に貸付けを行う。	〔対象〕 緊急かつ一時的に困窮している世帯 (ア) 緊急小口資金 0件（累計 121件） (イ) 特例貸付（コロナ関連） 0件（累計 2,544件） (能登半島地震) 0件（累計 1件）
エ 総合支援資金	収入の減少や失業等により、生活に困窮する低所得世帯を対象に生活を立直しするための生活費及び一時生活再建費等の貸付けを行う。	〔対象〕 収入の減少や失業等により、生活に困窮する低所得世帯 (ア) 生活支援費（旧子育て貸付含む） 0件（累計 109件） (イ) 一時生活再建費 0件（累計 25件） (ウ) 住宅入居費 0件（累計 9件） (エ) 特例貸付（コロナ関連） 0件（累計 1,895件） 延長申請（終了） 0件（累計 827件） 再貸付（終了） 0件（累計 1,011件）
オ 不動産担保型生活資金	一定の居住用不動産を有する低所得世帯及び要生活保護の高齢者世帯に対し、当該不動産を担保として生活資金の貸付けを行う。	〔対象〕 一定の居住者用不動産を有する低所得世帯及び要生活保護の高齢者世帯 (ア) 一般向け 0件（累計 11件） (イ) 要保護向け 0件（累計 1件）

(7) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業（東社協受託事業）

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
ア 入学準備金	訓練促進給付金の支給を受けている方に、入学金、通学費、制服代等の貸付けを行う。	(ア) 利用者数 2件（累計11件）
イ 就職準備	就職にあたり必要な	(ア) 利用者数 1件（累計 5件）

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
金	費用、転宅費用、被服費、通勤に要する費用の貸付けを行う。	
ウ 住宅支援資金	母子・父子自立支援プログラムを受け、生活再建を行っている一人親に家賃分の貸付けを行う。	(ア) 利用者数 3件 (累計 11件)

(8) 福祉サービス利用援助事業 (東社協受託事業)

ア 地域福祉権利擁護事業 (日常生活自立支援事業)

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
(ア) 地域福祉権利擁護 (日常生活自立支援)	福祉サービス利用援助契約に基づき、判断能力が不十分な高齢者、障害のある方を対象に福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理サービス等を行う。	a 問合せ・相談件数 3,215件 b 契約締結件数 10件 (内生活保護 2件) c 終了件数 26件 d 現在の実利用人数 92件 (内生活保護 30件) e 契約準備件数 3件 f 定期支援件数 (契約者) 1,760件
(イ) 生活支援員連絡会	回数 年2回 専門員から生活支援員に向けて業務に必要な情報を発信し、また生活支援員同士が意見交換を図ることで円滑な支援の実施を目指す。	a [第1回] 9月9日 26名 (a) 事務連絡 (b) 新任生活支援員紹介 (c) 意見交換①「地権事業・生活支援活動について」 ②「生活支援員連絡会で話したいテーマ」 b [第2回] 3月10日 22名 (a) 事務連絡 (b) 情報提供①事業の現状や動向、今後の事業展開、関連制度や社会情勢への対応等について (東社協) ②利用者からのメッセージ (c) 意見交換①東社協のはなしを聞いて ②利用者からのメッセージを聞いて思うこと ③生活支援員のやりがい ④生活支援員を続けるために工夫していること

(9) 福祉サービス利用者総合支援事業

ア 府中市福祉サービス利用者総合支援事業 (市受託事業)

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
(ア) 利用者サポート	福祉サービス利用支援、苦情相談、成年後見制度利用相談等の専門相談事業を実施するとともに、成年後見制度の利用が適切にできるよう支援する。	a 利用者サポート事業 (総合・専門相談) 1,664件
(イ) 福祉サービス利用援助	高齢者及び身体に障害のある方を対象に府中市福祉サービス利用援助事業を実施する。	a 府中市福祉サービス利用援助事業 0件
(ウ) ふくし法律相談	回数 年6回 弁護士による「ふくし法律相談」及び苦情	a ふくし法律相談 6回 20件 b 苦情の対応 (調整) 6件

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
	対応（調整）を行う。	
(エ) 利用者 相談	相談件数 年1,500件 成年後見制度の利用 相談を行う。	a 相談件数 1,260件
(オ) 普及啓 発	関係者研修 回数 年2回 参加者数 80名 中核機関として、行政及び地域包括支援センター等の成年後見申立て等に関わる相談機関の職員を対象に、成年後見制度についての相談を受けるために必要な知識や情報を学ぶ機会を提供する。	a 出前講座等 (a) 中核機関パンフレット配布 6機関 84部 (b) 「成年後見制度のはなし」 主催：清陽会（ひまわり園） 1回 36名 (清陽会職員 5名含む) (c) 「府中市社会福祉協議会の取組み・権利擁護課の取組み」 主催：金融ジェロントロジー研究会 1回 9名 (d) 「成年後見制度の一般的なはなしと意見交換」 主催：きらぼし銀行信託事業部 1回 4名 (e) 「権利擁護と権利擁護センターふちゅうについて」 主催：民協高齢福祉部会 1回 30名 (f) 「権利擁護センターふちゅうについてと情報交換」 主催：小金井リハビリテーション病院 1回 5名 (g) 「これで安心！老後のお金と未来ノート」 主催：きらぼし銀行府中支店 1回 31名 (h) 「2024年度 第7ブロック勉強会 身元保証について特に「おひとりさま」のケースと病院 に入院された方の退院に向けた対応について」 主催：医療ソーシャルワーカー協会北多摩南部 ブロック 1回 13名 b ケースカンファレンス等会議への出席件数 (a) 地域包括支援センター担当地区ケア会議 25回 (b) サービス担当者会議（介護支援専門員主催） 37回 (c) 障害者相談機関等 (地域生活支援センター等7回・病院2回・市7回) 16回 (d) 専門員モニタリング会議（毎日実施） (e) 権利擁護担当者連絡会 6回 (f) 認知症地域支援推進員連絡会 3回 (g) 地域支援ネットワーク関係者連絡会 2回 c 成年後見制度関係者研修「～こんな時も成年後見制度で支援できますか？～」 令和6年12月5日 17名 場所：ふれあい会館3階会議室 講師：西東京きらり法律事務所 弁護士 長谷川敬祐 氏

イ 成年後見推進機関事業（市受託事業）

(ア) 成年後見人養成事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
a 成年後見 人の養成等	養成講習 回数 1回 受講者数 10名 成年後見制度の利用 を促進するため、市民 後見人の活動を行う人 材を育成する。 連絡会 20名 後見活動メンバーに	(a) 成年後見人の受任（市民後見人） 受任件数 18件 (b) 府中市市民後見人入門講習・地域福祉権利擁護事業 生活支援員養成講習（6月7日～7月19日、全8日間） ・申込者 16名 ・受講者 16名 ・全課程修了者 16名 ・生活支援員登録者 10名 (c) 府中市市民後見人基礎講習（11月8日～12月6日、全5日間） ・申込者 7名

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
	活動への理解・協力を促し、新たな市民後見人受任に向けて働きかける。 研修会 20名 後見活動メンバーが今後の受任に備え、対人援助に関する知識の取得と技術の向上を目指す。 フォローアップ事業 20名 後見活動メンバーが活動に必要な知識や技術を習得する機会を設ける。	・受講者 7名 ・全課程修了者 7名 ・後見活動メンバー登録者 7名 (d) 後見活動メンバー 43名 (e) 後見活動メンバー連絡会 16名 (f) 後見活動メンバー等研修会 26名 開催日 令和7年2月7日 9:45～11:45 内 容 「対人援助を学ぶ」 講 師 東洋大学福祉社会デザイン学部社会福祉学科 東洋大学社会貢献センター長 教授 高山直樹 氏 (g) フォローアップ研修 17名 開催日 令和7年2月28日 10:00～12:00 内 容 「市民後見人として利用者の意思決定を支援する」 ～対人援助者として～ 講 師 東京社会福祉士会権利擁護センターぱあとなあ東京 相談役 大輪典子 氏

ウ 権利擁護センターふちゅう講演会

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
(ア) 講演会	回数 年1回 参加者数 112名 判断能力が低下しても、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、成年後見制度の利用促進のため、中核機関として市民向けの制度の紹介及び相談機関としての権利擁護センターふちゅうの周知を図る。	a 7月31日 75名 「まるごと知りたい成年後見制度—法律・福祉・手続きの視点から—」 講師：権利擁護センターふちゅう所長 弁護士 山口ゆかり 氏 ：府中公証役場 佐野仁志 氏 ：ソーシャルネット南のかぜ代表 大輪典子 氏

エ 成年後見制度入門講座

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
(ア) 成年後見制度入門講座	回数 全6回 参加者数 140名 参加者の関心に沿った分かり易い内容と質疑応答時間の確保等、双方向性を重視した設定で開催することにより、市民間に後見制度の普及を図る。	参加者 92名 〔第1回〕 6月12日 19名 「元気なうちに知っておこう～高齢期を安心して暮らしたい～」 場所：ふれあい会館3階会議室 講師：西東京きらり法律事務所 弁護士 長谷川敬祐 氏 〔第2回〕 8月22日 17名 「相談のしかたから手続きまで～実際に制度利用を考えている方へ～」 場所：ふれあい会館3階会議室 講師：西東京きらり法律事務所 弁護士 長谷川敬祐 氏 〔第3回〕 10月30日 17名 「福祉事業者と考える成年後見制度～こんな時に後見制度で支援できますか？～」 場所：ふれあい会館3階会議室 講師：西東京きらり法律事務所 弁護士 長谷川敬祐 氏 〔第4回〕 12月18日 15名 「家族が支える後見制度～後見人としてご家族の支援を検討

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		中の方へ～」 場所：ふれあい会館3階会議室 講師：西東京きらり法律事務所 弁護士 長谷川敬祐 氏 〔第5回〕 令和7年2月26日 24名 「元気なうちに決めておこう～高齢期の生活と財産を守るために～」 場所：ふれあい会館3階会議室 講師：成年後見センター リーガルサポート 東京支部 司法書士 渡辺和成 氏

オ 出前講座

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
(ア) 出前講座	回数 年20回 成年後見制度の普及啓発を図るため、市民団体・グループ等の依頼により出前講座を行う。	3回 49名

カ 後見人等連絡会

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
(ア) 親族後見人等懇談会	回数 年1回 参加者数 20名 後見人等をサポートするとともに、後見人同士の懇談の機会を提供する。	a 後見人等サポート事業 (a) 相談件数 174件 (b) 登録者数 親族後見人 16名 (新規登録者0名 取消者1名) 第三者後見人 102名 (新規登録者3名 取消者0名) (c) 親族後見人等懇談会 9月5日 1名 アドバイザー：権利擁護センターふちゅう所長 弁護士 山口ゆかり 氏
(イ) 第三者後見人等情報交換会	回数 年1回 参加者数 30名 後見人等をサポートするとともに、後見人同士の情報交換の機会を提供する。	第三者後見人等情報交換会 2月20日 7名 アドバイザー：権利擁護センターふちゅう所長 弁護士 山口ゆかり 氏

キ 成年後見申立て支援

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
(ア) 成年後見申立て支援	支援件数 年30件 相談者に寄り添い、適切な支援（申立て書類の作成、申立て同行等）を行う。	親族及び市民の成年後見申立て支援 a 家庭裁判所立川支部への申立てに同行 0件 b 東京家庭裁判所立川支部の申立てに関わる本人訪問（代理権設定）に立会い 6件 c 申立て書類の作成 (a) 市長申立て 23件 (b) 本人及び親族申立て 8件 (申立代理人及び候補者の調整含む)

ク 法人後見・法人後見監督

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
(ア) 法人後見・法人後見監督	法人後見件数 3件 法人後見監督件数 10件	a 成年後見人 (a) 受任件数 1件 (b) 相談件数 97件

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
	法人として成年後見人等を受任する。 市民後見人が選任された場合、後見監督人を受任する。 法人後見受任検討委員会を運営する。	b 成年後見（保佐）監督人 （a）受任件数（年度途中で終了したケースも含む） 20件 （b）相談件数 97件 c 法人後見協力員 0名 （a）活動件数 0件

ケ 独自事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
(ア) 権利擁護基金による助成	成年後見制度申立て費用、後見人等の報酬の助成及び地域福祉権利擁護事業利用料を助成する。 市民後見人の育成・支援・報酬の助成事業を行う。	a 府中市市民後見人への支援等に関する要綱に基づく助成 （a）市民後見人申立てに伴う書類交付手数料（住民票） 5件 1,100円 （b）市民後見人登記事項証明書交付手数料 9件 5,550円 （c）社会貢献型後見人損害保険料（東社協） 16名 88,720円 （d）書類郵送料 12件 2,774円
(イ) あんしん支援	契約人数 10人 入退院時の手続きや、入院時の身のまわりの手伝い、体調不良時の金銭管理、また、万が一亡くなった場合の葬儀埋葬までの事務手続き等を実施する。	a 契約件数 8件 b 相談件数 189件

(10) 地域包括支援センター推進事業

ア 地域包括支援センター推進事業

市内に設置されている地域包括支援センターの充実に必要な地域包括支援ネットワークの構築を図るための事業を実施する。

(ア) 認知症対策事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果																												
a 認知症に関わる講演会	回数 年1回 出席者数 250名 認知症高齢者や若年性認知症の普及啓発をはじめ、認知症の基礎知識、認知症の対応などの理解を深める活動を通して、市民による地域での見守りの意識向上を図る。	(a) 認知症でも安心！わがまち府中2024 映画上映&トークショー「99歳母と暮らせば」 講師：映画監督 谷光章 氏 日時：9月21日 13:30～16:00 会場：ルミエール府中 コンベンションホール飛鳥 参加者：223名																												
b 未来ノート・出前講座	販売数 300冊 府中版「未来ノート～私の生き方整理帳～」にて高齢期に必要とされる情報整理を推奨するとともに当該ノートの普及を促進するために老い支度カレッ	(a) 「未来ノート～わたしの生き方整理帳～」 <table><tr><td></td><td>平成24年度～令和5年度</td><td>令和6年度</td><td colspan="2">合計</td></tr><tr><td>印刷数</td><td>8,800冊</td><td>0冊</td><td colspan="2">8,800冊</td></tr><tr><td>参考配布数</td><td>545冊</td><td>7冊</td><td colspan="2">552冊</td></tr><tr><td>販売数</td><td>7,810冊</td><td>255冊</td><td colspan="2">8,065冊</td></tr><tr><td>残数</td><td>445冊</td><td>183冊</td><td colspan="2">183冊</td></tr></table>					平成24年度～令和5年度	令和6年度	合計		印刷数	8,800冊	0冊	8,800冊		参考配布数	545冊	7冊	552冊		販売数	7,810冊	255冊	8,065冊		残数	445冊	183冊	183冊	
	平成24年度～令和5年度	令和6年度	合計																											
印刷数	8,800冊	0冊	8,800冊																											
参考配布数	545冊	7冊	552冊																											
販売数	7,810冊	255冊	8,065冊																											
残数	445冊	183冊	183冊																											

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
	ジにおける情報発信や市民団体・グループ等での講座を実施する。	(b) 未来ノート公開講座 8月8日 13:30～15:30 「一緒に書こう！未来ノート」 参加者13名 (c) 認知症サポーター養成講座 ・地域福祉権利擁護事業生活支援員養成講習 1回 18名
c 介護者の会、認知症カフェの活動支援	回数 48回 参加者数 300名 認知症カフェ 1か所 認知症や若年性認知症の正しい知識の普及啓発を行う。また、介護者や応援ボランティアの拡充を図るとともに、市民が市民を支えるための仕組みの一つとして、介護者の会の活動及び認知症カフェの立上げを支援する。	(a) 介護者の会 ・介護者の会・けやき（ふれあい会館） 12回 介護者 延 16名 応援ボランティア（実人数6名） 延 35名 専門職（実人数2名） 延 20名 ・介護者の会・此の花（中央文化センター） 12回 介護者 延 20名 応援ボランティア（実人数6名） 延 29名 専門職（実人数2名） 延 15名 ・介護者の会・雲雀（フューラル） 11回 介護者 延 21名 応援ボランティア（実人数5名） 延 42名 専門職（実人数2名） 延 15名 (b) 介護者応援ボランティア連絡会 ①日時：6月20日 10:00～11:45 場所：ふれあい会館会議室 内容：介護者の会振り返り／今年度の活動予定 参加者 7名 ②日時：令和7年3月3日 10:00～11:45 場所：ふれあい会館会議室 内容：介護者の会振り返り／来年度の活動予定 参加者 7名 (c) 介護者応援ボランティアフォローアップ研修 日時：10月29日 10:00～11:45 場所：ふれあい会館会議室 講師：一般社団法人介護・生活質向上機構 代表理事 服部安子 氏 内容：認知症の理解、認知症の方を介護する家族の気持ち、ストレスケア 参加者 7名 (d) 介護者応援ボランティア養成講座 日時：10月29日 10:00～11:45 場所：ふれあい会館会議室 講師：一般社団法人介護・生活質向上機構 代表理事 服部安子 氏 内容：認知症の理解、認知症の方を介護する家族の気持ち、ストレスケア 参加者（介護者応援ボランティアフォローアップ研修者7名含む） 13名 (e) 認知症カフェ 「ゆずカフェ」（は～もに） 12回 参加者 延 21名 ボランティア 延 72名 専門職 延 32名
d 支援センターシステム	府中市と市内11か所の地域包括支援センター	(a) 支援センターシステムの管理 府中市地域包括支援センターシステムの管理と見守りネ

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果									
ムの管理	一及び介護予防推進センターを結ぶシステムの円滑な運用に資するための管理を行う。	ネットワーク活動状況相談件数 <table><tr><td></td><td>全相談件数</td></tr><tr><td>総件数</td><td>40,581件</td></tr><tr><td>新規</td><td>3,126件</td></tr><tr><td>実人数</td><td>10,995件</td></tr></table>			全相談件数	総件数	40,581件	新規	3,126件	実人数	10,995件
	全相談件数										
総件数	40,581件										
新規	3,126件										
実人数	10,995件										
e 生活後退者自立支援	件数 2件 府中市と市内11か所地域包括支援センターとの緊密な連携により対象者の把握及び調査を実施し、生活後退者の支援を行う。	(a) 支援件数	0件								
f 老い支度カレッジ	回数 年4回 認知症への理解をはじめ、葬儀事情、医療・介護等サービスの利用手続き等、高齢期の課題に即した講演を通して、高齢期やその後の生活に必要な準備や考えについて情報発信する機会とし、未来ノートの普及につなげる。	(a) 老い支度カレッジ1 「上手に老いるために」 講師：老い支度クリエーター 石黒秀喜 氏 日時：9月6日 13:30～15:00 会場：ふれあい会館会議室 参加者：26名 (b) 老い支度カレッジ2 「意外に知らない介護にかかるお金の話」 講師：多摩同胞会事務局事務長 上野廣美 氏 日時：9月27日 13:30～15:00 会場：ふれあい会館会議室 参加者：29名 (c) 老い支度カレッジ3 「みんなが知りたい葬儀の話」 講師：終活普及協会理事 市川愛 氏 日時：10月9日 13:30～15:30 会場：ふれあい会館会議室 参加者：24名 (d) 老い支度カレッジ4 「こころが軽くなる遺言の書き方」 講師：府中みやまち法律事務所 弁護士 麻生由里亜 氏 日時：10月18日 13:30～15:00 会場：ふれあい会館会議室 参加者：38名									
g 若年性認知症関係者等学習会	回数 1回 出席者数 40名 相談支援を行う専門職や若年性認知症の家族を対象に研修を実施する。また、本人、専門職と家族で定期的に情報交換できる場づくりを行う。	(a) 若年性認知症介護者の会（ふれあい会館） 12回 介護者 延 53名 応援ボランティア（実人数2名） 延 27名 専門職（包括、行政、社協等） 延 36名 (b) 若年性認知症関係者等学習会 日時：令和7年2月27日 14:00～16:00 会場：ふれあい会館会議室 講師：東京都多摩若年性認知症総合支援センター 来島みのり 氏 当事者 参加者 15名									

2 心身障害者福祉センター管理運営事業

市内に居住する心身障害者（児）の福祉増進及び文化教養の向上を図り、併せて市民との連携を深めながら社会参加と自立を支援する事業を実施する。

(1) 指定管理事業

ア 管理運営事業

事 項	目標・概要	結 果
(ア) 管理運営	施設の機能として「福祉避難所としての施設利用に関する協定」に基づくマニュアル策定と有事に備えた実践的な訓練を通して、災害に備えた運営体制の充実をはかる。 福祉センターの施設、設備及び物品の保守並びに維持管理に関する業務を行う。	a 定期的な保守点検のほか、感染症予防対策の一部継続 b 「消防計画」「事業継続計画」を改正 c 運営委員会の開催（再掲：11頁参照） 6月26日（第1回） 出席12名 （a）委員長の互選について （b）令和5年度心身障害者福祉センター事業報告について （c）福祉避難所の概要について 3月27日（第2回）※オンライン併用 出席14名 （a）令和6年度心身障害者福祉センター事業進捗状況について （b）心身障害者福祉センター認知度等に関するアンケート調査結果について （c）令和7年度心身障害者福祉センター事業計画について d 心身障害者福祉センター指定管理制度における定期モニタリング 1回 e 施設の老朽化に伴う空調、消防、給排水設備等の修繕を実施。また施設の安全管理のため自衛消防隊による建物等の点検作業を定期的実施。 f 感染症の発生及びまん延防止等委員会 5回 g 虐待防止・権利擁護並びに身体拘束適正化委員会 3回

イ 生活介護事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果														
(ア) 通所活動 在籍数 等	在籍者数 62名 開所日数 243日 身体及び知的に障害のある方を対象に、通所による集団活動や社会生活の場を提供する。また、障害の状況や医療的ケアの有無に関わらず、日々の活動を通して、地域生活がより充実したものとなるよう支援する。	a 通所訓練 定員及びサービス提供時間の変更（令和6年6月から） ・ 定員：80名→60名へ ・ サービス提供時間：5時間→6時間へ														
		(a) 在籍者数 57名（3月31日現在） 入退所状況														
		<table><tr><td>状況</td><td>人数</td><td>備考</td></tr><tr><td>入所</td><td>1名</td><td>特別支援学校卒</td></tr><tr><td>退所</td><td>3名</td><td>入所施設（2名） 生活介護事業所（1名）</td></tr></table>	状況	人数	備考	入所	1名	特別支援学校卒	退所	3名	入所施設（2名） 生活介護事業所（1名）					
		状況	人数	備考												
		入所	1名	特別支援学校卒												
		退所	3名	入所施設（2名） 生活介護事業所（1名）												
		(b) 延利用者数 10,638名 (部門別)														
		<table><tr><td></td><td>在籍者数</td><td>延利用者数</td><td>判定会議</td></tr><tr><td>作業部門</td><td>24名</td><td>4,990名</td><td rowspan="3">1回</td></tr><tr><td>生活実習部門</td><td>33名</td><td>5,648名</td></tr><tr><td>合計</td><td>57名</td><td>10,638名</td></tr></table>		在籍者数	延利用者数	判定会議	作業部門	24名	4,990名	1回	生活実習部門	33名	5,648名	合計	57名	10,638名
			在籍者数	延利用者数	判定会議											
		作業部門	24名	4,990名	1回											
生活実習部門	33名	5,648名														
合計	57名	10,638名														
(c) 開所日数 244日																
(d) 行事																
<table><tr><td>行事名</td><td>回数(時期)</td><td>参加人数</td></tr><tr><td>館内行事 花火（作業部門）</td><td>1回（9月）</td><td>20名</td></tr></table>	行事名	回数(時期)	参加人数	館内行事 花火（作業部門）	1回（9月）	20名										
行事名	回数(時期)	参加人数														
館内行事 花火（作業部門）	1回（9月）	20名														

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果															
		(生活部門) 焼き芋 クリスマス会 (作業部門) 買い物企画 (生活部門) 新年会 節分(豆まき) 電車企画 (作業部門) お茶会 (生活部門) ドライブ企画 (作業部門) 和太鼓 年度末会 (作業部門) お花見企画 (生活部門)	1回(10月) 1回(12月) 1回(12月) 6回(12月・1月) 1回(1月) 1回(2月) 2回(2月) 1回(2月) 4回(3月) 1回(3月) 1回(3月) 1回(3月)	22名 42名 21名 29名 42名 46名 8名 27名 14名 50名 21名 7名													
		体験(外出)行事 高尾山 羽田空港 よみうりランド ラウンドワン いちご狩り	3回(6月・7月) 1回(9月) 4回(9月・10月・11月) 2回(11月) 3回(2月・3月)	12名 7名 16名 7名 12名													
		招待行事 軽スポーツ大会 ラグビー体験教室 アルバルク東京 体操教室	1回(10月) 1回(11月) 1回(2月)	24名 8名 15名													
		(e) 医療的ケア提供状況(令和6年度中 対象者10名)															
		<table border="1"> <tr> <td>経管栄養</td><td>吸引</td><td>吸入</td><td>導尿</td><td>酸素吸入管理</td><td>膀胱留置カテーテル管理</td></tr> <tr> <td>594回</td><td>3回</td><td>0回</td><td>257回</td><td>625回</td><td>42回</td></tr> </table>	経管栄養	吸引	吸入	導尿	酸素吸入管理	膀胱留置カテーテル管理	594回	3回	0回	257回	625回	42回			
経管栄養	吸引	吸入	導尿	酸素吸入管理	膀胱留置カテーテル管理												
594回	3回	0回	257回	625回	42回												
		※経管栄養(3名)・吸引(3名)・吸入(1名)・導尿(2名) ・酸素吸入管理(2名)・留置膀胱カテーテル管理(1名)															
(イ) 支援の充実	通常活動及び特別プログラム等の活動を見直し、改善、実施する。 専門職による利用者の個別評価を取入れ、日々の活動に生かす仕組みをつくる。 多様な利用者にも対応できるよう職員の支援力及び専門性の向上に努める。	a 専門職による支援(活動の充実化・職員の専門性向上) (a) 作業療法士(非常勤)(33回) 装具等の相談・作成、食事摂取や活動、利用者への関わりに対する支援、助言等 (b) 理学療法士(非常勤)(36回) 活動支援・助言等 (c) 音楽療法士(25回) 音楽活動の実施、助言等 (d) 嘱託医(46回) 利用者との面談、職員相談等 b 研修 作業生活実習訓練研修欄参照 c リハビリテーション加算取得に向けた準備 (a) 施設見学(立川療護園はごろもの音／みずき)															

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果		
(ウ) 家庭との連携	個別面談 年1回	a 家族対象行事		
	見学会 年1回	内 容	回 数 (時 期)	参 加 者 数
	家族懇談会 年1回以上	事業説明会	3回 (4月・2月)	60名
	家族向け勉強会 随時	家族懇談会 (施設見学会)	2回 (7月・11月)	15名
	家族間及び職員と家族の関係性を深める機会を設ける。	家族懇談会	1回 (12月)	14名
	将来の生活や社会資源の活用等、生活相談など家族が抱える課題解決に努める。 ご家族が福祉サービス情報等を学べる機会を必要に応じて設ける。	個別面談	1回 (令和6年3月～5月)	3月面談実施者 10名
		b 時間外保護 12件		

ウ 障害者地域生活支援事業（地域生活支援センターみ～な）

障害者等の重度化・高齢化や「親なき後」も住み慣れた地域で安心して生活できるように、地域生活支援拠点としての役割を担っていく。

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果			
(ア) 障害者地域生活支援	相談件数 5,700件 地域活動支援センター事業等 開設日数 264日 延利用人員 5,280名 相談支援事業（指定一般相談支援事業、地域移行支援事業、地域定着支援事業、指定特定相談支援事業、指定障害児相談支援事業）、地域活動支援センターⅠ型事業（講座・講習会・学習会等）を実施し、地域の障害者（児）及び家族の地域生活を総合的に支援する。 障害支援認定調査を市から受託し、対象者の障害支援区分のための調査を実施する。	a 相談支援事業等 新型コロナウイルス等の感染予防に配慮しつつ相談を実施。障害のある方やその家族の支援			
		(a) 総合相談 9,401件			
		・一般相談 8,845件			
		・当事者相談 176件			
		・専門相談（心理士・PT・OT） 380件			
		※PT：理学療法士 OT：作業療法士			
		(b) 指定特定相談・指定障害児相談（サービス等利用計画）相談件数 2,813件			
		・指定特定相談支援事業 登録件数51件／計画作成 47件／モニタリング 83件			
		・指定障害児相談支援事業 登録件数17件／計画作成 19件／モニタリング 20件			
		(c) 指定一般相談（地域移行・地域定着）			
		・地域移行 0件			
		(d) 障害支援区分認定調査 82件			
		b 地域活動支援センター事業等 一般市民や障害のある方を対象に、講習会や交流会等の事業を実施。			
		No.	内 容	日 数	延人数
		1	パソコン開放	100日	89名
		2	装具・福祉機器・住宅改善相談	25日	20名
		3	地域交流イベント	9日	1,350名
		4	子ども理解講習会 ・手話 7月22日, 24日～25日 8月7日～9日 ・肢体不自由 7月31日 ・視覚障害 8月 2日	8日	68名
		5	肢体当事者相談員企画（茶話	25日	74名

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果			
			会・調理・外出)		
		6	視覚当事者相談員企画（料理・茶話会・外出）	24日	179名
		7	相談会	8日	0名
		8	中途視覚障害者講習会	3日	34名
		9	関係機関連絡会（会場・オンライン併用開催）	1日	30名
		10	講座・講習	28日	186名
		11	視覚障害者の為のスマホ教室	4日	22名
		12	学習会	3日	26名
		13	出前講座（小学校）	3日	343名
		合 計		241日	2,421名

エ 機能訓練事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果			
(ア) 機能訓練	在籍者数 40名	a 通所訓練 (a) 在籍者数・延利用者等 (3月31日現在)			
	通所訓練				
	延利用者数 3,660名				
	相談・見学等				
	相談件数 100件		在籍者数	延利用者数	判定会議
	ADL支援等	在籍者	36名(実人員44名)	2,951名	9回(9名)
	件数 500件	自主活動	—	119名	—
	障害のある方を対象に、「家庭」「地域」で自立し、自信を持って暮らしていけるよう地域リハビリテーションを行う。	※入所9名、修了2名、退所6名 ※平均年齢53.11歳 (3月31日現在)			
		(b) 通所設定日 243日			
		b 相談・見学等			
	相談	見学	家庭訪問		
	88件	13件	16件		
	c ADL支援・装具等作製・修理対応利用件数				
	在籍者	在籍者以外			
	118件	174件			
	※在籍者以外の支援には、機能訓練修了者のフォローアップ(チェック)及び在籍者以外は、チェック、土曜相談会、施設外・在籍外リハを含む。				

オ 訪問支援事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果			
(ア) 訪問支援	在籍者数 5名 延利用者数 97名 外出が難しい障害のある方を対象に自宅での課題解決に向けた相談及び支援プログラムを提供する。	a 在籍者数等 (3月31日現在)			
			在籍者数	延利用者数	判定会議
		在籍者	3名	83名	0回 (0名)
		試行利用者	0名	0名	—
		(その他)			
			電話	メール	
	延利用者数	3件	0件		

カ 緊急一時入所事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果			
(ア) 緊急一時入所	判定会議 随時 登録者数 350名 利用別 宿泊利用 200日 日帰り利用 50日	a 判定会議 17回 b 登録者数 336名 (a) 新規登録 15名 (b) 取消し・辞退 10名 c 利用内容			

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果				
	利用実人員 50名 障害のある方が居宅で介護を受けることができないとき、一時的に保護を行うことにより、障害のある方やその家族の地域生活を支援する。また、地域生活支援拠点として緊急要件での利用について関係機関と連携して対応する。	d	利用実人員	合計 41名		
			(身障手帳 4名／愛の手帳 19名／手帳重複 18名)			
			※レスパイト…介護者の休養のため、一時的にケアを代替すること			
			内容	日数	泊数	件数
			緊急利用者（宿泊）	203日	243泊	40件
			緊急利用者（日帰り）	24日	－	24件
			レスパイト（宿泊）	30日	56泊	26件
レスパイト（日帰り）	7日	－	7件			
合計	264日	299泊	97件			

キ 施設等の貸出事業

会議室、多目的室、浴室、プール（屋外）、印刷機等、車いす、図書の貸出しを行う。

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果				
(ア) 施設等の貸出し	多目的室 利用件数 400件 利用者数 5,000名 会議室（1、2） 利用件数 500件 利用者数 4,000名 浴室 利用件数 200件 利用者数 200名 プール 利用件数 80件 利用者数 800名 印刷機等 利用件数 80件 利用枚数 20,000枚 図書 利用者数 50名 利用冊数 100冊 市内に住む、心身に障害のある方及びその家族、団体または、ボランティア及びボランティア団体を対象とし、多目的室等の貸出しを行う。但し、図書は、市民全般を対象に行う。 （プール期間は、7月中旬から8月末日まで） 利用する方々が、安全かつ衛生的に利用できるような環境を整える。	a	多目的室（266日開設）			
		利用日数	利用件数	利用者数	稼働率	
		145日	189件	2,093名	54.5%	
		b	会議室（266日開設）			
		利用日数	利用件数	利用者数	稼働率	
		158日	242件	1,221名	59.4%	
		c	浴室（266日開設）			
		利用日数	利用件数	利用者数	稼働率	
		103日	129件	129名	38.7%	
		d	プール（46日開設）			
		利用日数	利用件数	利用者数		
		40日	112件	1,030名		
		e	印刷機等（266日開設）			
		利用件数	利用数			
		27件	14,742枚			
		f	図書（266日開設）			
		利用者数	利用数			
		20名	42冊			

ク 給食事業

事 項	目標・概要	結 果			
(ア) 給食	提供日数 242日	利用者	生活介護事業	機能訓練事業	計
	実人数 100名	提供日数	244日	183日	-
	食数 12,000食	食数	9,887食	351食	10,238食
	機能訓練事業、生活介護事業の通所者を対象に、障害状況に応じた給食を提供する。	利用者提供数	9,832食	348食	10,180食

ケ 送迎循環バス運行事業

事 項	目標・概要	結 果			
(ア) 送迎循環バス運行	利用人数 25,000名 施設利用者の交通手段の利便を図るため、送迎循環バスを運行する。	(運行日数245日)			
		コース	人 数	コース	人 数
		東コース	4,268名	中央コース	3,783名
		西コース	4,893名	南コース	2,671名
		北コース	5,011名	臨時・土曜便	427名
				合 計	21,053名

コ その他全体事業等

事 項	目標・概要	結 果	
(ア) 福祉センターまつり	参加者数 800名 隣接する多摩職業能力開発センター府中校と共催で、福祉センターまつりを開催し地域住民に当施設の活動内容等についてPRを行う。	11月3日 ・各事業紹介（スタンプラリー参加者） ・体験コーナー ボッチャ体験 障害疑似体験 点字体験 手話体験 作業生活革細工体験 ・イベント「若松リコーダー隊」による演奏 「府中の森芸術劇場の協力によるサクソ四重奏」 ・市内作業所（4事業所）による模擬店	来場者 932名 535名 235名 62名 71名 69名 266名 251名
(イ) 広報活動	センター新聞（再掲） 年3回 3,000部 訓練室だより 機能訓練 2回 80部 作業生活12回 840部 地域生活支援 12回 17,600部 市民、利用者、関係機関等へ福祉センターの活動内容を広くPRするため、センター新聞「ともだち」を発行する。また、通所者を対象に各訓練室だよりを随時発行するほか、障害に対する理解啓発を図るため広報紙「よんで ² み～な」を発行する。	a ともだち（センター新聞）（再掲：28頁参照） b 訓練室だより（作業生活） c よんで ² み～な（地域生活支援）	2回 2,000部 12回 796部 12回 19,200部

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
(エ) 防火防災訓練	回数 年6回 火災、震災及び多摩川の洪水時における避難確保に備えて訓練等を実施する。	a 5月22日 火災を想定した避難訓練 職員75名 利用者80名 b 6月21日 府中消防署員による心肺蘇生訓練及び動画視聴による心肺蘇生訓練 職員11名 (動画視聴92名) c 9月13日 消火器・散水栓訓練 職員47名 d 10月8日 避難確保計画に基づく避難訓練 職員55名 利用者43名 e 11月15日 火災を想定した避難訓練 職員45名 利用者45名 f 1月27日 地震を想定した避難訓練 職員48名 利用者57名 g 3月10日～21日地震災害等に備えた動画研修 職員35名

(2) 障害者就労支援事業（市受託事業／府中市障害者就労支援センターみ～な）

障害のある方の職業生活を支える支援のほか、地域の就労支援機関との連携、福祉施設に対し一般就労を希望する方への支援方法の教示など専門的支援を担う。また、企業に対する障害者雇用促進の働きかけ、新規開拓、障害者雇用に対する不安解消、雇用後の継続的な助言・指導を行う。

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
ア 相談・支援等	相談・支援件数 13,000件 就労支援・定着支援・職場訪問・職業準備支援・職場開拓・実習支援・復職支援・離職支援・生活相談・将来設計、社会生活支援等を実施する。	(ア) 相談・支援等 10,325件
イ 就労支援登録者	登録者数 500名	(ア) 就労支援登録者 530名 うち新規登録 65名 a 定着支援 407名 うち新規就職 21名 b 求職支援 78名 c 準備支援 19名 d その他 26名 (イ) 登録辞退・取消者 10名
ウ 登録者等の支援	就労支援 職場支援件数 5,500件 就職準備支援件数 80件 職場開拓件数 30件 職場実習支援件数 10件 定着支援件数 300件 離職支援件数 60件 生活支援 日常生活支援件数 5,000件 不安や悩みの解消支援件数 2,000件 豊かな社会生活を築くための支援件数 700件 将来設計・自己決定	(ア) 就労支援 a 職業相談（就労支援件数） 3,879件 b 就職準備支援 202件 c 職場開拓 4件 d 職場実習支援 3件 e 定着支援 234件 f 離職支援 44件 (イ) 生活支援 a 日常生活支援 3,629件 b 不安や悩みの解消 1,861件 c 豊かな社会生活を築くための支援 387件 d 将来設計や本人の自己決定支援 82件

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果			
	の支援件数 300件				
エ 余暇支援 ・講座等の 開催	日数 120回	No.	内 容	日 数	延人数
		1	たまり場	100日	53名
		2	フリースペース	－	6名
		3	就労支援登録者余暇グループ	16日	203名
		4	職業準備等グループ活動	13日	13名
		5	就労支援講座	2日	7名
			合 計	131日	282名
		オ 地域開拓 促進	情報提供件数 1,500件	(ア) 府中市障害者就労支援機関連絡会 6回 59機関 (イ) 障害者就労関係（求人、実習、研修等）情報提供 47回 延1,781件	

3 府中市子ども発達支援センター（児童発達支援部門）運営事業

府中市子ども発達支援センターは地域における障害児支援の中核的役割として、乳幼児から18歳まで、切れ目のない相談支援体制が求められている。当該センターでは、「お子さんとご家族のニーズを大切にし、子どもも家族も育てる」「高い専門性に基づく客観的アセスメントと発達支援の実施」「生活年齢、発達年齢に合わせた支援だけでなく、将来を見据えた「今」必用な支援の提供」を事業のコンセプトに各事業を実施する。

（1）発達相談・発達支援

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
ア 発達相談	市が担当する総合相談からつながれた18歳までの子ども及び保護者に対し、相談・発達評価等を行い、結果に基づいて適正な発達支援の提供や他の支援機関等と繋ぐ。子どもへの支援のみでなく、保護者への支援や子どもが所属する母集団施設等の関係機関支援にも取り組む。 前身のあゆの子から対象年齢が拡大するため、機関連携や役割分担の中で発達相談が担う役割を明らかにしていく。	(ア) 発達相談 a 新規相談（親との初回電話） 455件 b インテーク（相談票提出後の確認） 441件 c 心理評価（新規） 413件 d 心理再評価 252件 e 評価報告／所見（保護者） 682件 f 心理継続相談 314件 g 継続相談 589件 (イ) 機関連携 a 部門間 501件 b 行政機関 542件 c 園 567件 d 学校 87件 e 医療機関 96件 f 事業所 86件 g カンファレンス 5件
イ 個別支援	お子さんの状況に応じて心理士・作業療法士・言語聴覚士・児童指導員等による個別支援プログラムを提供する。 支援体制を整え、専門的支援を提供する。	個別支援 合計 895件 内訳 (ア) 心理等個別支援 433件 (イ) 作業療法士（OT）個別支援 90件 個別評価等 87件 (ウ) 言語聴覚士（ST）個別支援 157件 個別評価等 119件

事 項	目標・概要	結 果						
ウ グループ支援	保育士、児童指導員、心理士等が子どもの発達支援と家族支援を目的に小集団でのグループ療育を提供する。 主に2歳児までを対象とする親子活動グループ／3歳児から5歳児の学年別のグループをそれぞれ10～15グループ程度設定する。 前身のあゆの子外来グループ指導に比して希望児は回数を増回できるよう整える。	(ア) グループ指導						
		名称	対 象	回数	実人数	延人数	ペアレントプログラム	グループ数
		かるがも	未就園・2歳児	159回	95名	720名	31回	12
		ひよこ	3歳児	170回	97名	809名	41回	14
		つばめ	4歳児	191回	116名	1,094名	46回	15
		はやぶさ	5歳児	180回	105名	1,054名	42回	14
		合 計		700回	413名	3,677名	160回	55
		(イ) グループ指導に伴うきょうだい保育 (未就園親子グループのみ対象) 31回 延33名 (ウ) 「通信」発行によるワンポイントアドバイス (エ) 利用者アンケート調査 10月～12月						
エ 保育所等訪問支援	子どもが所属する機関（保育所、幼稚園等）に訪問支援員（保育士、児童指導員、心理士等）が訪問し、直接支援・間接支援を通して、移行期における集団適応を促す支援を提供する。 新規取組みとなるため、移行期を支える支援として開始し、体制づくりと公立施設としての有効な実施基盤を整える。	(ア) 保育所等への訪問支援 a 利用実人数 5名 b 訪問件数 44件 (イ) 自己評価 9月～1月						
オ 支援検討会議	府中市総合相談担当者等と協働で定期的に検討会議を実施する。相談受付後や、提供する支援を変更・終了する際に実施し、公正かつ適正に支援の案内を行う。 公立施設として提供する支援の選択や他の施設への引継ぎ等を検討する会議として位置づけを確立する。	(ア) 部門調整会議A 51回 (イ) 支援検討会議B 51回 (ウ) 巡回相談連絡会 4回 (エ) 教育・巡回相談カンファレンス 10回						

(2) 児童発達支援事業（通園 すてっぷ）

事 項	目標・概要	結 果	
ア 基本事業	年齢に応じ週2～5日	(ア) 在籍児数	(4月～5月) 39名

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果																																							
	の通園型療育を提供する。通園が母集団となり、活動プログラム、生活課題（排泄・食事・生活リズムなど）への取り組みも含めた単独通園（親子分離）での活動を提供する。 バス送迎、給食の提供あり。 前身のあゆの子からの定員増、送迎バスの導入に対し、子どもたちが円滑に楽しく安心して過ごすことができるよう取り組む。 定員 40名	(6月～12月) 40名 (1月～3月) 39名 (イ) 手帳所持者数 26名 (ウ) 延利用児数 7,289名 (エ) 給食提供数 6,697名 (オ) 送迎利用実人数 35名 (カ) 送迎利用延人数 10,195名 (キ) 開所日数 205日 (台風のため1日閉所) (ク) 退所児数 19名 (内訳 卒園12名、転居1名、保育所・保育園へ移行6名) (ケ) 第三者評価・自己評価 令和6年度は自己評価を実施 10月～1月																																							
イ 行事	遠足、運動会、親子レクリエーションなど。 幼児期に所属集団で経験することが望ましい行事について、必要な配慮の上実施検討する。	(ア) 行事 <table border="1"> <thead> <tr> <th>行事名</th><th>回数 (時期)</th><th>参加人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>親子レクリエーション</td><td>1回 (5月)</td><td>33家族</td></tr> <tr> <td>福祉センタープール外出</td><td>4回 (7月～8月)</td><td>48名</td></tr> <tr> <td>誕生日会</td><td>月1回</td><td></td></tr> <tr> <td>運動会</td><td>1回 (11月)</td><td>39家族</td></tr> <tr> <td>クリスマス会</td><td>1回 (12月)</td><td>38家族</td></tr> <tr> <td>保育所交流</td><td>3回 (12月～1月)</td><td>35名</td></tr> <tr> <td>お別れ遠足</td><td>1回 (2月)</td><td>24名</td></tr> <tr> <td>体験行事 (年少)</td><td>1回 (2月)</td><td>12家族</td></tr> <tr> <td>卒園式</td><td>1回 (3月)</td><td>26家族</td></tr> </tbody> </table> (イ) すてっぷ内防災訓練 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th><th>回数 (時期)</th><th>参加者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひきとり訓練</td><td>3回 (9月)</td><td>36家族</td></tr> <tr> <td>避難訓練</td><td>2回 (12月、3月)</td><td>子ども71名 職員56名</td></tr> </tbody> </table>	行事名	回数 (時期)	参加人数	親子レクリエーション	1回 (5月)	33家族	福祉センタープール外出	4回 (7月～8月)	48名	誕生日会	月1回		運動会	1回 (11月)	39家族	クリスマス会	1回 (12月)	38家族	保育所交流	3回 (12月～1月)	35名	お別れ遠足	1回 (2月)	24名	体験行事 (年少)	1回 (2月)	12家族	卒園式	1回 (3月)	26家族	内容	回数 (時期)	参加者数	ひきとり訓練	3回 (9月)	36家族	避難訓練	2回 (12月、3月)	子ども71名 職員56名
行事名	回数 (時期)	参加人数																																							
親子レクリエーション	1回 (5月)	33家族																																							
福祉センタープール外出	4回 (7月～8月)	48名																																							
誕生日会	月1回																																								
運動会	1回 (11月)	39家族																																							
クリスマス会	1回 (12月)	38家族																																							
保育所交流	3回 (12月～1月)	35名																																							
お別れ遠足	1回 (2月)	24名																																							
体験行事 (年少)	1回 (2月)	12家族																																							
卒園式	1回 (3月)	26家族																																							
内容	回数 (時期)	参加者数																																							
ひきとり訓練	3回 (9月)	36家族																																							
避難訓練	2回 (12月、3月)	子ども71名 職員56名																																							
ウ 家族連携支援	連絡アプリ、面談、家庭訪問、ペアレントプログラム、参観・活動参加プログラムなど。 保護者との日常の連絡体制を整え、相談が受けやすい状況をつくる。家族支援プログラムを実施し相互の学びや共有の機会をつくる。	発達検査等個別面談、支援計画等の説明やモニタリング面談及び家庭訪問を通じて、家族の療育に関する理解等を支援した。 (ア) 保護者支援プログラム <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th><th>回数 (時期)</th><th>参加者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クラス懇談会</td><td>4回</td><td>160名</td></tr> <tr> <td>家庭訪問</td><td>1回 (5月)</td><td>37家族</td></tr> <tr> <td>活動参観</td><td>1回 (7月) 1回 (2月)</td><td>40家族 39家族</td></tr> <tr> <td>活動参加</td><td>1回 (10月)</td><td>38家族</td></tr> <tr> <td>きょうだいのつどい</td><td>1回 (8月)</td><td>3名</td></tr> <tr> <td>ペアレントプログラム</td><td>7回 (前期) 9回 (後期)</td><td>130名 127名</td></tr> <tr> <td>父母講演会</td><td>1回 (7月)</td><td>52名</td></tr> <tr> <td>父親交流会</td><td>1回 (7月)</td><td>20名</td></tr> </tbody> </table>	内容	回数 (時期)	参加者数	クラス懇談会	4回	160名	家庭訪問	1回 (5月)	37家族	活動参観	1回 (7月) 1回 (2月)	40家族 39家族	活動参加	1回 (10月)	38家族	きょうだいのつどい	1回 (8月)	3名	ペアレントプログラム	7回 (前期) 9回 (後期)	130名 127名	父母講演会	1回 (7月)	52名	父親交流会	1回 (7月)	20名												
内容	回数 (時期)	参加者数																																							
クラス懇談会	4回	160名																																							
家庭訪問	1回 (5月)	37家族																																							
活動参観	1回 (7月) 1回 (2月)	40家族 39家族																																							
活動参加	1回 (10月)	38家族																																							
きょうだいのつどい	1回 (8月)	3名																																							
ペアレントプログラム	7回 (前期) 9回 (後期)	130名 127名																																							
父母講演会	1回 (7月)	52名																																							
父親交流会	1回 (7月)	20名																																							

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果		
		OB会	1回（1月）	47家族
		(イ) 保護者支援プログラムに伴う兄弟預かり		10名
		(ウ) 延長預かり		41件
エ 保健健康	医師面接、内科（小児科）健診、歯科検診、歯科予防指導、個別の健康配慮対応（アレルギー、てんかんなど）。健康状況を把握し、安全配慮のもと、心身の健康を図る。	(ア) 嘱託医による健康診断	2回（6月、10月）	64名
		(イ) 嘱託医による保護者相談	4回（7月、8月、9月、10月）	18名
		(ウ) 嘱託医入所時面談	6回（6月、8月、12月、1月、2月、3月）	18名
		(エ) 歯科検診	1回（12月）	33名
		(オ) 歯科予防指導（12月）		
		個別指導		12名
		集団指導		8名

（３）地域支援・相談支援

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果		
ア 障害児相談支援・特定相談支援	地域における子どもの生活及び発達支援を支えるための福祉サービス利用等のコーディネートを中心とした計画相談支援の実施。サービス担当者会議を通じた関係機関連携。地域生活支援のための相談支援事業を行う。	(ア) 障害児相談支援		
		a 利用実人数		31名
		b モニタリング数		50件
		c 計画作成件数		54件
		(イ) 特定相談支援		
		a 利用実人数		1名
		b モニタリング数		9件
		c 計画作成件数		2件
イ 関係機関巡回相談	市内保育所、保育園、幼稚園、学童クラブからの依頼に対し、心理士等の専門職を派遣し、子どもの発達に関する相談等に応じる。保育支援課から引継ぐ巡回相談事業について、対象機関の拡大や調整方法の変更を含め円滑に実施する。	(ア) 巡回機関数		76件
		(内訳) 保育園（所）		47件
		幼稚園		11件
		学童		18件
		(イ) 実施回数		267回
		(ウ) 巡回相談連絡会		4回（再掲）
ウ 地域支援・地域連携	関係機関職員研修、ペアレントプログラム、公開講座等の実施。同施設内の他部門（障害者福祉課、教育相談・就学相談）との有効かつ円滑な連携基盤を整える。障害福祉、母子保健、子育て支援、保育、教育等の関係機関との情報交換を通じて、より有効な役割分担のための連携づくりを行う。	(ア) 関係機関職員研修		
		内 容	回数(時期)	参加者数
		臨床心理士（公認心理師） 発達の見立てと特性の理解	2回（7月）	64名
		言語聴覚士 ことば・コミュニケーションの育ち	2回（7月）	66名
		作業療法士 一人で食べられるようになるために必要なこと	2回（9月）	66名
		作業療法士 気になる子の行動の背景と手立てをかんがえよう	2回（10月）	77名
		作業療法士	2回（11月）	52名

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果		
	地域支援メニューを実施し、地域や関係機関の発達支援に関する理解や取組みの質を高める。 関係機関との連携強化に努める。	気になる子への支援		
		心理士・作業療法士・言語聴覚士 発達支援について話そう！（グループワーク）	2回（12月）	27名
		心理士 子どもの心を育む環境 ～保護者支援のポイント～	2回（1月）	60名
		（イ）ペアレントプログラム（保護者勉強会）		
		内 容	回数（時期）	参加者数
		作業療法士 子どもの特性に合わせた支援とは ～就学に向けて～	2回（6月）	60名
		作業療法士 気になる行動はどうしてだろう ～子どもの特性を理解しよう～	2回（7月）	52名
		言語聴覚士 ことばが出るまで（ことばの土台）	2回（9月）	14名
		言語聴覚士 ことばが出てきたら	2回（9月）	37名
		臨床心理士 就学へ向けて大切なこと	3回（11月、1月）	72名
		（ウ）その他の地域講座・講師派遣等		
		内 容	回数（時期）	参加者数
		民生委員協議会 子育て支援部会 （講師派遣）	1回（5月）	一名
		ファミサポ（講師派遣）	1回（7月）	13名
		ファミサポ（講師派遣）	1回（11月）	8名
		第6地区民生委員児童委員協議会定例会（講師派遣）	1回（2月）	29名
		支援対象児童等見守り強化事業 訪問員連絡会（講師派遣）	1回（3月）	26名
		（ウ）実習生受入れ 保育士実習 2件 2名		
		（エ）ボランティア 教材作りのボランティア 11回 19名 すてっぷ父母講演会児の兄弟預かり 1回 3名		
		（オ）視察受け入れ 施設として府中市が計上（施設全体の視察に協力）		

4 府中ケアサポートセンター運営事業

介護保険法における居宅介護支援事業、訪問介護事業等や介護予防・府中市日常生活支援総合事業、障害者総合支援法における介護給付事業等を実施する。

（1）訪問介護事業（法人独自事業）

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果		
ア 訪問介護	延利用者数 400名	（ア）訪問介護 市内に居住する介護保険法の要介護認定者		
	派遣回数 4,000回			
イ 訪問型サービス	国基準	a 利用者		221名
	延利用者数 160名	b 派遣回数		2,346回
	派遣回数 980回	c 派遣時間		2,438.75時間

事 項	目標・概要	結 果
	市基準 延利用者数 210名 派遣回数 960回 訪問介護員（ホームヘルパー）等は、要介護者等の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴等、その他の生活全般にわたる援助を行う。	(イ) 総合事業（国基準） 市内に居住する介護保険法の要支援者等 a 利用者 279名 b 派遣回数 1,563回 c 派遣時間 1,190.75時間 (ウ) 総合事業（市基準） a 利用者 163名 b 派遣回数 775回 c 派遣時間 571.25時間

（２）居宅介護支援事業（法人独自事業）

事 項	目標・概要	結 果
ア 居宅介護支援	居宅介護（予防）支援ケアプラン作成 介護給付数 1,000名 予防給付数 20名 介護認定を受けた要介護（要支援）の高齢者を対象に、利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、その利用者が可能な限り、その居宅において、有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、利用者の立場に立って援助を行う。	(ア) 利用者 630名 (介護給付 630名・予防給付 0名)

（３）居宅介護事業等（法人独自事業）

ア 障害者等居宅介護・同行援護事業

事 項	目標・概要	結 果
(ア) 居宅介護	利用者数 160名 派遣回数 1,200回 利用者の心身その他の状況及びその置かれている環境に応じて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう援助を行う。	a 利用者 197名 b 派遣回数 1,509回 c 派遣時間 1,794.75時間
(イ) 同行援護	延利用者数 130名 派遣回数 650回 自立支援給付の同行援護サービスの支給決定を受けた視覚障害者	a 利用者 171名 b 派遣回数 1,068回 c 派遣時間 2,023.50時間

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
	等の身体その他の状況及び置かれている環境に応じ、外出時における移動の介護の援助（ガイドヘルプサービス）を行う。	

イ 地域生活支援移動支援事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
(ア) 移動支援	延利用者数 140名 派遣回数 1,650回 府中市地域生活支援事業の移動支援事業対象利用者からの派遣依頼書によって、登録ヘルパー（ガイドヘルプサービス）を適切に派遣し、その障害者の自立と社会参加の推進に寄与する等の援助を行う。	a 利用者 157名 b 派遣回数 1,363回 c 派遣時間 1,284.00時間

(4) さわやかサービス事業（法人独自事業）

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
ア さわやかサービス	高齢者 利用者数 50名 派遣回数 250回 障害者 利用者数 50名 派遣回数 250回 介護保険法で定める訪問介護サービス及び障害者総合支援法の障害福祉サービスを使用している利用者が可能な限り、在宅でその有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように、法で定めるサービスの適用外や不足となるサービス等、生活全般にわたる援助を行う。	(ア) 高齢者 a 利用者 53名 b 派遣回数 146回 c 派遣時間 115.75時間 (イ) 障害者 a 利用者 68名 b 派遣回数 101回 c 派遣時間 56.75時間

(5) 子育て世帯訪問支援事業（市委託事業）

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
ア 子育て世帯訪問支援事業	1 家事支援（食事の準備、洗濯、掃除、買い物代行やサポート等） 2 育児支援（育児のサポート、保育所等の送	(ア) 利用者世帯 9世帯 (イ) 派遣回数 38回 (ウ) 派遣時間 54.5時間

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
	迎、宿題の見守り、外出時の補助等) 3 子育て等に関する不安や悩みの傾聴、相談・助言。 4 地域の母子保健施策・子育て支援施策等に関する情報提供	

5 は～もに運営事業

(1) は～もに運営事業

障害のある方の社会参加と自立を助長するため、市民との交流の場及び就業の場として事業を推進するとともに、市内福祉施設等の作品販売を通じ、社会参加の促進及び障害者福祉の啓発を図る。

ア 喫茶コーナーの運営

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果						
(ア) 喫茶コーナー	利用客数 10,000名 軽飲食等の販売を通して、障害がある方の社会参加と自立のための支援を行う。	a 喫茶コーナーの運営 <table border="1"> <tr> <th>営業日数</th><th>利用客</th><th>売上金</th></tr> <tr> <td>305日</td><td>9,134名</td><td>7,256,518円</td></tr> </table> b 運営委員会の開催（再掲：9頁参照） 6月25日（第1回） 出席4名 3月19日（第2回） 出席5名 c 在籍者等の状況 (a) 在籍者 15名（男性6名・女性9名） 平均年齢45.3歳 (b) 入退所状況 入所者0名 退所者2名 (c) 平均工賃 46,508円 (d) サービス利用状況 原則1日4時間週5日利用 d 行事参加状況など (a) 出張販売等参加行事 7月19日・20日 フォーリス販売会 9月15日 日精看（日本精神科看護協会）心の日 11月 3日 福祉センターまつり 11月13日・14日 フォーリス販売 12月 1日 W a i W a i フェスティバル 3月 2日 梅まつりフェア 3月23日・24日 市民桜まつり (b) レクリエーション 7月17日 観劇「ハリーポッターと呪いの子」 参加者14名 9月28日・29日 生花体験 参加者14名 12月11日 カラオケ 参加者14名 (c) 所員研修等 4月17日 防災について学ぼう 参加者16名 2月26日 ダンス・体操 参加者14名 3月26日 年度末反省会 参加者14名 e 実習生等受入	営業日数	利用客	売上金	305日	9,134名	7,256,518円
営業日数	利用客	売上金						
305日	9,134名	7,256,518円						

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
		(a) 支援学校任意実習 0名 (b) ボランティア体験学習 4名 (c) 現場実習・就業体験 2名 (d) 職場体験 6名 (e) その他 3名 f 内部会議 (a) は～もにい職員会議 12回 (b) は～もにい事業報告会 1回 (c) ケース会議 12回 (d) 虐待防止・権利擁護並びに身体拘束等適正化委員会 2回 g 職員研修 6月・生活支援員養成講習聴講（権利擁護センターふちゅう） ・府中市関連団体職員合同研修会「カスハラ対応の対策とポイント」（府中市関連団体事務局長会） 7月・東京都障害者虐待防止・権利擁護研修（東京都） ・工賃アップセミナー基礎編（東京都福祉局） 12月・虐待防止・権利擁護研修（府中市福祉作業所等連絡協議会） ・高齢障害者の介護保険と障害福祉サービス（地域生活支援センターあけぼの） ・ヤングケアラー講座基礎講座（府中市） 1月・工賃アップセミナー応用編（東京都） 2月・災害対策と対応について（北多摩ブロック社協） 3月・記録の書き方（府中市）

イ 販売コーナーの運営

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果						
(ア) 販売コーナー	利用客数 4,500名 市内福祉施設等の自主製品の販売とPRを実施する。 展示方法を工夫し、利用者増を目指す。	a 販売コーナーの運営						
		<table><tr><th>営業日数</th><th>利用客</th><th>売上金</th></tr><tr><td>305日</td><td>4,122名</td><td>2,550,240円</td></tr></table>	営業日数	利用客	売上金	305日	4,122名	2,550,240円
		営業日数	利用客	売上金				
		305日	4,122名	2,550,240円				
		(内販売収入 255,024円)						
		b 運営内容						
		通年						
		(a) 参加施設 24施設						
		府中共同作業所	むさし結いの家					
		ワークセンターこむたん	集いの家					
		ギャロップ	わかたけ作業所					
		コットンハウスフレンズ	心身障害者福祉センター					
		童里夢工房	府中はるみ園					
レスポワール工房	府中さくらの杜							
府中あゆみ園	プロジェクトけやきのもり							
府中ひまわり園	佐久福祉事業所ねば塾							
作業所スクラム	しらゆり第二福祉作業所							
ちえホーム	カンタービレ							
ケアチーム大芽	食彩さしすせそ							

(2) 府中市障害者就労支援施設就労訓練事業（市受託事業）

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果			
ア 就労訓練	利用者数 17名 障害のある方に就労	(ア) 御休み処の運営 <table border="1"> <tr> <th>営業日数</th><th>利用客</th><th>売上金</th></tr> </table>	営業日数	利用客	売上金
営業日数	利用客	売上金			

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果		
	に必要なマナー、接客能力、基礎体力等取得するための就労訓練を行う。	298日	6,811名	3,908,735円
イ 施設管理業務	管理施設 1施設 障害者就労支援施設「御休み処」の施設、設備及び物品の保守並びに維持管理に関する業務を行う。	(ア) 御休み処の維持管理を実施 1施設		

6 応急小口資金貸付事業

(1) 応急小口資金貸付事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果	
ア 応急小口資金	低所得者世帯の不時の僅少な出費等によって通常生活に困窮し、必要な資金を他から借り入れることが困難な世帯主に資金の貸付けを行う。	(ア) 緊急かつ一時的な生活費を貸付	1件（累計111件）

(2) 短期貸付事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果	
ア 短期貸付	生活保護法による被生活保護世帯で、保護開始後の最初の生活保護費を支給されるまでの世帯主に、福祉事務所長の要請により資金の貸付けを行う。		74件（累計2,551件）

7 歳末たすけあい運動事業

(1) 歳末たすけあい運動

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果	
ア 歳末たすけあい	目標額 325万円 12月 市民や自治会、各種団体等の協力による歳末たすけあい運動を実施し、当協議会を通じた地域福祉事業に充当する。	(ア) 実績額 3,622,756円	
		a 自治会等を中心に、市民の協力を得て募金活動を実施 実績額 2,341,556円	
		b 府中佛教会による托鉢 東部地区 370,201円 中部地区 361,536円	
		c 府中市民生委員児童委員協議会による街頭募金 実績額 398,449円	
		d 府中市社会福祉協議会職員による街頭募金 実績額 91,636円	
		e 前年度預り金・預金利子 59,378円	

Ⅱ 公益事業

1 ふれあい会館管理運営事業受託事業

(1) 指定管理事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果																																																										
ア 会議室等施設の貸出し	利用回数 2,200回 利用人数 43,000名 会議室稼働率 65% 市民及び市内の各種団体が実施する自主的な福祉活動の場を提供することにより、市民の福祉増進が図られるよう会議室等施設の貸出しを行う。 市民サービスが低下しないよう円滑な運営に努める。 地域の福祉拠点となるよう施設の充実を図る。	(ア) 会議室等施設の貸出 利用団体 50団体（福祉登録団体27団体、市内一般9団体、簡易登録団体14団体） a 料金免除（免除額施設利用料：528,050円） （器具代：95,000円） <table><tr><th>会議室</th><th>利用回数(回)</th></tr><tr><td>第1</td><td>239</td></tr><tr><td>第2</td><td>242</td></tr><tr><td>第3</td><td>296</td></tr><tr><td>第4</td><td>308</td></tr><tr><td>合計</td><td>1,085</td></tr></table> b 有料（会館収受利用料：247,800円 775コマ（件）、器具代14,750円 47回） （他施設入金機等：59,250円 130コマ（件）、器具代5,250円 19回） （減免施設代：249,360円、減免器具代18,000円） <table><tr><th>会議室</th><th>利用回数(回)</th></tr><tr><td>第1</td><td>282</td></tr><tr><td>第2</td><td>236</td></tr><tr><td>第3</td><td>182</td></tr><tr><td>第4</td><td>205</td></tr><tr><td>合計</td><td>905</td></tr></table> c 利用人数（a + b） <table><tr><th>会議室</th><th>利用人数(名)</th></tr><tr><td>第1</td><td>5,155</td></tr><tr><td>第2</td><td>3,089</td></tr><tr><td>第3</td><td>3,139</td></tr><tr><td>第4</td><td>6,518</td></tr><tr><td>合計</td><td>17,901</td></tr></table> (イ) 会議室稼働率（貸出日数293日） a 会議室別 <table><tr><th>会議室</th><th>稼働率</th></tr><tr><td>第1</td><td>59.3%</td></tr><tr><td>第2</td><td>54.4%</td></tr><tr><td>第3</td><td>54.4%</td></tr><tr><td>第4</td><td>58.4%</td></tr><tr><td>平均</td><td>56.6%</td></tr></table> b 時間帯別 <table><tr><th>会議室</th><th>稼働率</th></tr><tr><td>午前</td><td>63.3%</td></tr><tr><td>午後</td><td>65.8%</td></tr><tr><td>夜間</td><td>40.7%</td></tr><tr><td>平均</td><td>56.6%</td></tr></table>	会議室	利用回数(回)	第1	239	第2	242	第3	296	第4	308	合計	1,085	会議室	利用回数(回)	第1	282	第2	236	第3	182	第4	205	合計	905	会議室	利用人数(名)	第1	5,155	第2	3,089	第3	3,139	第4	6,518	合計	17,901	会議室	稼働率	第1	59.3%	第2	54.4%	第3	54.4%	第4	58.4%	平均	56.6%	会議室	稼働率	午前	63.3%	午後	65.8%	夜間	40.7%	平均	56.6%
会議室	利用回数(回)																																																											
第1	239																																																											
第2	242																																																											
第3	296																																																											
第4	308																																																											
合計	1,085																																																											
会議室	利用回数(回)																																																											
第1	282																																																											
第2	236																																																											
第3	182																																																											
第4	205																																																											
合計	905																																																											
会議室	利用人数(名)																																																											
第1	5,155																																																											
第2	3,089																																																											
第3	3,139																																																											
第4	6,518																																																											
合計	17,901																																																											
会議室	稼働率																																																											
第1	59.3%																																																											
第2	54.4%																																																											
第3	54.4%																																																											
第4	58.4%																																																											
平均	56.6%																																																											
会議室	稼働率																																																											
午前	63.3%																																																											
午後	65.8%																																																											
夜間	40.7%																																																											
平均	56.6%																																																											

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
イ 施設管理 業務	会館の施設、設備及び物品の保守並びに維持管理に関する業務を行う。	(ア) 事務室の貸出 府中市社会福祉協議会、シルバー人材センター、更生保護サポートセンターふちゅうに貸出

(2) 施設使用料収受事務 (市受託事業)

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
ア 使用料収 受事務	会議室使用料 回数 300回 金額 300,000円 器具使用料 回数 80回 金額 40,000円 府中市立ふれあい会館会議室及び器具の使用料収受事務を行う。	(ア) 会議室使用料 775コマ 247,800円 (イ) 器具使用料 47回 14,750円 ※ふれあい会館での収受のみの実績

2 地域包括支援センター運営事業

地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する。

＜担当地区＞ 原則として府中市押立町・車返団地

(1) 地域包括支援センター事業 (市受託事業)

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
ア 総合相談 支援	相談件数 5,500件 要援護高齢者やその家族等からの各種相談に対し、電話、面接及び訪問等により指導、助言を行う。	(ア) 訪問・来所・電話等相談 4,524件 (イ) 見守りネットワークによる相談等 872件 (ウ) 9月15日・16日 出張相談会 車返西自治会 「高齢者生活・健康なんでも相談会」 2回 延5件
イ 権利擁護	緊急対応件数 20件 虐待対応件数 20件 成年後見制度支援 件数 30件 権利擁護担当者連絡会 回数 8回 高齢者虐待の防止、消費者被害の防止、成年後見制度支援について、関係機関と連携・調整し、高齢者の権利が侵害されることのないように努める。	(ア) 緊急対応 (安否確認含む) 510件 (イ) 虐待対応 219件 (ウ) 成年後見制度支援 64件 (エ) 権利擁護担当者連絡会 6回
ウ 包括的・ 継続的ケ アマネジ メント支 援	ケアマネサロン 回数 3回 地域の居宅介護支援事業所の介護支援専門員の支援、資質向上及びネットワークの構築に努める。	(ア) 包括ケア会議 (民生委員情報交換会) 4回14名 (イ) ケアマネジャーサロン 2回10名
エ 介護予防 ケアマネジ	総合事業 延利用者数 700名	(ア) 利用者 延2,658名 (内訳：直営2,216名、委託442名)

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
メント	短期集中予防サービス 利用者数 10名 要支援者及び総合事業の対象となった方へ、適切なサービス提供ができるよう、介護予防ケアプランを作成してケアマネジメントを行う。 利用者の選定と利用にかかるケアマネジメントを行う。	
オ 在宅療養 相談窓口	相談件数 400件 市民および医療・介護関係者からの在宅医療・介護連携に関する相談対応を行う。	(ア) 相談対応 372件
カ 認知症初期集中支援 チームによる支援	会議出席 2回 訪問 2回 認知症が疑われ、医療・介護サービスの利用が困難な方に対して、認知症疾病医療センター等との連携により認知症初期集中支援チーム員として、訪問等の支援を行う。	(ア) 会議 0回 (イ) 訪問 0回 (ウ) 相談・申請 0回 0名
キ 地域包括 支援ネット ワーク	担当地区ケア会議 回数 6回 高齢者地域支援連絡会 回数 4回 地域包括支援ネットワークの普及 回数 6回 わがまち支えあい協議会 回数 36回 個別課題解決の地域ケア会議として、担当地区ケア会議を開催する。 地域課題発見の地域ケア会議として、高齢者地域支援連絡会を開催する。 自治会、シニアクラブ等、地域の団体の活動に参加し、高齢者見守りネットワークの普及啓発等を行う。 わがまち支えあい協	(ア) 担当地区ケア会議 10回 (イ) 地域支援ネットワーク関係者連絡会 4回 (ウ) 高齢者地域支援連絡会 4回 (エ) 講師依頼対応 ・自主グループ にこにこクラブ 2回 ・八幡町シニア連合会 2回 ・わくわくグランマ 1回 ・水曜会（健康教室より名称変更） 2回 ・押立文化センター敬老の集い 1回 ・白糸台中部公会堂 1回 ・花みずき（生き活きトキクラブより名称変更） 2回 (オ) 府中市認知症サポーター「ささえ隊」養成講座 ・公開講座 1回 ・出前講座 1回 (カ) わがまち支えあい協議会 ・白糸台エリア 5回 ・押立エリア 8回 ・是政エリア 3回 (キ) 認知症地域支援推進員 ・認知症地域支援推進員連絡会 6回 ・オレンジサロン（認知症家族介護者教室） 懇談会（オンライン・会場） 6回

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
	議会へ参加し、活動の支援や情報提供を行う。	
ク 家族介護者教室等開催	家族介護者教室等 2回 認知症家族介護者教室回数 6回 介護者の負担軽減や孤立化防止を目的に家族介護者教室等を開催する。	(ア) 家族介護者教室回数 2回 オレンジサロン 6回 (イ) 参加者 25名 家族介護者教室 61名 オレンジサロン 介護者教室
ケ 災害時要援護者への支援	救急医療情報キット申請支援等 件数 3件 災害時要援護者名簿及び災害救急時医療情報キットの申請支援、自治会や民生委員が行う災害時要援護者事業のサポートを行う。 災害発生時に福祉避難所の開設・運営支援を行う。	(ア) 熱中症予防見守り活動 74件 (イ) 医療情報キットの申請支援（災害緊急時）等 2件
コ 高齢者サービスの申請窓口 (ア) 介護保険認定申請代行・介護保険サービスの利用相談支援 (イ) 高齢者保健福祉サービスの利用相談支援	介護認定申請代行等 件数 300件 介護保険サービスの利用者相談支援 件数:再掲(1)アの件数に含まれる。 住宅改修申請代行 介護保険件数 5件 自立支援給付件数 5件 高齢者救急通報システム申請代行件数 10件 徘徊高齢者探索サービス申請代行件数 2件 生活援助員派遣調整件数 4件 認知症緊急ショートステイ利用調整件数 1件	a 件数 226件 b 住宅改修申請代行 ・介護保険 7件 ・自立支援給付 2件 c 救急通報システム・火災安全システム事業・救急通報システム・火災安全システム事業申請代行 11件 d 徘徊高齢者探索サービス事業申請代行 0件 e 生活援助員派遣事業 0件 f 認知症緊急ショートステイ事業 0件
(ウ) 福祉用具の利用相談支援	福祉用具の利用相談支援 件数:再掲(1)アの件数に含まれる。 福祉用具利用対象者の心身の状況を踏まえた福祉用具の紹介、選定、使用方法に関する相談及び助言を行う。	a 相談件数 43件
(エ) 高齢者住宅等の	管理人連絡調整 313日 入居者見守り等 10回	a 連絡調整日数 308日 b 見守り等（職員対応） 1回

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
見守り支援	高齢者住宅管理人との連絡調整及び入居者への見守り支援を行う。	
(オ) 要援護高齢者の在宅生活支援	緊急・虐待対応など ※再掲(1)イ	219件
(カ) 地域包括支援ネットワーク	担当地区ケア会議 回数 6回 高齢者地域支援連絡会 回数 3回 民生委員との情報交換会 回数 4回	a 担当地区ケア会議 10回 b 高齢者地域支援連絡会 4回 c 民生委員との情報交換会 4回
(キ) 災害時要援護者への支援	救急医療情報キット申請支援等 件数 3件 災害時要援護者名簿及び災害救急時医療情報キットの申請支援、自治会や民生委員が行う災害時要援護者事業のサポートを行う。	a 医療情報キットの申請支援(災害緊急時)等 2件
(ク) 認知症サポーター養成	「ささえ隊」養成講座 回数 4回 府中市認知症サポーター「ささえ隊」養成講座を行う。	a 回数 ・公開講座 1回 ・出前講座 1回
(ケ) 家族介護者教室等開催	家族介護者教室等 回数 2回 認知症家族介護者教室 回数 6回 家族介護者同士の交流、情報交換、家族介護者を取り巻く課題の把握等を行う。	a 家族介護者教室 (a) 回数 2回 (b) 参加者 25名 b 認知症家族介護者教室(再掲:87頁オレンジサロン参照) (a) 回数 6回 (b) 参加者 61名

(2) 指定介護予防支援事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
ア 介護予防支援	延利用者数 1,000名 介護認定を受けた要支援者を対象に、介護予防給付のサービスを活用できるよう、ケアプランの作成やサービス事業者との連携・調整などを行う。	(ア) 指定介護予防支援 1,588名 (内訳:直営1,277名、委託311名) (イ) 短期集中予防サービス 4件

(3) 要介護認定事業(市受託事業)

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
ア 要介護認定調査	件数 150件 府中市より依頼され	(ア) 調査件数 26件

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
	た対象者に対し、要介護認定調査を行う。	

(4) 高齢者住宅管理事業（市受託事業）

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果			
ア 高齢者住宅管理	押立町やすらぎ	(ア) 管理住宅			
	入居者 9名				
	管理人連絡会	名称	所在地	戸数	入居者
	回数 2回	高齢者住宅	押立町1-5-54	9戸	9名
		押立町やすらぎ			
	府中市高齢者住宅の入居者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう、安否の確認や緊急時の対応、建物管理等により在宅生活を支援する。	(イ) 管理体制 管理人滞在時間は、原則として月曜日から土曜日、9:00～12:00の3時間。 a 管理業務説明会（緊急連絡先等） 1回 b 緊急通報システム等点検（設備・通報） 1回 c 高齢者住宅管理人連絡会 1回			

(5) 介護予防事業（市受託事業）

介護予防3事業（介護予防コーディネート事業、介護予防推進事業、地域デイサービス事業）が一本化され、「フレイル」予防の取組みを加えて、高齢者が地域において自立した生活が送れるよう介護予防の取組みを普及啓発する。

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
ア 元気アップ体操教室・地域交流体操	地域交流体操 会場 7ヵ所 回数 599回 ボランティア加算 400回 元気アップ体操教室 で覚えた体操を、参加 者が主体となり継続的 に行う場として開催す る。	(ア) 地域交流ひろば 4月～9月 地域交流ひろば 7ヵ所各2部 286回 延 4,613名 ※他5回【中止】7.8月1会場 会場空調設備不良のため ※他2回【中止】8月1会場 台風のため ※他1回【中止】3月1会場 積雪のため 中止電話連絡 70件 (イ) ボランティア加算 215回
イ 普及啓発	介護予防講座 回数 72回 講師派遣 回数 30回 フレイル予防講習会 回数 36回 事業説明会 (企画) 回数 3回 (支援) 回数 1回 イベント (企画・実施) 回数 15回 (参加・支援) 回数 20回 ふちゅう体操普及 回数 20回 訪問 回数 30回 面接 件数 20名 電話 件数 100名 未把握者訪問	(ア) 介護予防講座 64回 ※他1回【中止】8月16日 台風のため 参加者 延 778名 (イ) 講師派遣 13回 参加者 延 134名 (ウ) フレイル予防講習会 32回 参加者 延 200名 (エ) 事業説明会 2回 参加者 延4名 (オ) イベント a 企画・実施 10回 参加者 延 107名 b 参加・支援（他事業所のイベント応援） 28回 (カ) ふちゅう体操普及 2回 参加者 延 370名 (キ) 訪問活動 1回 (ク) 面接活動 6件 (ケ) 電話活動 17件 (コ) 未把握者訪問 35件

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
	件数 300名 ダイレクトメール	(サ) ダイレクトメール 287件
	件数 150名 グループ立上支援	(シ) グループ立上支援 a 自主グループ立上げ支援 9件 b 自主グループ立上げ加算 3件
	回数 6回 グループ育成活動	(ス) グループ育成活動 a 介護予防自主グループ育成活動 (活動中グループ数12団体)
	回数 60回 普及啓発活動	活動支援件数 86件
	回数 6回 会議出席等	(セ) 普及啓発活動 2件 (ソ) 会議出席等
	回数 50回 地域ネットワーク	介護予防コーディネーター作業部会 11回 介護予防事業検討会議 6回
	回数 50回 ボランティア加算	自立支援ケア会議 1回 みんチャレ定例会 10回
	60回	(タ) 地域ネットワーク 32回 (チ) ボランティア加算 34件

Ⅲ 収益事業

1 販売事業

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
(1) 販売	自動販売機 設置数 70カ所 売上額 8,000,000円 売店の出店 店舗数 1カ所 売上額 400,000円 清涼飲料水自動販売機等による販売事業を行う。 広報等により設置場所募集のPRに努める。	ア 清涼飲料水自動販売機等による販売事業 市内35施設に自動販売機55台を設置 7,973,291円 イ 売店の出店による販売事業 郷土の森公園売店 114,264円

Ⅳ その他の事業

1 その他の事業

(1) 赤い羽根共同募金

事 項	目 標 ・ 概 要	結 果
ア 赤い羽根共同募金	目標額 320万円 赤い羽根共同募金運動を実施し、市内福祉施設等の事業費や小地域福祉活動費等に配分する。	10月1日～12月31日 (ア) 実績額 2,501,902円 a 自治会等を通じて 1,456,105円 b その他個人（事務局窓口） 25,300円 c 団体 311,296円 d 職域募金 119,139円 e 募金箱 590,061円 f 前年度預り金・預金利子 1円